

香美町子育てに関するアンケート 報告書

令和6年3月
香美町

目 次

I 調査の概要

1 調査目的.....	1
2 実施要領.....	1
3 報告書の見方.....	2

II 調査結果

1 回答世帯の基本属性.....	3
(1) アンケート回答者.....	3
(2) 居住地区.....	3
(3) 子どもの人数.....	4
(4) 回答者の配偶関係.....	5
(5) 主な保育者.....	5
2 子どもたちの育ちをめぐる環境について.....	6
(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設.....	6
(2) 子育てに影響すると思う環境.....	6
(3) 子どもをみてもらえる親族・知人の状況.....	7
(4) 子育てに関する相談先の状況.....	8
3 子どもの保護者の就労状況について.....	10
(1) 保護者の就労状況.....	10
(2) フルタイムへの転換希望.....	13
(3) 未就労者の就労希望.....	14
4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	16
(1) 就学前の子どもの年齢.....	16
(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用率と利用希望率.....	17
(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況及び希望.....	19
(4) 支給認定の状況.....	28
(5) 平日の教育・保育事業を利用している理由.....	29
(6) 平日の教育・保育事業を利用していない理由.....	30

(7) 幼稚園の利用希望.....	31
5 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	32
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況.....	32
(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望.....	33
(3) 地域の子育て支援事業の利用状況.....	36
6 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について	39
(1) 土曜・休日の教育・保育事業の利用希望.....	39
(2) 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望.....	43
7 子どもの病気の際の対応について.....	45
(1) 教育・保育事業を利用できなかったことの有無.....	45
(2) 教育・保育事業を利用できなかった際の対処方法.....	46
(3) 病児・病後児保育施設等に対する利用希望.....	47
(4) 父母が休んで対処することに対する希望.....	49
8 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	51
(1) 不定期の教育・保育事業の利用状況.....	51
(2) 不定期の教育・保育事業の利用希望.....	53
(3) 宿泊を伴う一時預かりが必要になった状況.....	55
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	57
(1) 小学校低学年での放課後を過ごす場所の希望.....	57
(2) 小学校高学年での放課後を過ごす場所の希望.....	58
(3) 土曜・休日の放課後児童クラブの利用希望.....	59
(4) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望.....	60
10 職場の両立支援制度について.....	61
(1) 育児休業の取得状況及び未取得の理由.....	61
(2) 育児休業を取得した際の状況.....	63
11 こども誰でも通園制度（仮称）について.....	70
(1) こども誰でも通園制度（仮称）について.....	70
12 妊娠応援給付金・子育て応援給付金制度について.....	72
(1) 妊娠応援給付金・子育て応援給付金制度の利用について.....	72

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、「第3期香美町子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎となる教育・保育・子育て支援の「量（施設、事業等の利用）の見込み」の設定に必要な「現在の利用状況」や「今後の利用意向」を把握することを目的とする。

2 実施要領

(1) 調査対象

香美町内に居住する就学前児童	464人	(回答は保護者(325世帯)に依頼)
（内訳）幼稚園入所児童	80人	
保育所入所児童	254人	
認定こども園入所児童	30人	
広域入所児童	5人	
在宅児童	95人	

(2) 調査方法

施設入所児童は各施設を通じ配布及び回収を行い、在宅で保育する世帯については、郵送で配布・回収を行った。

(3) 調査期間

令和6年2月26日（月）～令和6年3月5日（火）

(4) 回収結果

	調査対象数	有効回答数	有効回答率
世帯数	325世帯	267世帯	75.9%
(うち)児童数	464人	391人	84.2%

3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表している。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものである。そのため、単一回答であっても合計値が100.0%にならない場合がある。（※内訳を表示している場合も同様）
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対しての割合をそれぞれ示している。そのため、合計が100.0%を超える。
- (4) 図表中に以下の表示がある場合は、複数回答を依頼した質問を示している。
 - ・ MA % (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合※特に断りがない限り、単一回答（回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する）形式の設問である。
- (5) 一部、世帯内の子ども一人ひとりについて回答を求めている設問については、その計を調査数（n数）として集計しており、回答世帯数（n=267）を超える場合がある。

II 調査結果

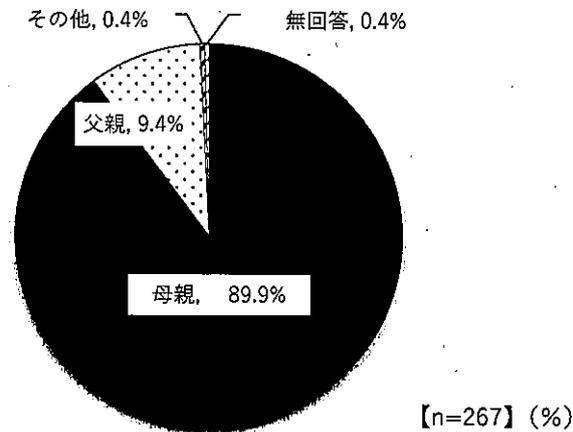
1 回答世帯の基本属性

(1) アンケート回答者

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

アンケートの回答者は、「母親」が89.9%、「父親」が9.4%となっている。

【アンケート回答者】

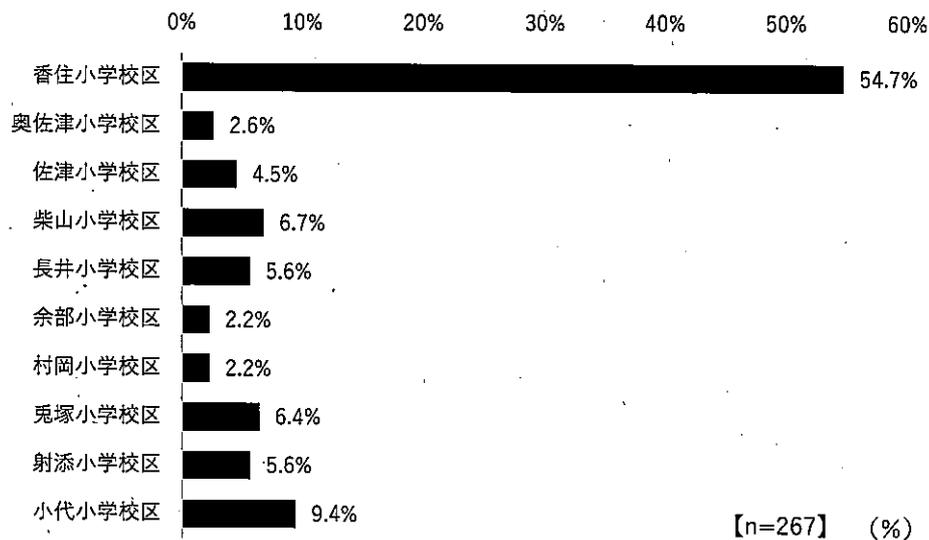


(2) 居住地区

問2 お住まいの地区をお答えください。(○は1つ)

居住地区は、「香住小学校区」が54.7%と半数以上を占めており、次いで「小代小学校区」が9.4%と高い。

【居住地区】

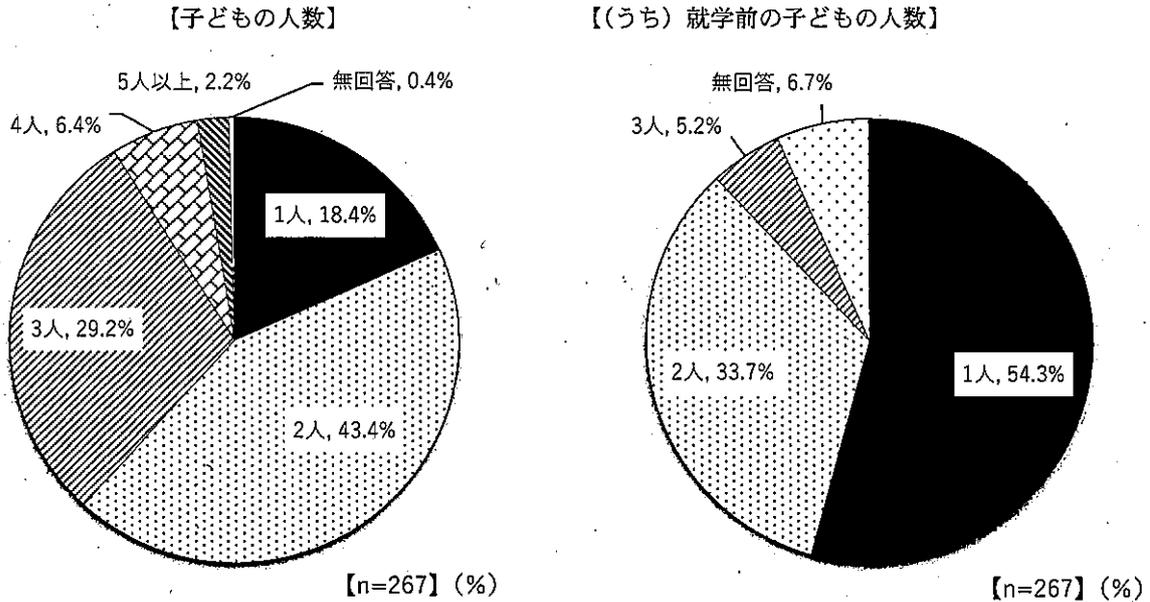


(3) 子どもの人数

問3 お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。

世帯の子どもの人数は、「2人」が 43.4%と最も高く、次いで「3人」が 29.2%、「1人」が 18.4%と高い。

また、就学前の子どもの人数は、「1人」が 54.3%と半数以上を占めている。



小学校区別にみると、子どもの人数が3人以上の割合が射添小学校区で 53.3%と最も高く、香住小学校区、長井小学校区でいずれも40%を超えている。また、就学前の子どもの2人以上の割合が、柴山小学校区で 72.2%と特に高く、奥佐津小学校区、佐津小学校区、長井小学校区、村岡小学校区、射添小学校区でいずれも40%以上となっている。

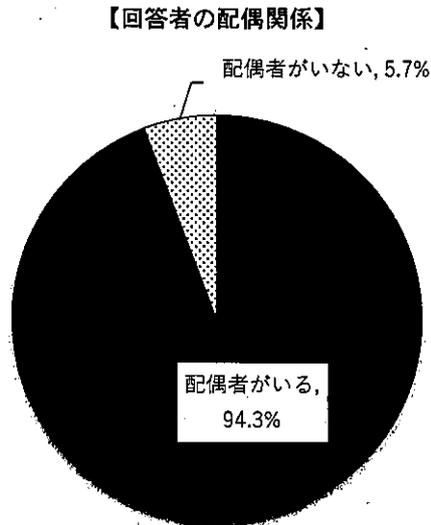
【子どもの人数及び就学前の子どもの人数<小学校区別>】 (％)

	n	子どもの人数						(うち) 就学前の子どもの人数			
		1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	1人	2人	3人	無回答
全体	267	18.4%	43.4%	29.2%	6.4%	2.2%	0.4%	54.3%	33.7%	5.2%	6.7%
香住小学校区	135	19.3%	37.8%	34.1%	5.9%	2.2%	0.7%	57.0%	28.9%	5.9%	8.1%
奥佐津小学校区	7	42.9%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	12	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%
柴山小学校区	18	5.6%	66.7%	16.7%	5.6%	5.6%	0.0%	22.2%	72.2%	0.0%	5.6%
長井小学校区	15	33.3%	20.0%	40.0%	6.7%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
余部小学校区	6	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	17	11.8%	52.9%	35.3%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	47.1%	0.0%	11.8%
兎塚小学校区	17	5.9%	76.5%	11.8%	0.0%	5.9%	0.0%	64.7%	29.4%	0.0%	5.9%
射添小学校区	15	6.7%	40.0%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%	53.3%	33.3%	13.3%	0.0%
小代小学校区	25	20.0%	44.0%	24.0%	8.0%	4.0%	0.0%	56.0%	20.0%	12.0%	12.0%

(4) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

アンケート回答者の配偶関係として、「配偶者がいる」が 94.3%、「配偶者がいない」が 5.7%となっている。

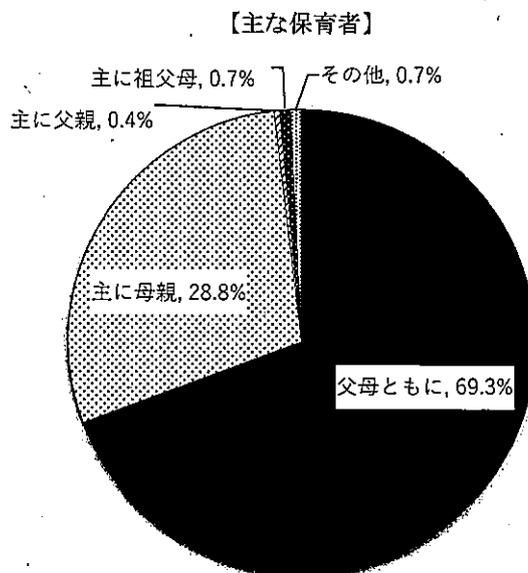


【n=267】 (%)

(5) 主な保育者

問5 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が 69.3%を占めており、次いで「主に母親」が 28.8%と高い。



【n=267】 (%)

2 子どもたちの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設

問6 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇はいくつでも)

子育てに日常的に関わっているのは、「父母ともに」が70.8%と最も高く、次いで「保育所」が56.9%、「祖父母」が41.6%となっている。小学校区別にみると、「父母ともに」が村岡小学校区で100.0%、「保育所」が兎塚小学校区で82.4%と高い。

【子育てに日常的に関わっている人・施設<小学校区別>】 (MA%)

	n	父母ともに	母親	父親	祖父母	幼稚園	保育所	認定 こども園	その他
全体	267	70.8%	21.3%	2.6%	41.6%	27.0%	56.9%	8.2%	2.2%
香住小学校区	135	71.9%	22.2%	2.2%	37.8%	31.1%	60.0%	0.0%	1.5%
奥佐津小学校区	7	42.9%	42.9%	14.3%	42.9%	14.3%	57.1%	0.0%	14.3%
佐津小学校区	12	75.0%	16.7%	8.3%	58.3%	8.3%	58.3%	0.0%	16.7%
柴山小学校区	18	61.1%	22.2%	0.0%	33.3%	44.4%	72.2%	0.0%	0.0%
長井小学校区	15	53.3%	40.0%	0.0%	60.0%	40.0%	66.7%	0.0%	6.7%
余部小学校区	6	66.7%	16.7%	0.0%	50.0%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	17	100.0%	0.0%	0.0%	41.2%	41.2%	52.9%	0.0%	0.0%
兎塚小学校区	17	70.6%	11.8%	5.9%	23.5%	5.9%	82.4%	5.9%	0.0%
射添小学校区	15	60.0%	33.3%	0.0%	53.3%	26.7%	66.7%	0.0%	0.0%
小代小学校区	25	76.0%	16.0%	4.0%	52.0%	0.0%	4.0%	84.0%	0.0%

(2) 子育てに影響すると思う環境

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。(〇はいくつでも)

子育てに影響すると思う環境は、「家庭」が91.8%と最も高く、次いで「保育所」が46.1%と高い。

【子育てに影響すると思う環境<小学校区別>】 (MA%)

	n	家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他
全体	267	91.8%	22.1%	25.5%	46.1%	10.5%	0.4%
香住小学校区	135	93.3%	20.7%	30.4%	48.1%	1.5%	0.7%
奥佐津小学校区	7	85.7%	14.3%	14.3%	71.4%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	12	91.7%	25.0%	16.7%	66.7%	8.3%	0.0%
柴山小学校区	18	83.3%	22.2%	27.8%	50.0%	0.0%	0.0%
長井小学校区	15	86.7%	33.3%	26.7%	66.7%	0.0%	0.0%
余部小学校区	6	83.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	17	88.2%	23.5%	35.3%	47.1%	0.0%	0.0%
兎塚小学校区	17	88.2%	29.4%	11.8%	41.2%	17.6%	0.0%
射添小学校区	15	100.0%	13.3%	33.3%	53.3%	6.7%	0.0%
小代小学校区	25	96.0%	28.0%	4.0%	8.0%	84.0%	0.0%

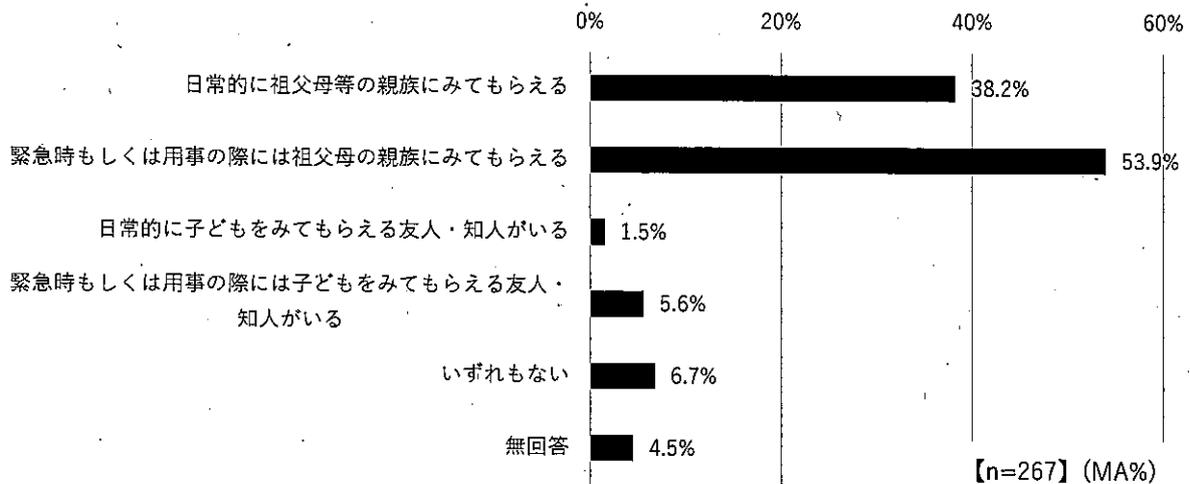
(3) 子どもをみてもらえる親族・知人の状況

①子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問 8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人について、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 38.2%、「緊急時もしくは用事の際には親族にみてもらえる」が 53.9%となっている。

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無】



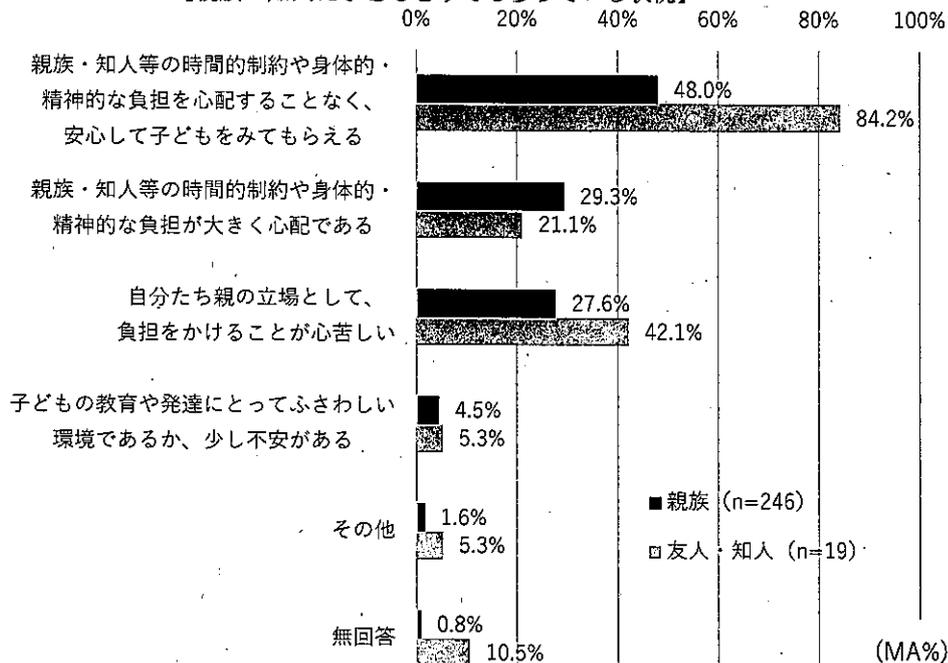
②親族・知人に子どもをみてもらっている状況

問 8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

問 8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

親族・知人に子どもをみてもらっている状況として、「時間的制約や身体的・精神的な負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」は、親族が 48.0%、友人・知人が 84.2%と最も高く、一方で、「自分たち親の立場として、負担をかけることが心苦しい」は、親族が 27.6%、友人・知人が 42.1%となっている。

【親族・知人に子どもをみてもらっている状況】



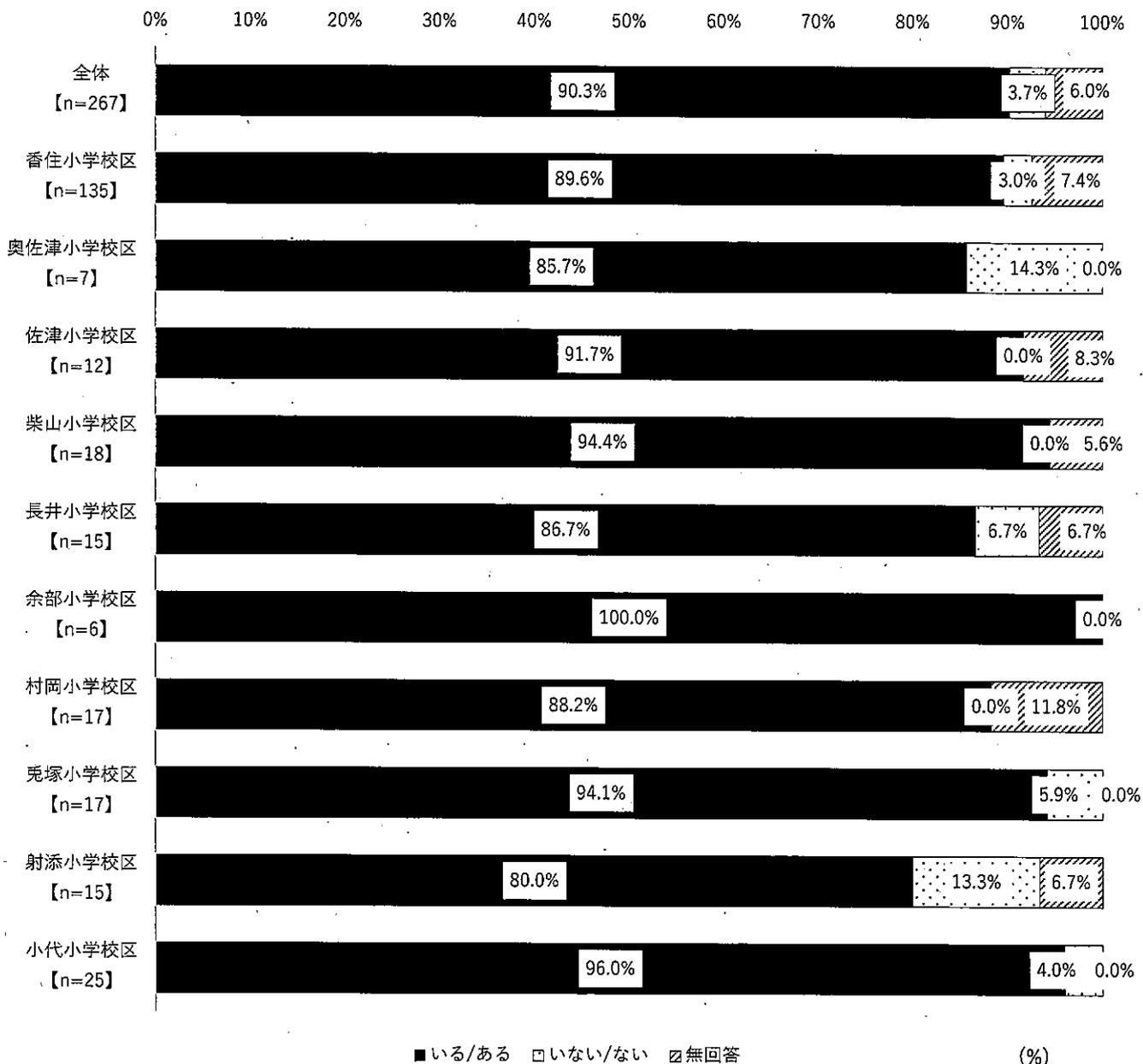
(4) 子育てに関する相談先の状況

① 子育てに関する相談先の有無

問9 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

子育てをする上で、気軽に相談できる人(場所)が「いる/ある」は全体で90.3%を占めている。小学校区別にみても、すべての地区で「いる/ある」が80%以上を占めている。

【子育てに関する相談先の有無<小学校区別>】



②子育てに関する相談先

問9で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
（○はいくつでも）

子育てに関して、気軽に相談できる先としては「祖父母等の親族」が78.0%、「友人や知人」が65.1%と高く、次いで「保育士」が29.9%、「幼稚園教諭」が16.6%となっている。小学校区別みても、いずれの地区も「祖父母等の親族」または「友人や知人」で高い。

【子育てに関する相談先＜小学校区別＞】

(MA%)

	n	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て子育て支援センター	保健所	保育士
全体	241	78.0%	65.1%	6.2%	10.0%	3.7%	29.9%
香住小学校区	121	78.5%	63.6%	5.0%	8.3%	4.1%	28.9%
奥佐津小学校区	6	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
佐津小学校区	11	72.7%	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	36.4%
柴山小学校区	17	70.6%	76.5%	11.8%	0.0%	5.9%	41.2%
長井小学校区	13	76.9%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%
余部小学校区	6	100.0%	83.3%	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%
村岡小学校区	15	73.3%	60.0%	6.7%	0.0%	6.7%	13.3%
兎塚小学校区	16	68.8%	68.8%	0.0%	37.5%	12.5%	31.3%
射添小学校区	12	66.7%	66.7%	0.0%	8.3%	0.0%	25.0%
小代小学校区	24	87.5%	62.5%	8.3%	20.8%	0.0%	29.2%

	n	幼稚園教諭	保健師	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	香美町の子育て関連担当窓口	その他	無回答
全体	241	16.6%	5.8%	0.8%	7.1%	2.1%	3.3%	0.4%
香住小学校区	121	17.4%	6.6%	0.8%	8.3%	3.3%	4.1%	0.8%
奥佐津小学校区	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	11	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
柴山小学校区	17	35.3%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
長井小学校区	13	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
余部小学校区	6	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	15	26.7%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
兎塚小学校区	16	6.3%	12.5%	0.0%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%
射添小学校区	12	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
小代小学校区	24	8.3%	16.7%	0.0%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%

3 子どもの保護者の就労状況について

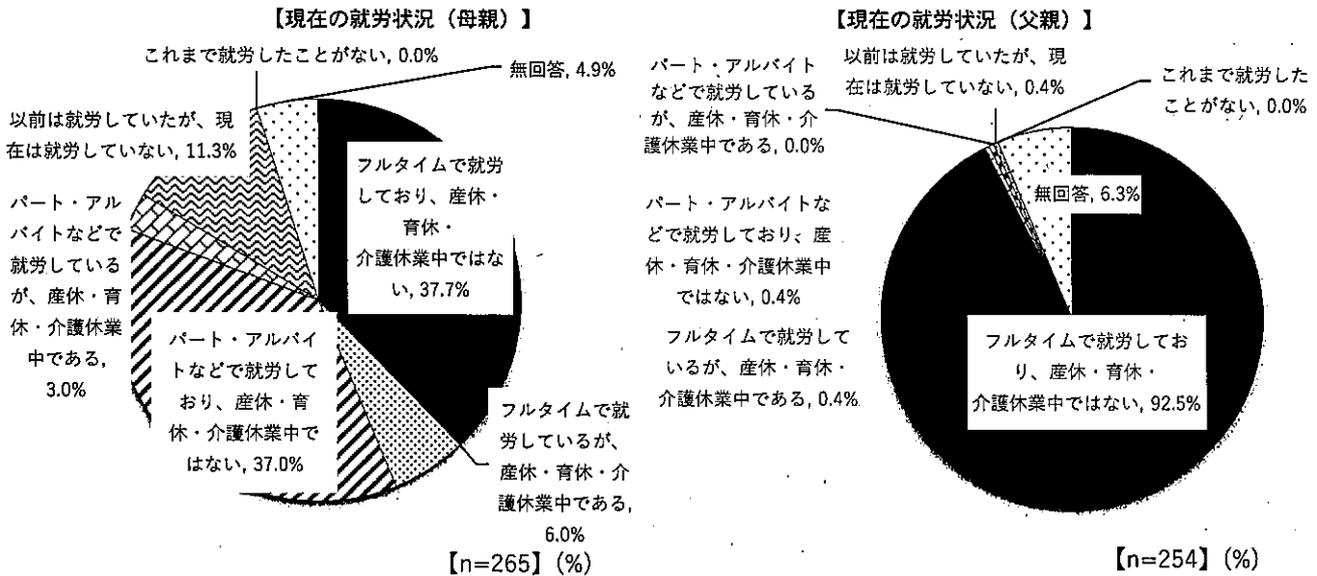
(1) 保護者の就労状況

①現在の就労状況

問 11 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

現在の就労状況について、母親では「フルタイムで就労（産休・育休中等含む）」が43.7%、「パート・アルバイトなどで就労（産休・育休中等含む）」が40.0%となっている。

父親では「フルタイムで就労（産休・育休中等含む）」が92.9%を占めている。



小学校区別にみると、母親では、「フルタイムで就労（産休・育休中等含む）」が村岡小学校区で52.9%と最も高い。

【現在の就労状況（母親）＜小学校区別＞】

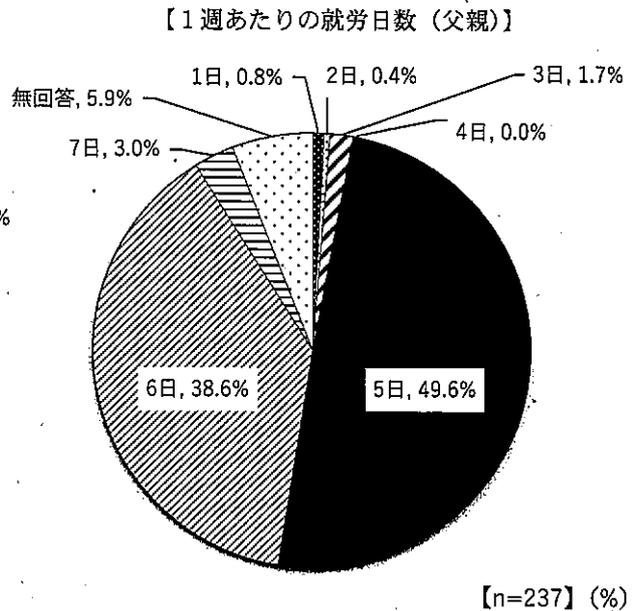
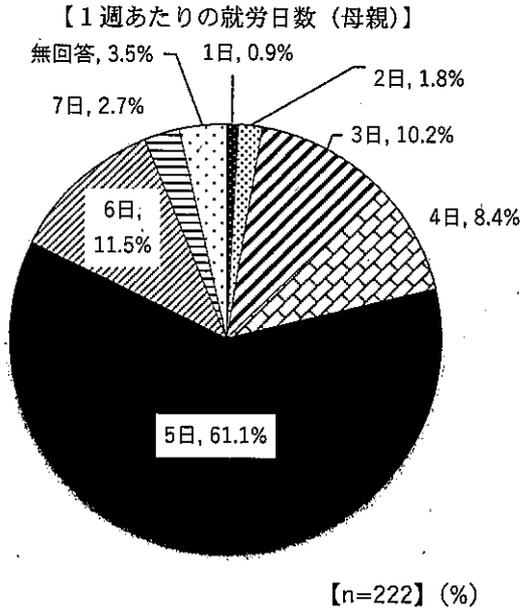
	n	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	265	37.7%	6.0%	37.0%	3.0%	11.3%	0.0%	4.9%
香住小学校区	135	42.2%	4.4%	31.9%	3.0%	9.6%	0.0%	8.9%
奥佐津小学校区	6	16.7%	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	11	36.4%	0.0%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
柴山小学校区	18	33.3%	5.6%	44.4%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
長井小学校区	15	26.7%	13.3%	53.3%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
余部小学校区	6	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
村岡小学校区	17	52.9%	11.8%	23.5%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%
兎塚小学校区	17	29.4%	11.8%	47.1%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%
射添小学校区	15	33.3%	0.0%	46.7%	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%
小代小学校区	25	32.0%	8.0%	36.0%	0.0%	24.0%	0.0%	0.0%

② 1 週あたりの就労日数

問 11 で、フルタイムまたはパート・アルバイトで就労していると答えた方にうかがいます。

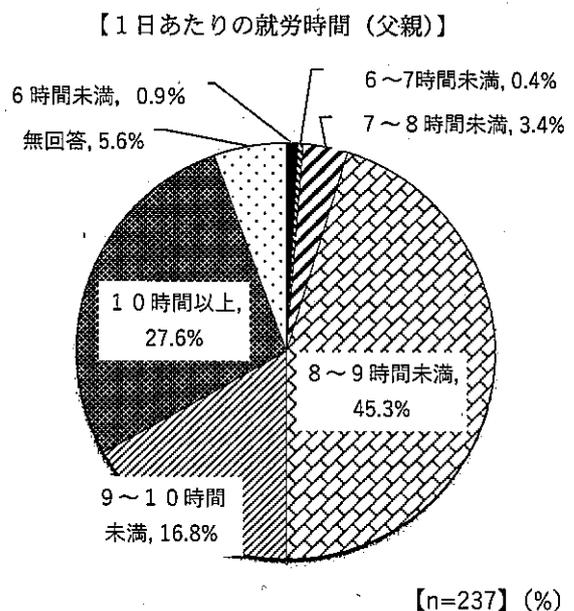
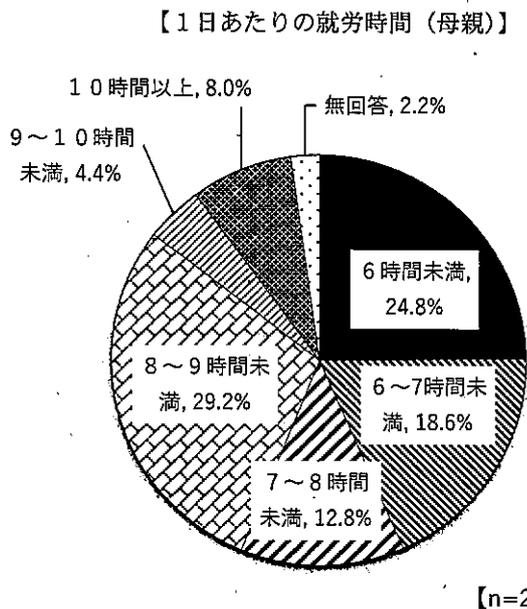
問 11-1 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労者の 1 週あたりの就労日数について、「5 日」が母親では 61.1%、父親では 49.6%と、最も高い。



③ 1 日あたりの就労時間

1 日あたりの就労時間について、「8～9 時間未満」が母親では 29.2%、父親が 45.3%といずれも最も高くなっている。

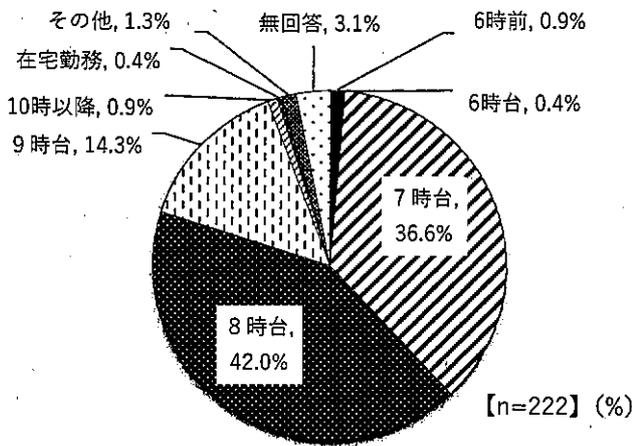


④家を出る時間帯

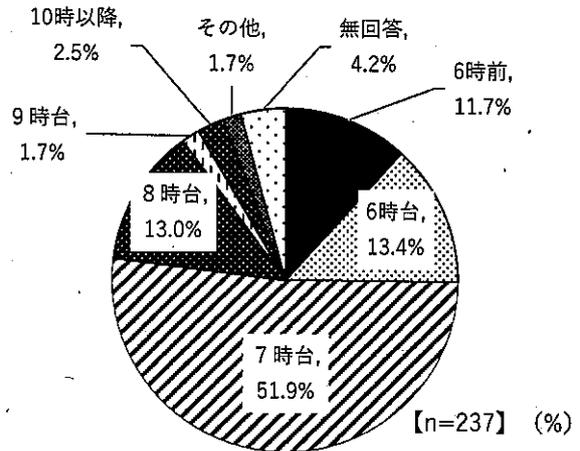
問 11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間帯について、母親では「8時台」が42.0%、父親では「7時台」が51.9%と、それぞれ最も高くなっている。

【家を出る時間帯（母親）】



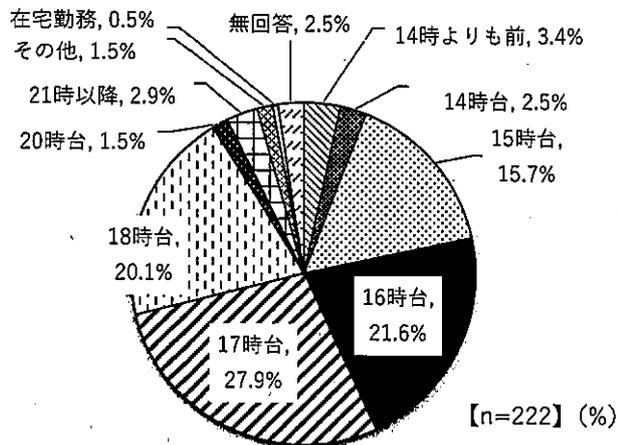
【家を出る時間帯（父親）】



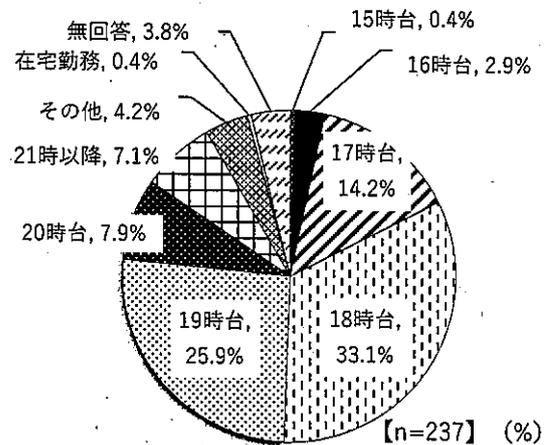
⑤帰宅時間帯

帰宅時間帯について、母親では「17時台」が27.9%と最も高く、「16時台」及び「18時台」も20%以上と高い。父親では「18時台」が33.1%と最も高く、次いで「19時台」の25.9%と高い。

【帰宅時間帯（母親）】



【帰宅時間帯（父親）】



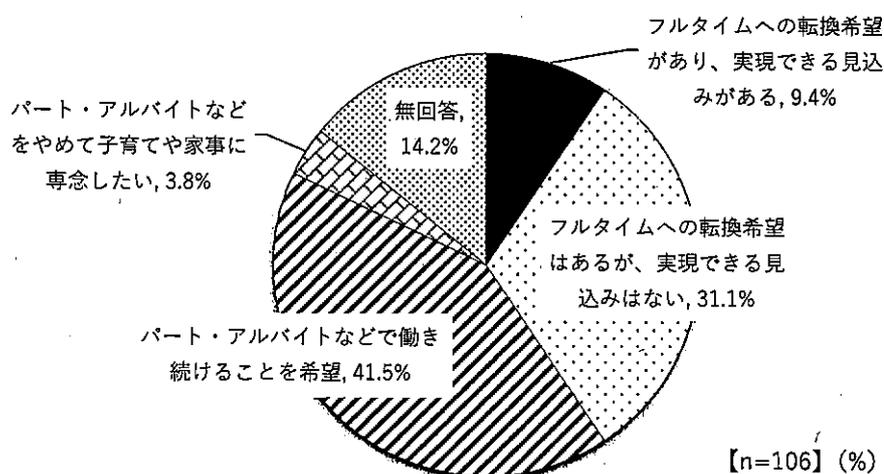
(2) フルタイムへの転換希望

問 11 で、パート・アルバイト等で就労していると答えた方にうかがいます。

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ○は1つ)

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望としては、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が41.5%を占めている。一方、実現できる見込みの有無にかかわらずフルタイムへの転換希望がある人は40.5%みられるものの、うち「実現できる見込みはない」の割合が高く31.1%となっている。

【フルタイムへの転換希望（母親）】



*この設問における父親はn=1で無回答のため省略

小学校区別にみると、実現できる見込みの有無にかかわらず「フルタイムへの転換希望がある」が柴山小学校区で75.0%と最も高く、次いで佐津小学校区及び兎塚小学校区の66.7 (66.6) %と高い。

【フルタイムへの転換希望（母親）＜小学校区別＞】

(%)

	n	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	106	9.4%	31.1%	41.5%	3.8%	14.2%
香住小学校区	48	8.3%	27.1%	43.8%	4.2%	16.7%
奥佐津小学校区	3	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
佐津小学校区	6	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
柴山小学校区	8	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
長井小学校区	8	0.0%	12.5%	62.5%	0.0%	25.0%
余部小学校区	3	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
村岡小学校区	5	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%
兎塚小学校区	9	11.1%	55.6%	11.1%	11.1%	11.1%
射添小学校区	7	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%
小代小学校区	9	22.2%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%

(3) 未就労者の就労希望

問11で、就労していないと答えた方にうかがいます。

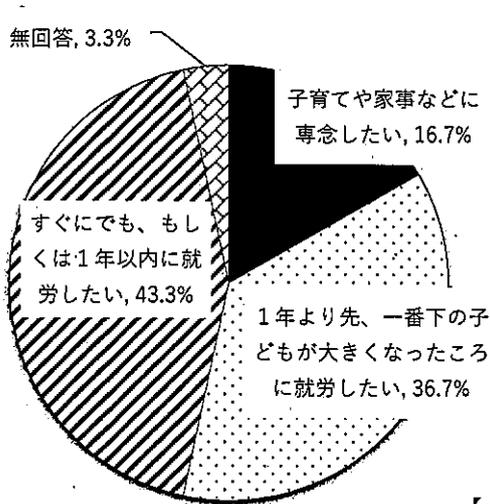
問13 就労したいという希望はありますか。

現在就労していない母親の就労希望としては、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が43.3%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」が36.7%と高い。

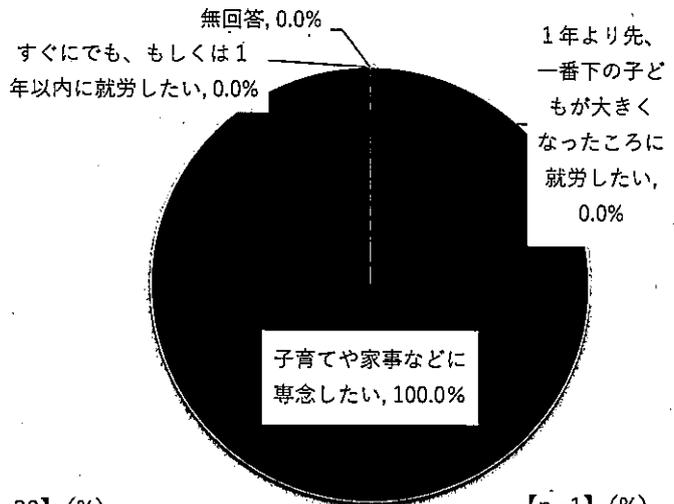
なお、父親の未就労者は1人で、「子育てや家事などに専念したい」となっている。

【未就労者の就労希望（母親）】

【未就労者の就労希望（父親）】



【n=30】 (%)



【n=1】 (%)

小学校区別に母親についてみると、多くの地区で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が高い。

【未就労の就労希望（母親）＜小学校区別＞】

(%)

	n	子育てや家事などに専念したい	1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
全体	30	16.7%	36.7%	43.3%	3.3%
香住小学校区	13	23.1%	46.2%	30.8%	0.0%
奥佐津小学校区	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
佐津小学校区	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
柴山小学校区	3	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%
長井小学校区	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
余部小学校区	0	-	-	-	-
村岡小学校区	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
兎塚小学校区	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
射添小学校区	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
小代小学校区	6	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%

(問13で「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」と回答)

【希望する就労時期（一番下の子どもの年齢）】

(%)

	n	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
母親	11	18.2%	27.3%	18.2%	18.2%	0.0%	18.2%
父親	0	-	-	-	-	-	-

(問13で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答)

【希望する就労形態】

(%)

	n	フルタイム	パート・アルバイト等	無回答
母親	13	30.8%	46.2%	23.1%
父親	0	-	-	-

(希望する就労形態で「パート・アルバイト等」と回答)

【1週あたりの希望する勤務日数】

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	6	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
父親	0	-	-	-	-	-	-	-	-

【1日あたりの希望する勤務時間】

(%)

	n	4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	無回答
母親	6	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
父親	0	-	-	-	-	-	-

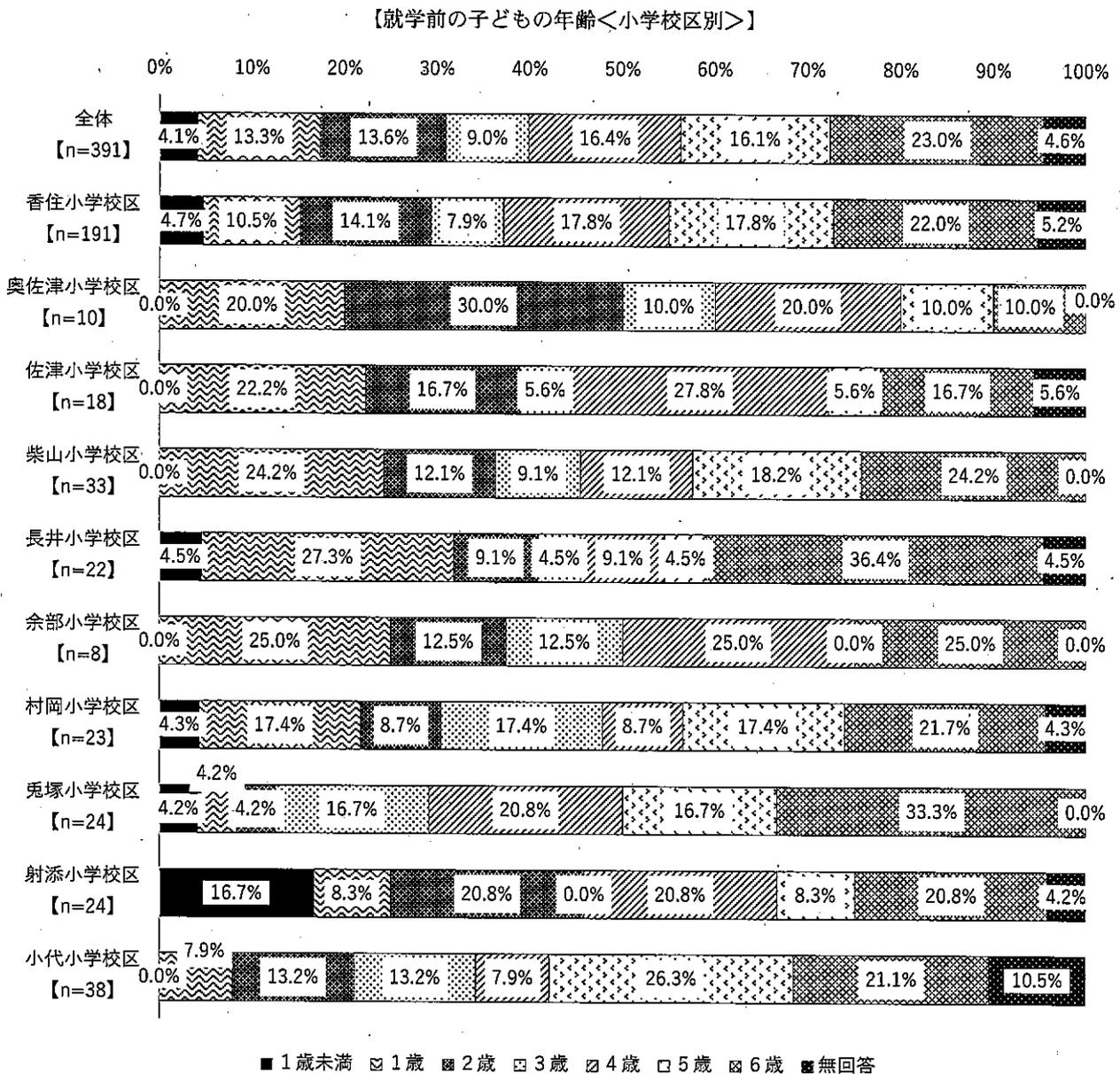
4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 就学前の子どもの年齢

問 14 0歳から小学校入学前のお子さん全員の生年月月をご記入ください。

就学前の子どもの年齢（回答世帯計）としては、6歳が23.0%と最も高く、年齢により割合の高低があるものの、概ね年齢が下がるほど割合が低くなっている。

小学校区別にみると、長井小学校区では1歳が27.3%、6歳が36.4%と割合が高く、他の年齢は10%未満と年齢構成が偏っている。



(%)

(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用率と利用希望率

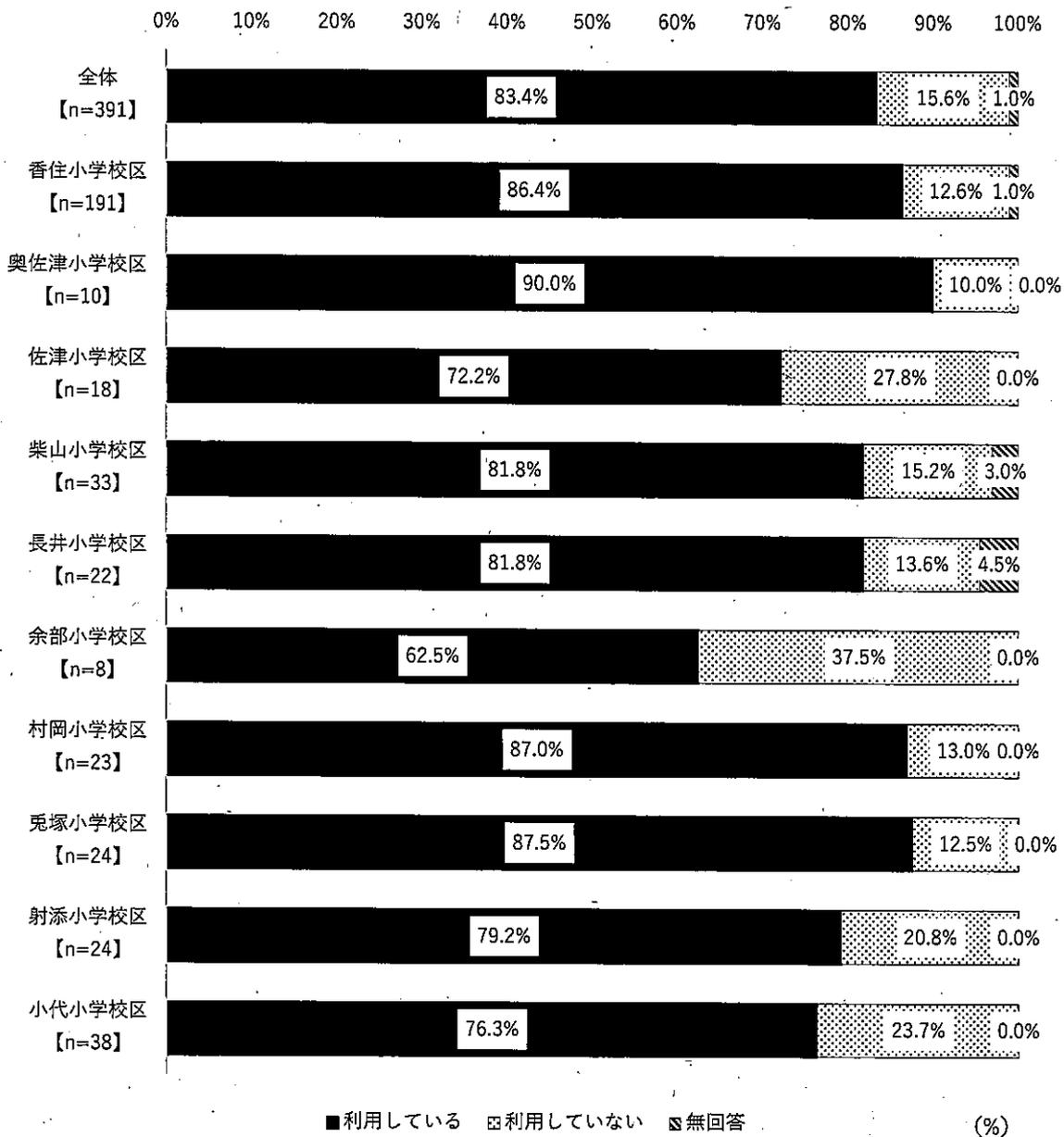
① 平日の教育・保育事業の利用率

問 15 0歳から小学校入学前のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(○はそれぞれ1つ)

平日の定期的な教育・保育事業について、全体では「利用している」が83.4%に対し、「利用していない」が15.6%となっている。

小学校区別にみると、「利用している」が奥佐津小学校区で90.0%、兎塚小学校区で87.5%、村岡小学校区で87.0%、香住小学校区で86.4%と高い。一方、「利用していない」は余部小学校区で37.5%、佐津小学校区で27.8%と高い。

【平日の教育・保育事業の利用率】



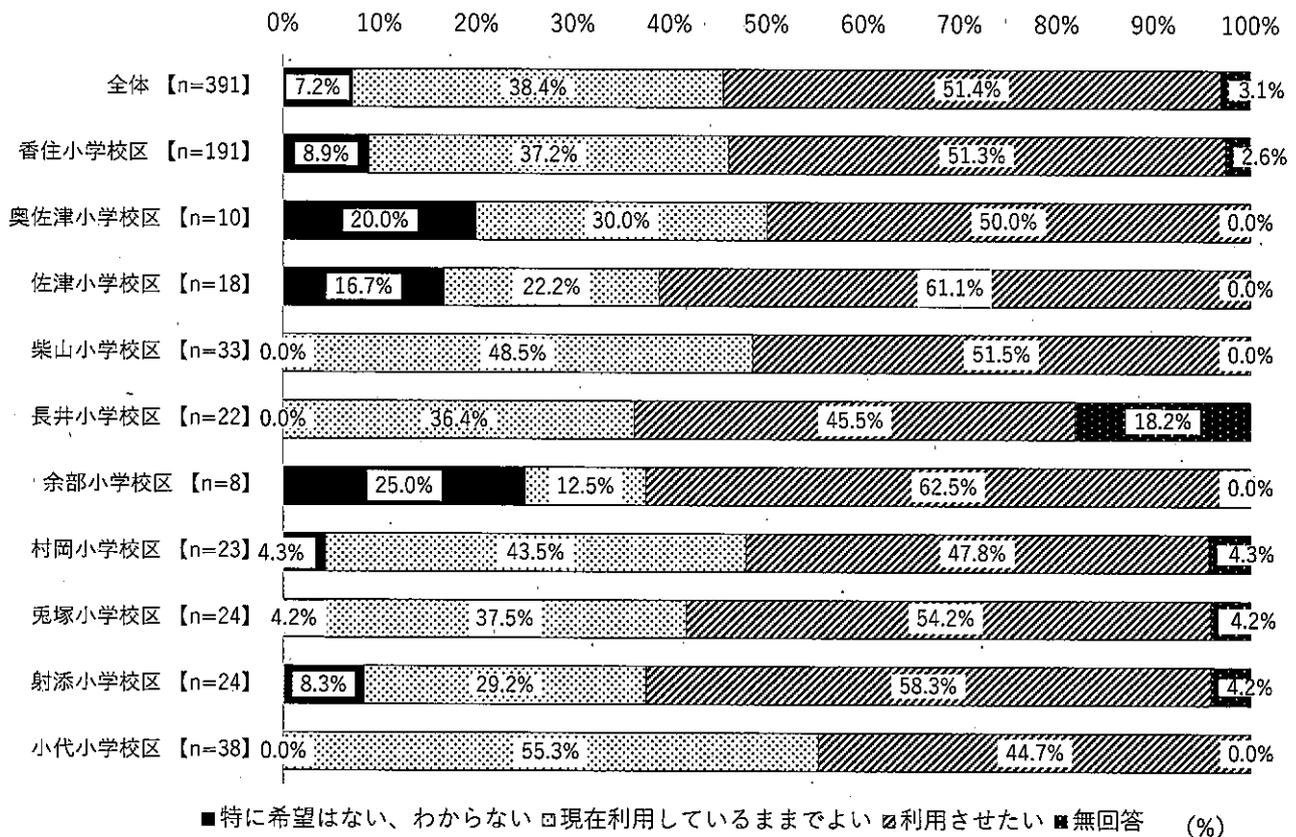
②平日の教育・保育事業の利用希望率

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、0歳から小学校入学前のお子さんに平日の教育・保育の事業を「定期的に」利用させたいとお考えですか。

平日の教育・保育の事業の定期的な利用について、全体では「利用させたい」が51.4%と最も高く、「現在利用している事業のままでよい」が38.4%、「特に希望はない、わからない」が7.2%となっている。

小学校区別にみると、「利用させたい」が余部小学校区で62.5%、佐津小学校区で61.1%、「現在利用している事業のままでよい」が小代小学校区で55.3%、柴山小学校区で48.5%、村岡小学校区で43.5%と、それぞれ高くなっている。

【平日の教育・保育事業の利用希望率】



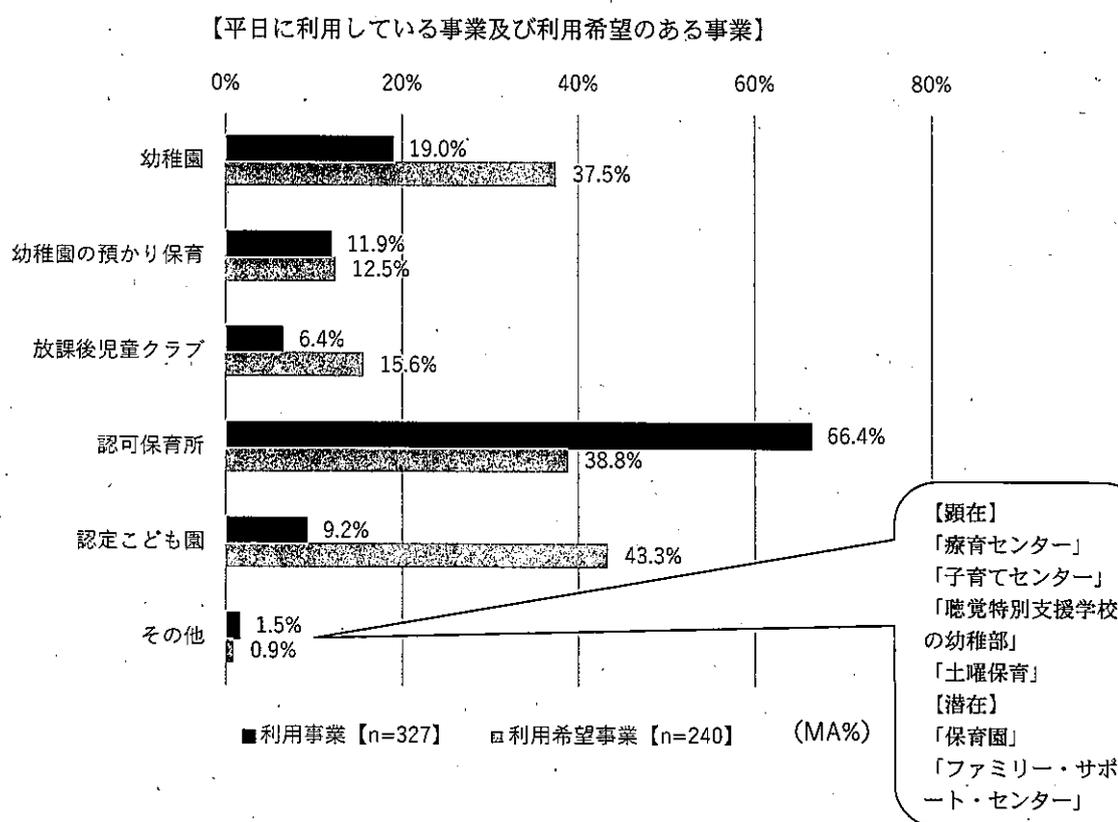
(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況及び希望

①平日に利用している事業及び利用希望のある事業

問 15-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業の番号を選択し、その事業をどのくらい利用しているか、1週あたりの利用日数及び1日あたりの利用時間、また、希望としてどのくらい利用したいかをお答えください。さらに、現在利用している事業の利用場所についてもお答えください。

平日に定期的に利用している教育・保育事業としては、「認可保育所」が66.4%と最も高く、次いで「幼稚園」が19.0%、「幼稚園の預かり保育」が11.9%と高い。

今後利用させたい事業として、「認定こども園」が43.3%と最も高く、次いで「認可保育所」が38.8%、「幼稚園」が37.5%と高い。



「利用事業」 問 15-1 で平日定期的に利用していると回答のあった事業

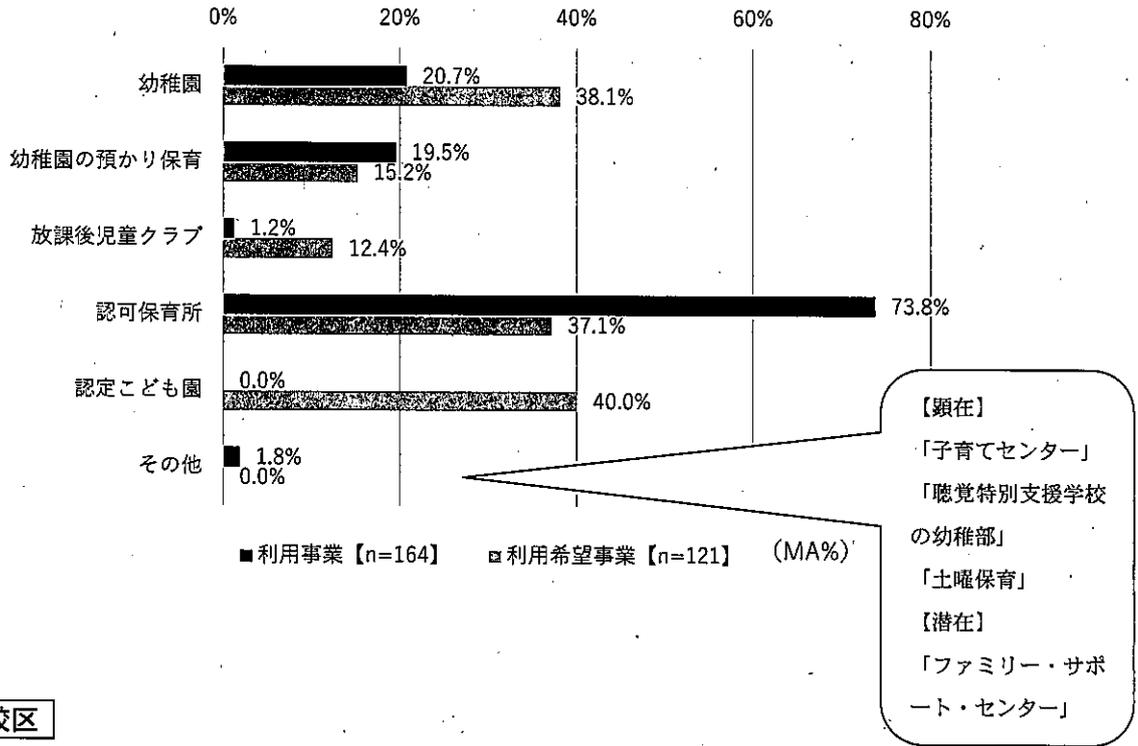
「利用希望事業」 下記のいずれかの条件に合う回答を合算

- ・ 問 15-1 で平日定期的に利用していると回答があり、かつ問 16 で「特に希望はない、わからない」もしくは「現在利用している事業のままでよい」と回答のあった事業
- ・ 問 15 で「利用していない」と回答があり、かつ問 16 で「利用させたい」と回答のあった事業 (⇒潜在ニーズ)

香住小学校区

定期的な利用事業は、「認可保育所」が73.8%と最も高く、次いで「幼稚園」が20.7%と高い。今後利用させたい事業は、「認定こども園」が40.0%と最も高い。

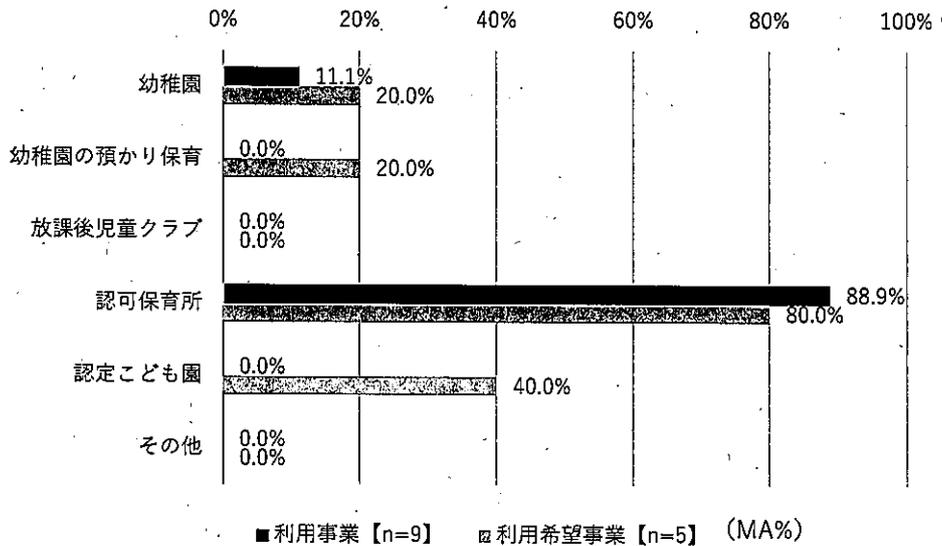
【平日に利用している事業及び利用希望のある事業】



奥佐津小学校区

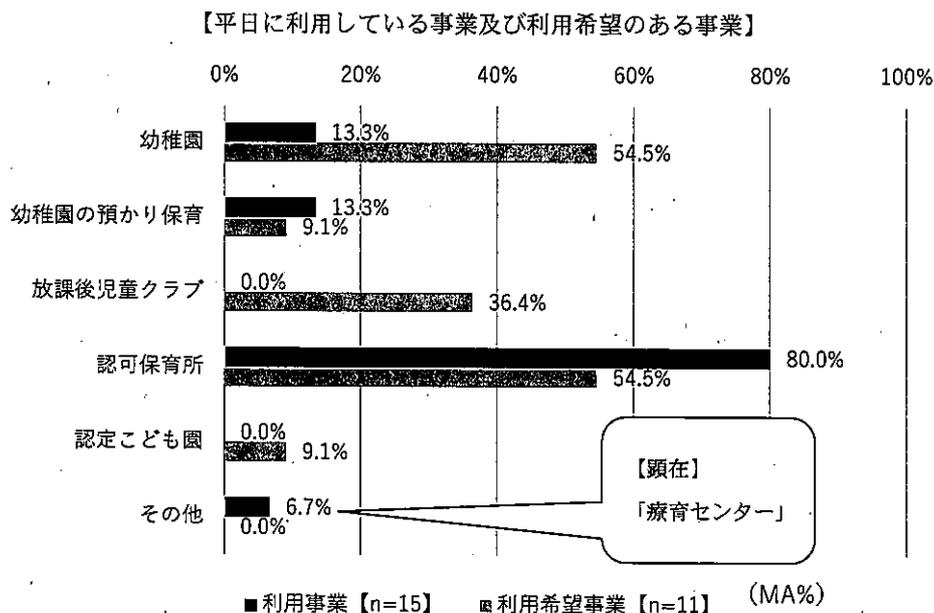
定期的な利用事業は、「認可保育所」が88.9%と最も高く、次いで「幼稚園」が11.1%と高い。今後利用させたい事業は、「認可保育所」が80.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が40.0%と高い。

【平日に利用している事業及び利用希望のある事業】



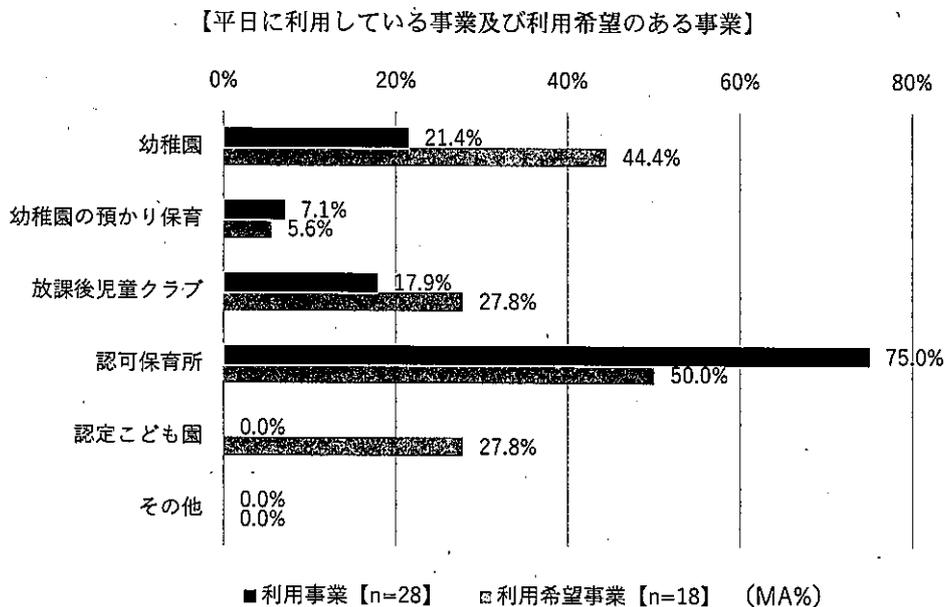
佐津小学校区

定期的な利用事業は、「認可保育所」が80.0%と最も高く、次いで「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」が13.3%と高い。今後利用させたい事業は、「幼稚園」「認可保育所」が54.5%と最も高い。



柴山小学校区

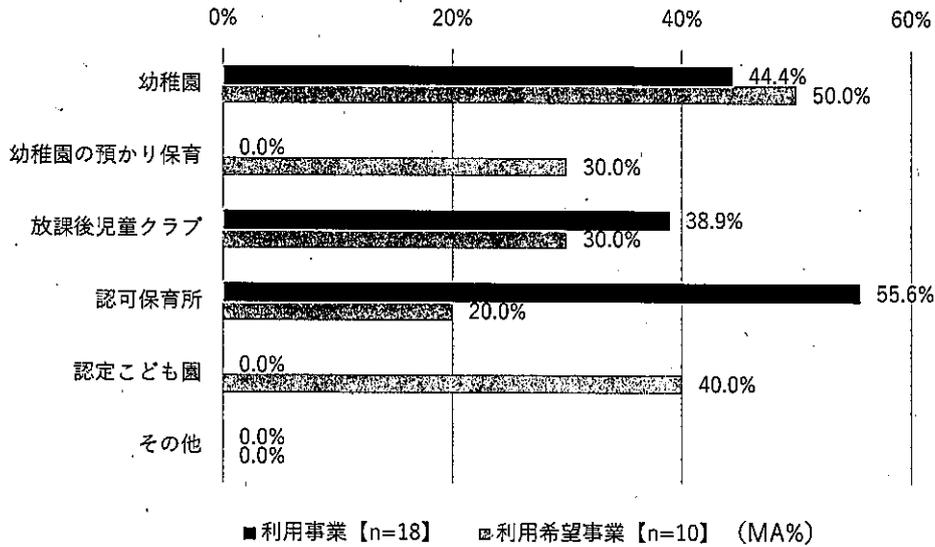
定期的な利用事業は、「認可保育所」が75.0%と最も高く、次いで「幼稚園」が21.4%と高い。今後利用させたい事業は、「認可保育所」が50.0%と最も高く、次いで「幼稚園」が44.4%と高い。



長井小学校区

定期的な利用事業は、「認可保育所」が55.6%と最も高く、次いで「幼稚園」が44.4%と高い。今後利用させたい事業は、「幼稚園」が50.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が40.0%となっている。

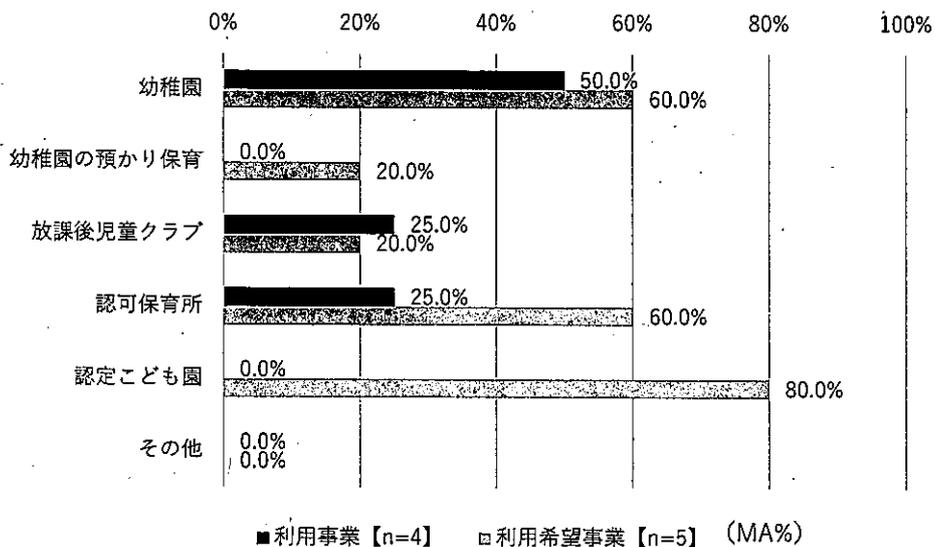
【平日に利用している事業及び利用希望のある事業】



余部小学校区

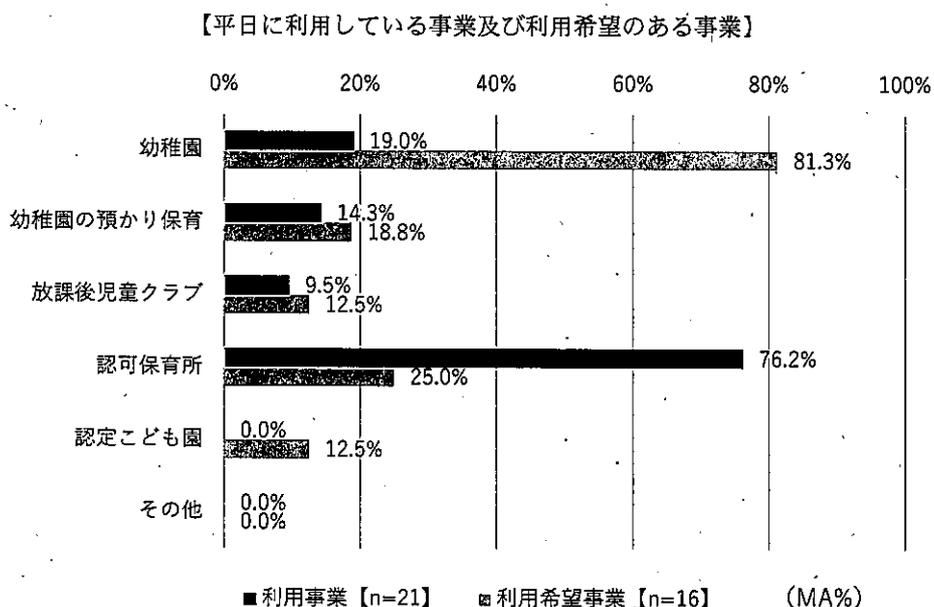
定期的な利用事業は、「幼稚園」が50.0%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」「認可保育所」がいずれも25.0%と高い。今後利用させたい事業は、「認定こども園」が80.0%と最も高く、次いで「幼稚園」「認可保育所」がいずれも60.0%となっている。

【平日に利用している事業及び利用希望のある事業】



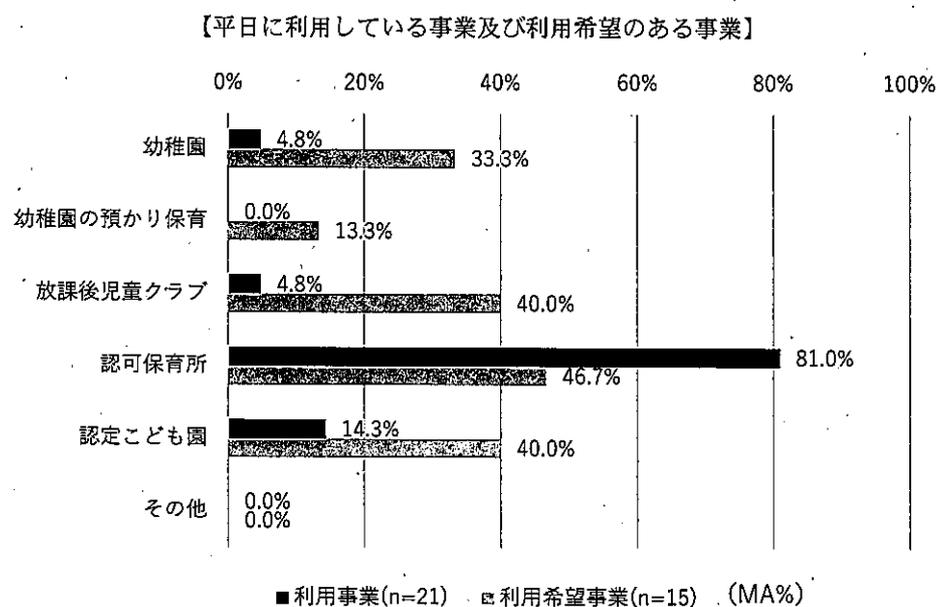
村岡小学校区

定期的な利用事業は、「認可保育所」が76.2%と最も高く、次いで「幼稚園」が19.0%と高い。今後利用させたい事業は、「幼稚園」が81.3%と最も高く、次いで「認可保育所」が25.0%と高い。



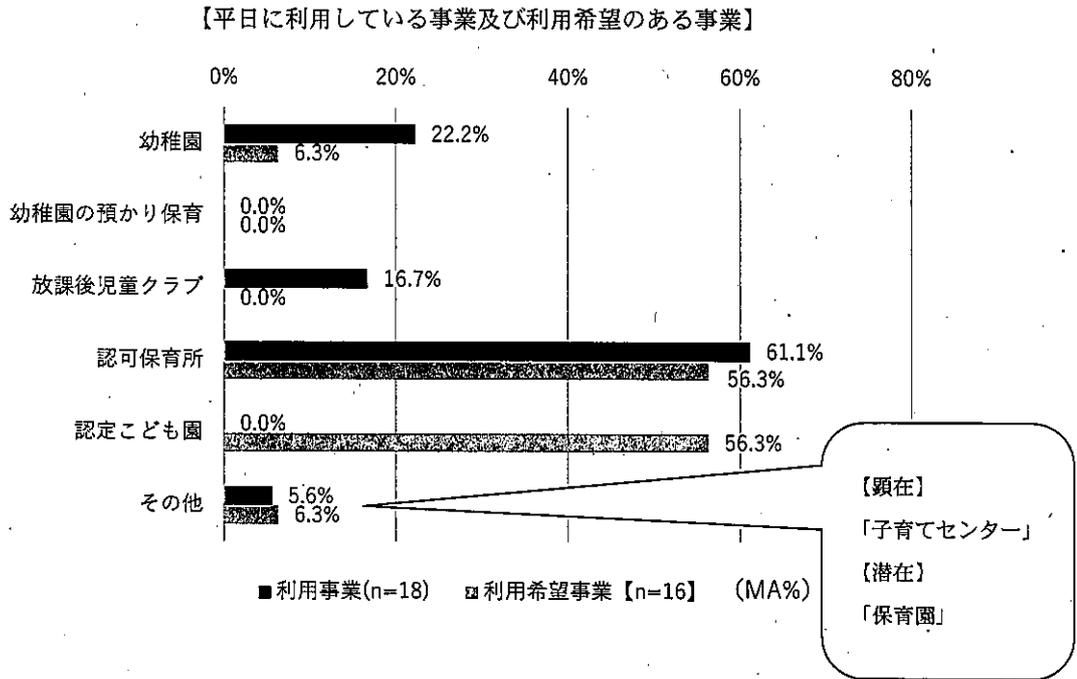
兎塚小学校区

定期的な利用事業は、「認可保育所」が81.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が14.3%と高い。今後利用させたい事業は、「認可保育所」が46.7%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」「認定こども園」がいずれも40.0%と高い。



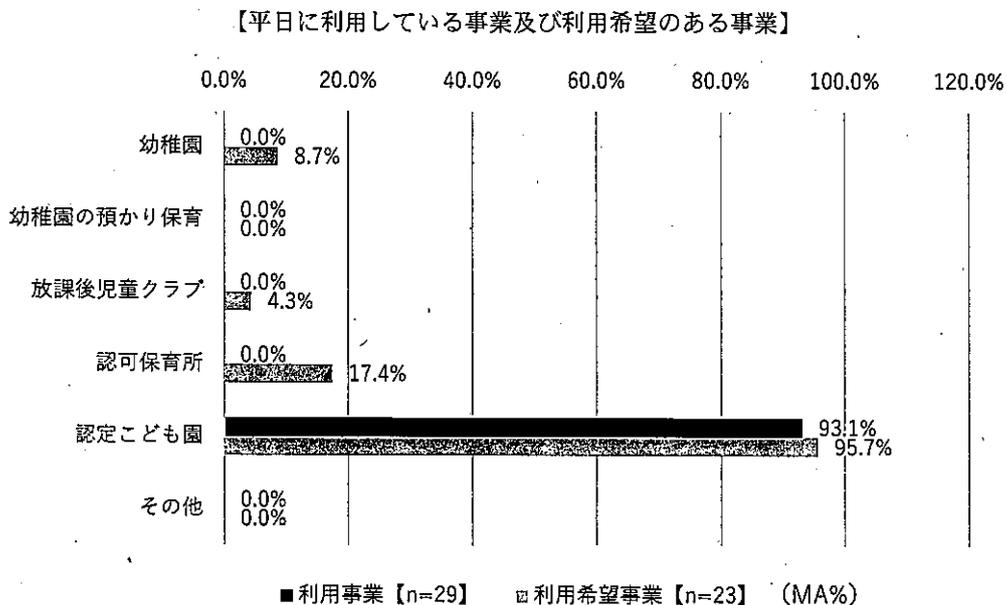
射添小学校区

定期的な利用事業は、「認可保育所」が61.1%と最も高く、次いで「幼稚園」が22.2%と高い。今後利用させたい事業は、「認可保育所」「認定こども園」がいずれも56.3%と最も高い。



小代小学校区

定期的な利用事業は、「認定こども園」が93.1%と最も高い。今後利用させたい事業も、「認定こども園」が95.7%と最も高い。



②事業別の利用状況及び利用希望

【1週あたりの利用日数】

(%)

	n	【利用日数】							
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
幼稚園	65	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.5%	0.0%	18.5%	0.0%
幼稚園の預かり保育	41	0.0%	4.9%	2.4%	4.9%	70.7%	2.4%	14.6%	0.0%
放課後児童クラブ	41	4.9%	0.0%	0.0%	2.4%	31.7%	46.3%	14.6%	0.0%
認可保育所	216	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	80.1%	8.8%	2.8%	0.0%
認定こども園	30	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%
その他	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	-

	n	【利用希望日数】							
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
幼稚園	65	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.7%	1.5%	0.0%	50.8%
幼稚園の預かり保育	41	0.0%	4.9%	0.0%	2.4%	36.6%	12.2%	0.0%	43.9%
放課後児童クラブ	41	4.9%	0.0%	0.0%	2.4%	24.4%	0.0%	0.0%	68.3%
認可保育所	216	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	20.4%	0.9%	23.1%
認定こども園	30	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53.3%	13.3%	0.0%	33.3%
その他	5	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	-

【1日あたりの利用時間】

(%)

	n	【利用時間】						
		5時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10時間以上	無回答
幼稚園	65	4.6%	83.1%	4.6%	1.5%	1.5%	0.0%	4.6%
幼稚園の預かり保育	41	70.7%	4.9%	2.4%	4.9%	2.4%	2.4%	12.2%
放課後児童クラブ	41	31.7%	7.3%	0.0%	2.4%	4.9%	0.0%	53.7%
認可保育所	216	1.4%	1.4%	15.3%	50.0%	21.8%	9.3%	0.9%
認定こども園	30	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%
その他	5	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-

	n	【利用希望時間】						
		5時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10時間以上	無回答
幼稚園	65	0.0%	32.3%	6.2%	7.7%	3.1%	1.5%	49.2%
幼稚園の預かり保育	41	39.0%	0.0%	0.0%	2.4%	9.8%	2.4%	46.3%
放課後児童クラブ	41	26.8%	0.0%	2.4%	0.0%	7.3%	0.0%	63.4%
認可保育所	216	0.5%	1.4%	8.8%	36.1%	25.0%	11.6%	16.7%
認定こども園	30	0.0%	0.0%	10.0%	40.0%	6.7%	10.0%	33.3%
その他	5	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-

Ⅱ 調査結果 ～4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について～

【利用開始時間帯】

(%)

	n	〔利用開始時間〕						
		7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時以降	無回答
幼稚園	65	0.0%	90.8%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
幼稚園の預かり保育	41	2.4%	12.2%	2.4%	0.0%	0.0%	75.6%	7.3%
放課後児童クラブ	41	0.0%	12.2%	0.0%	0.0%	0.0%	39.0%	48.8%
認可保育所	216	4.2%	74.5%	19.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.5%
認定こども園	30	6.7%	70.0%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	5	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-

	n	〔利用希望開始時間〕						
		7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時以降	無回答
幼稚園	65	0.0%	52.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.7%
幼稚園の預かり保育	41	0.0%	9.8%	0.0%	0.0%	0.0%	41.5%	48.8%
放課後児童クラブ	41	0.0%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%	31.7%	61.0%
認可保育所	216	7.4%	56.9%	4.6%	0.5%	0.0%	0.9%	29.6%
認定こども園	30	6.7%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
その他	5	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-

【利用終了時間帯】

(%)

	n	〔利用終了時間〕							
		14時より前	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	無回答
幼稚園	65	3.1%	81.5%	1.5%	4.6%	1.5%	0.0%	0.0%	7.7%
幼稚園の 預かり保育	41	2.4%	2.4%	7.3%	29.3%	19.5%	31.7%	0.0%	7.3%
放課後児童クラブ	41	0.0%	4.9%	0.0%	14.6%	17.1%	9.8%	0.0%	53.7%
認可保育所	216	0.0%	0.9%	2.8%	56.9%	25.5%	9.7%	0.9%	3.2%
認定こども園	30	0.0%	0.0%	0.0%	56.7%	23.3%	20.0%	0.0%	0.0%
その他	5	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	-

Ⅱ 調査結果 ～4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について～

	n	〔利用希望終了時間〕							
		14時より前	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答
幼稚園	65	0.0%	29.2%	4.6%	13.8%	3.1%	1.5%	1.5%	46.2%
幼稚園の預かり保育	41	0.0%	0.0%	4.9%	7.3%	14.6%	22.0%	0.0%	51.2%
放課後児童クラブ	41	0.0%	2.4%	0.0%	12.2%	17.1%	4.9%	0.0%	63.4%
認可保育所	216	0.0%	0.5%	1.4%	32.4%	31.0%	11.6%	1.4%	21.8%
認定こども園	30	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	16.7%	3.3%	0.0%	40.0%
その他	5	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%
無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	-

〔利用場所〕

(%)

	n	〔利用場所〕		
		香美町内	他の市町	無回答
幼稚園	65	87.7%	0.0%	12.3%
幼稚園の預かり保育	41	85.4%	0.0%	14.6%
放課後児童クラブ	41	48.8%	0.0%	51.2%
認可保育所	216	94.9%	0.0%	5.1%
認定こども園	30	90.0%	6.7%	3.3%
その他	5	20.0%	60.0%	20.0%
無回答	7	-	-	-

	n	〔利用希望場所〕		
		香美町内	他の市町	無回答
幼稚園	65	96.9%	1.5%	1.5%
幼稚園の預かり保育	41	68.3%	0.0%	31.7%
放課後児童クラブ	41	68.3%	0.0%	31.7%
認可保育所	216	94.9%	0.0%	5.1%
認定こども園	30	90.0%	3.3%	6.7%
その他	5	100.0%	0.0%	0.0%
無回答	7	-	-	-

(4) 支給認定の状況

問 15-1 で、「1 幼稚園」「2 幼稚園の預かり保育」「3 放課後児童クラブ」「4 認可保育所」「5 認定こども園」のいずれかを答えた方にうかがいます。

問 15-2 保育の必要性の有無や保育の必要量について認定（「支給認定」）を受けていますか。

支給認定の状況としては、「2号認定〔保育標準時間認定〕」が 29.6%と最も高く、次いで「1号認定〔教育標準時間認定〕」が 21.5%と高い。

小学校区別に見ると、「2号認定〔保育標準時間認定〕」が余部小学校区で 66.7%、兎塚小学校区で 57.9%と高くなっている。

【支給認定の状況<小学校区別>】

(%)

	n	1号認定 〔教育標準 時間認定〕	2号認定 〔保育標準 時間認定〕	2号認定 〔保育短時 間認定〕	3号認定 〔保育標準 時間認定〕	3号認定 〔保育短時 間認定〕	認定は受け ていない	無回答
全体	321	21.5%	29.6%	11.5%	17.4%	6.5%	7.8%	5.6%
香住小学校区	169	24.9%	25.4%	9.5%	18.3%	5.3%	7.1%	9.5%
奥佐津小学校区	9	11.1%	11.1%	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%
佐津小学校区	15	6.7%	13.3%	13.3%	40.0%	13.3%	13.3%	0.0%
柴山小学校区	28	28.6%	35.7%	21.4%	10.7%	3.6%	0.0%	0.0%
長井小学校区	15	33.3%	20.0%	13.3%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%
余部小学校区	3	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	20	25.0%	30.0%	5.0%	5.0%	15.0%	20.0%	0.0%
兎塚小学校区	19	5.3%	57.9%	10.5%	21.1%	0.0%	5.3%	0.0%
射添小学校区	13	30.8%	38.5%	0.0%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%
小代小学校区	30	6.7%	40.0%	16.7%	13.3%	10.0%	10.0%	3.3%

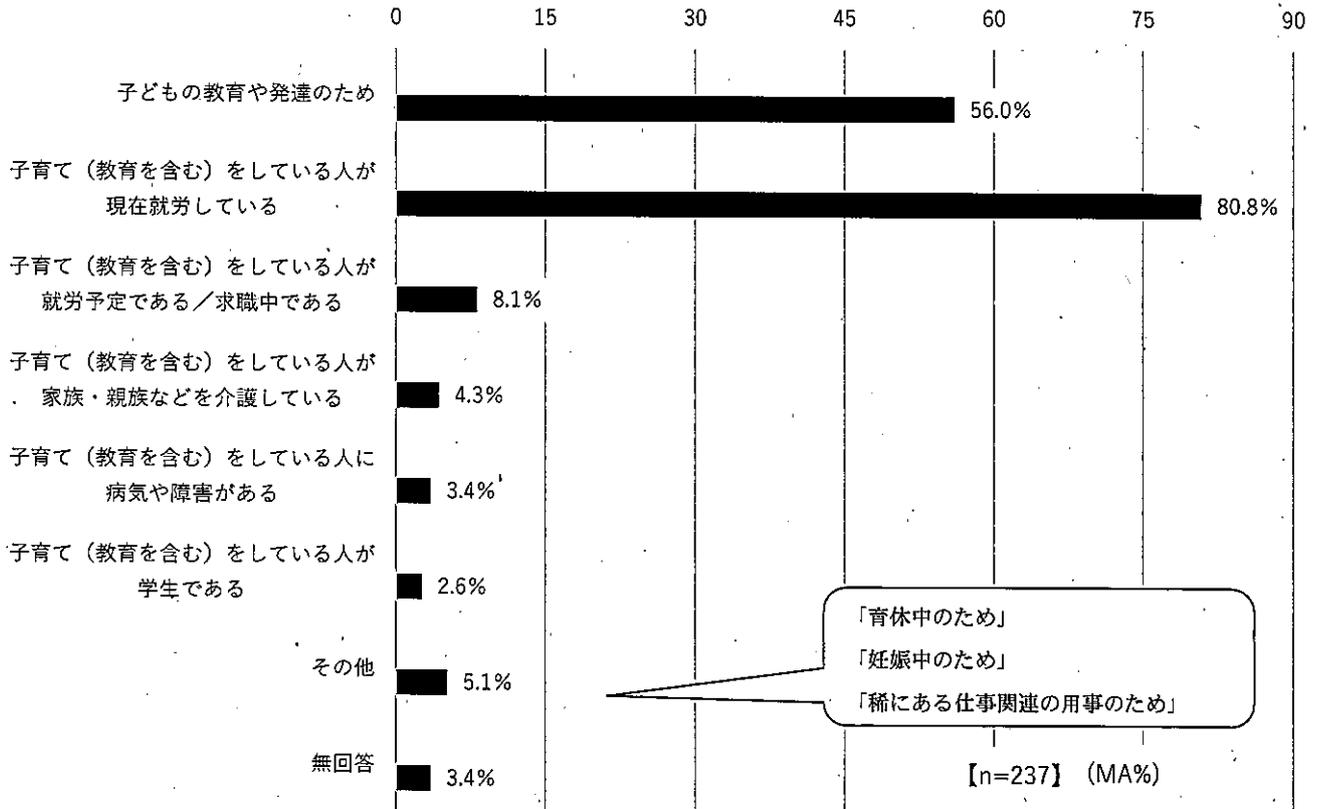
(5) 平日の教育・保育事業を利用している理由

問 15 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(○はいくつでも)

平日に定期的に教育・保育事業を利用している人の理由としては、「子育て（教育を含む）をしている人が現在就労している」が 80.8%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 56.0%と高い。

【平日の教育・保育事業を利用している理由】



(6) 平日の教育・保育事業を利用していない理由

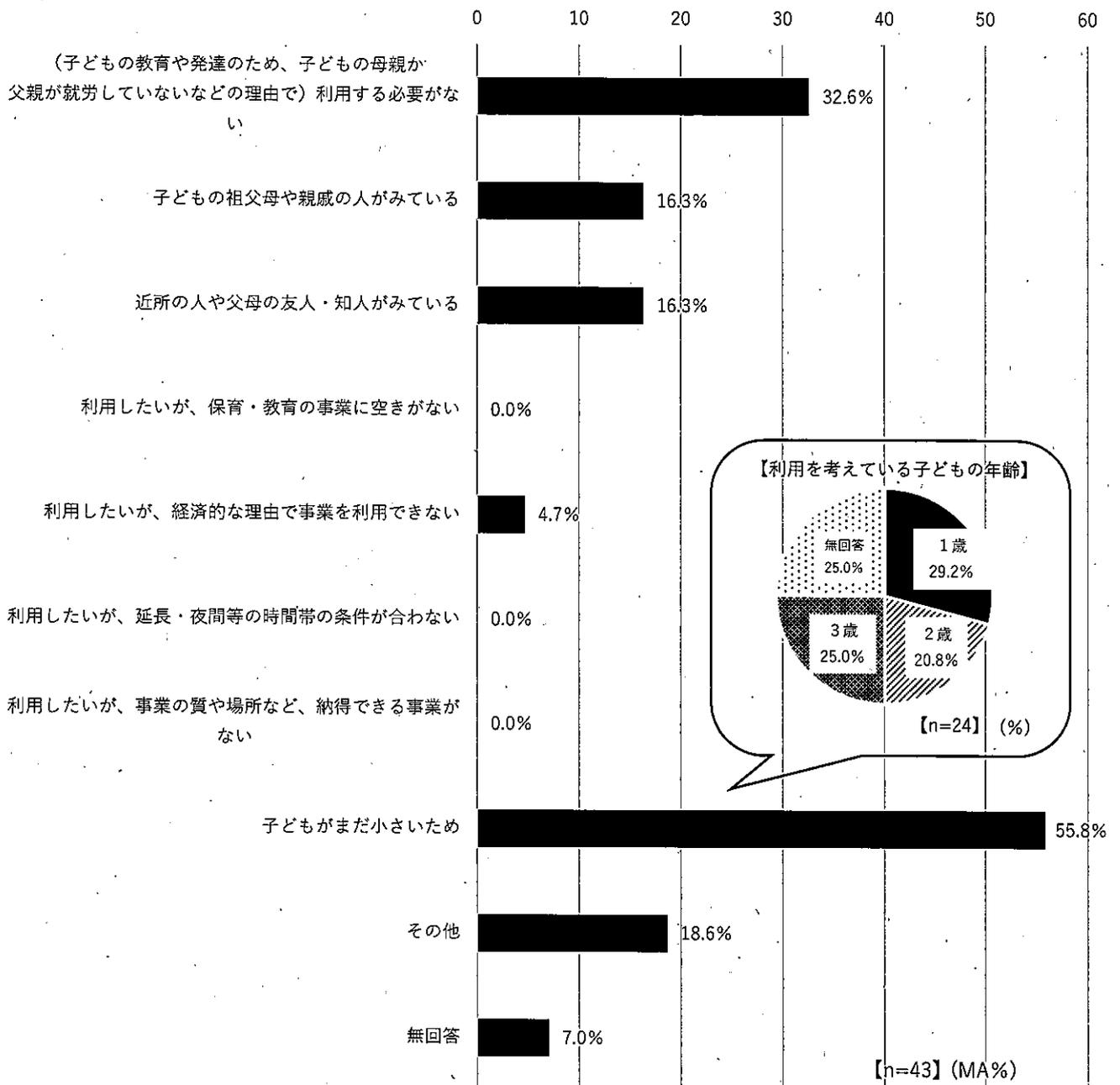
問15で「利用していない」に1つでも○をつけた方にうかがいます。

問15-4 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

平日に定期的に教育・保育事業は利用していない人の理由としては、「子どもがまだ小さいため」が55.8%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が32.6%と高い。

また、「子どもがまだ小さいため」と答えた人で「利用を考えている子どもの年齢」は、1～3歳までそれぞれ20%台と年齢ごとに大きな差がない。

【平日の教育・保育事業を利用していない理由】



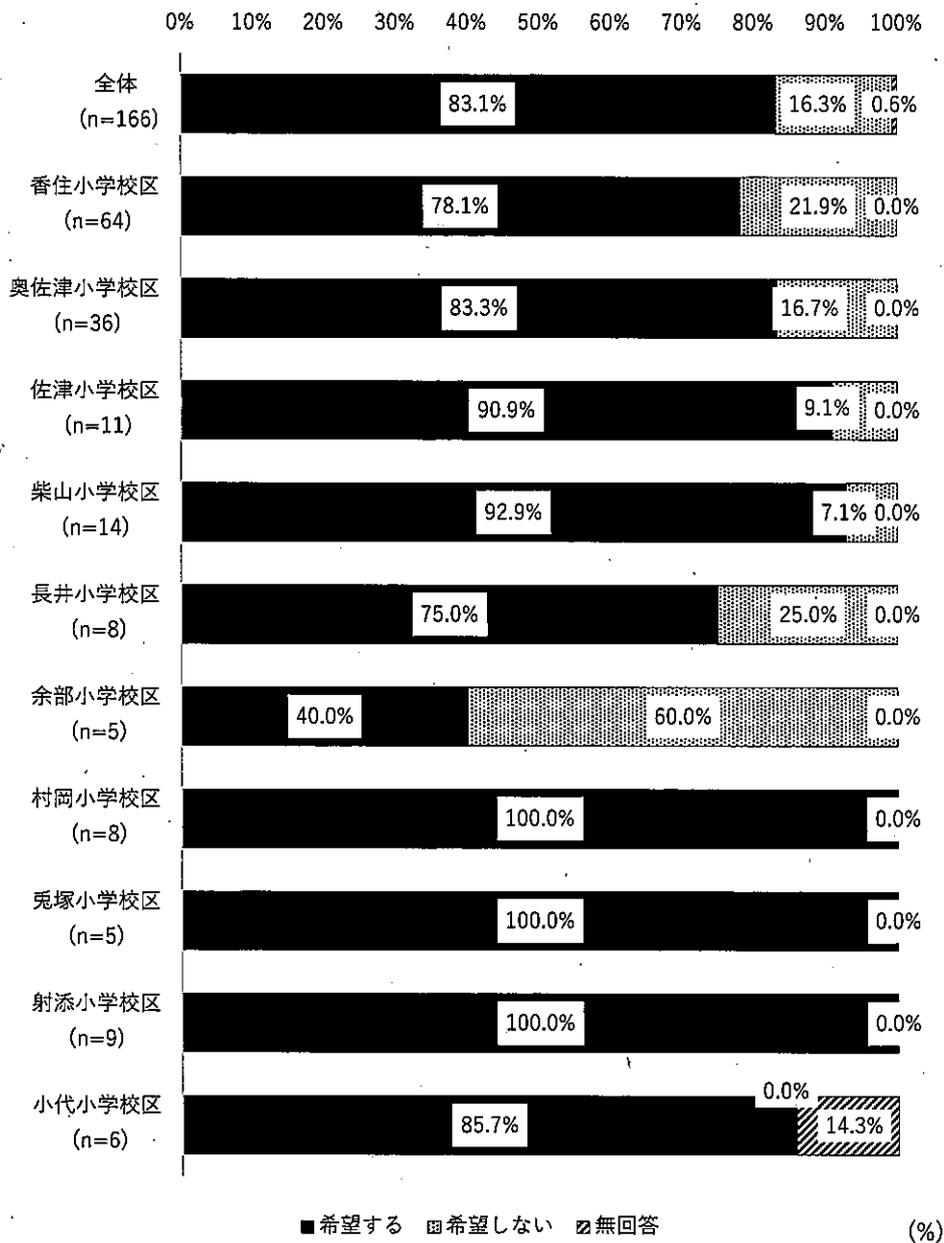
(7) 幼稚園の利用希望

問 16 の利用させたい教育・保育の事業で、「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選び、かつ「放課後児童クラブ」～「ファミリー・林・ト・センター」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

問 16-1 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

幼稚園とそのほかの施設や事業の利用を希望している家庭で、全体では特に幼稚園の利用を強く「希望する」は83.1%に対し、「希望しない」は16.3%となっている。小学校区別にみても、余部小学校区を除くいずれの地区も「希望する」が75%以上を占めている。

【幼稚園の利用希望<小学校区別>】



5 地域の子育て支援事業の利用状況について

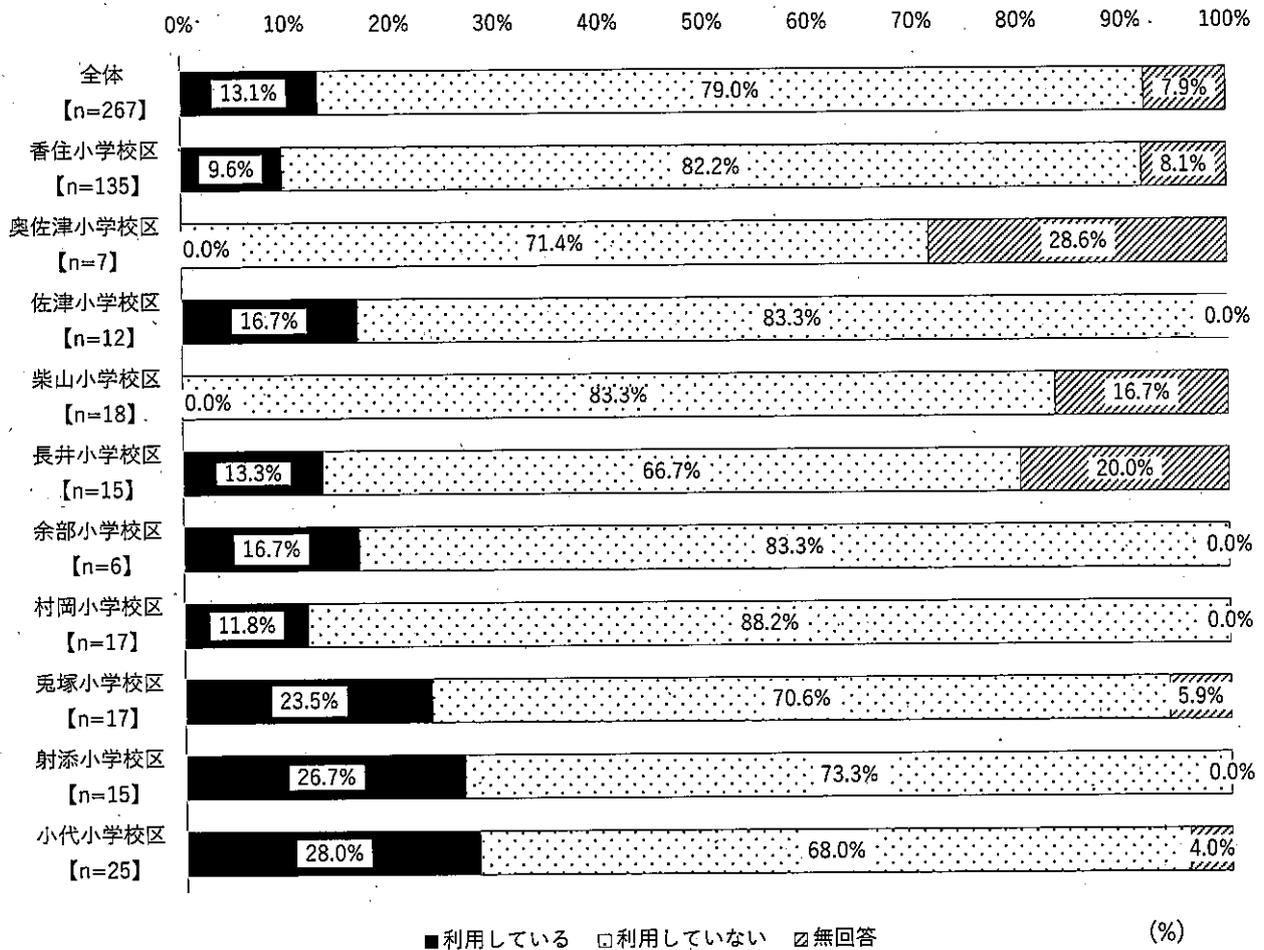
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問 17 0歳から小学校入学前のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

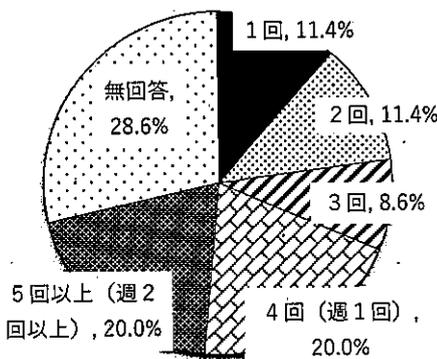
地域子育て支援拠点事業について、「利用している」は全体で13.1%となっている。

小学校区別にみると、「利用している」は小代小学校区で28.0%と最も高く、一方で、奥佐津小学校区と柴山小学校区では0%となっている。

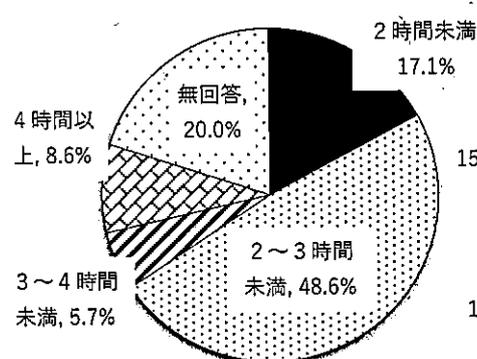
【地域子育て支援拠点事業の利用状況<小学校区別>】



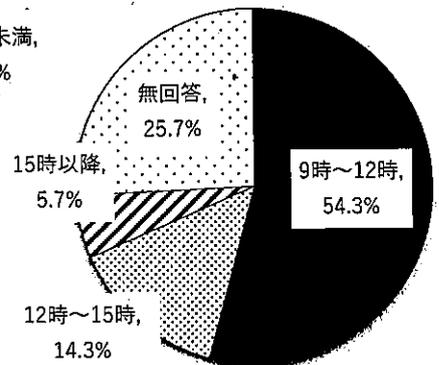
【1ヶ月あたりの利用回数】



【1回あたりの利用時間】



【1日の利用時間帯】



(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

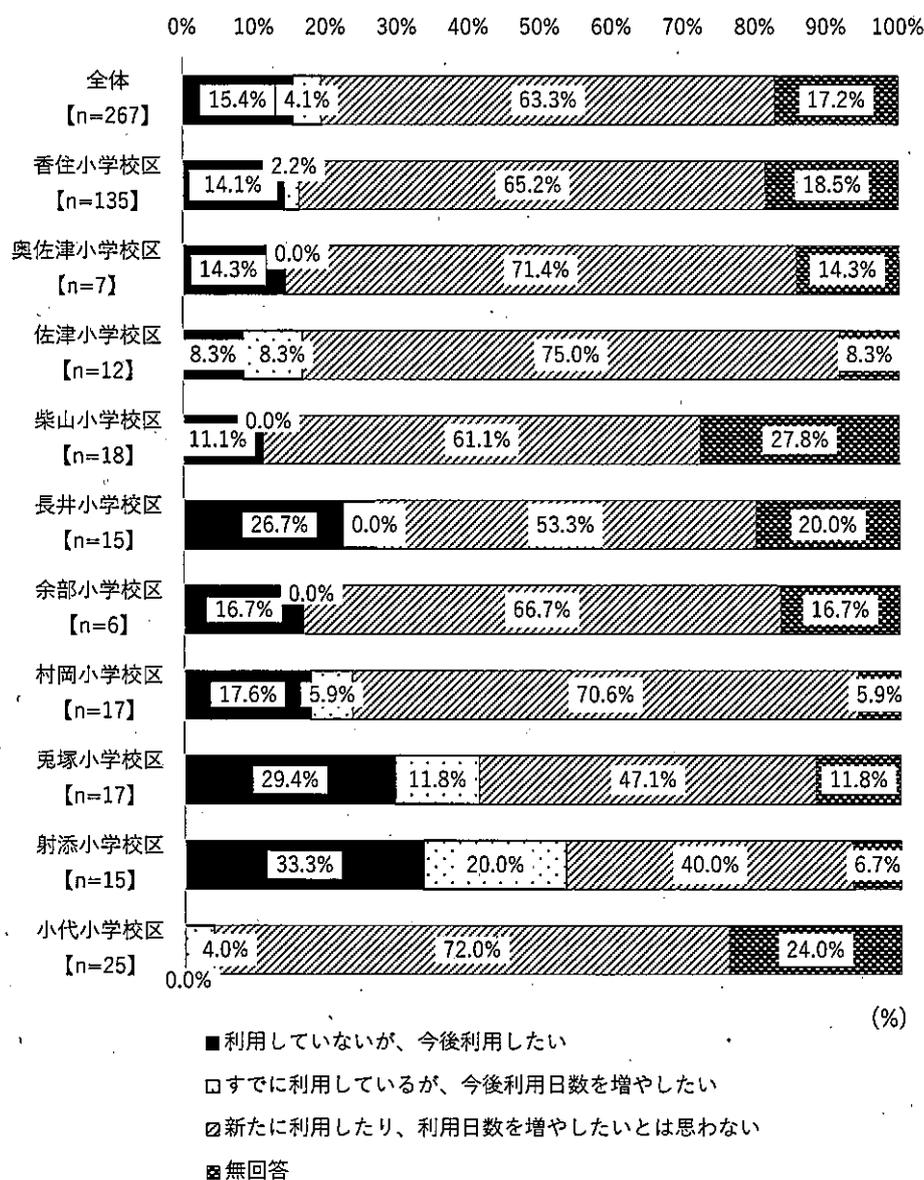
①利用したい回数

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

地域子育て支援拠点事業の利用希望としては、全体で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 63.3%を占めており、対して「利用していないが、今後利用したい」が 15.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 4.1%となっている。

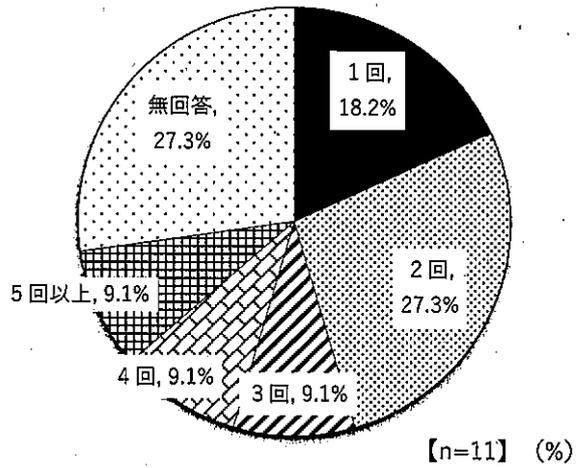
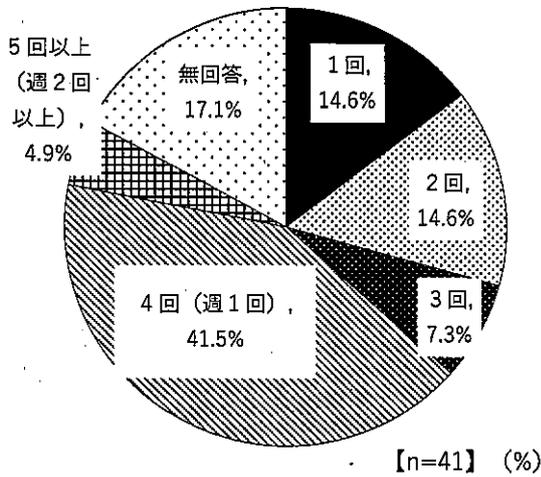
小学校区別にみると、射添小学校区で「利用していないが、今後利用したい」が 33.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 20.0%と、それぞれ最も高い。

【地域子育て支援拠点事業の利用希望<小学校区別>】



【1ヶ月あたりの利用回数（新規利用者）】

【1ヶ月あたりに増やしたい利用回数（継続利用者）】



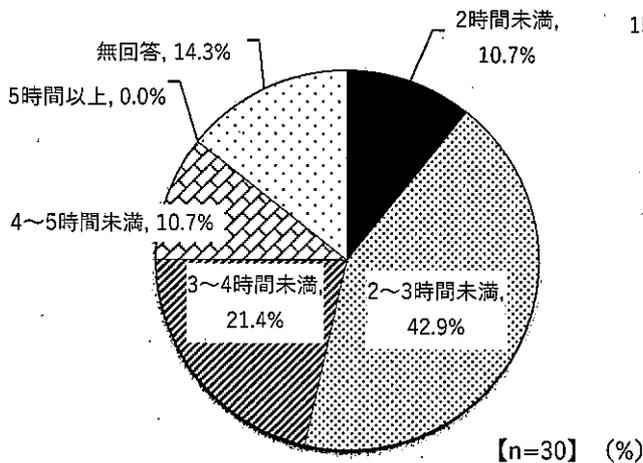
②利用したい曜日・時間

問 17 で「1. 地域子育て支援拠点事業を利用している」または、問 18 で「1. 利用していないが、今後利用したい」を選んだ方にうかがいます。

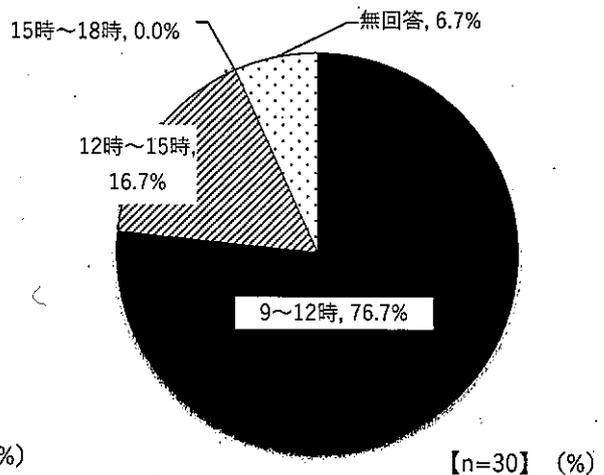
問 19 今後地域子育て支援拠点事業を利用する上で、利用したい曜日、利用したい時間帯はいつですか（交流会等の行事がない平常日の場合とします）。利用したい曜日のあてはまる番号すべてに○をつけてください

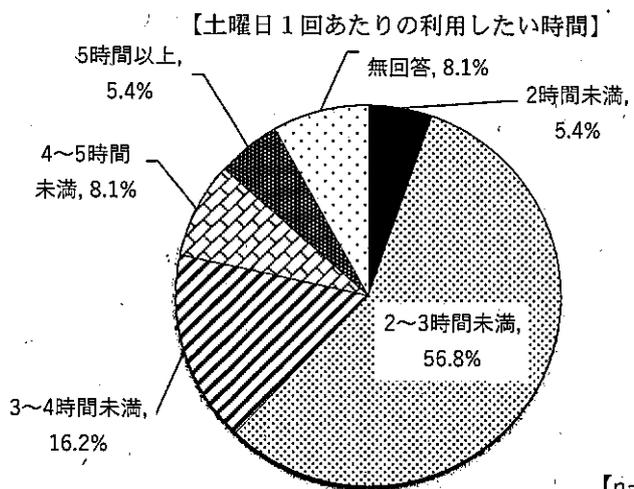
今後、地域子育て支援拠点事業を利用したいと答えた人で、利用時間として曜日問わず 2～3 時間未満の利用が一番多く、日曜日では 79.3%となっている。時間帯においても午前中の 9～12 時までの利用が多く、曜日問わず 70%以上となっている。

【平日 1 回あたりの利用したい時間】

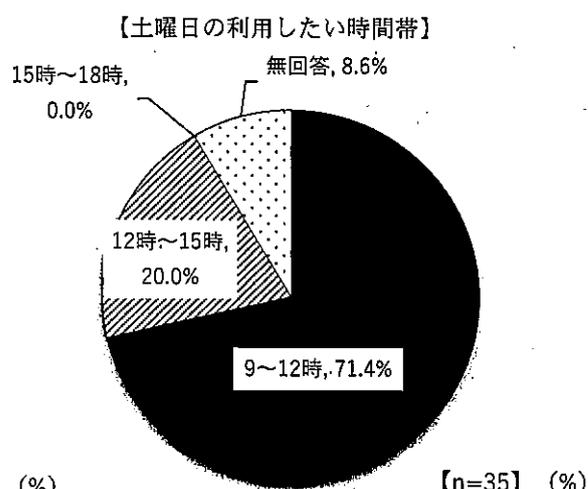


【平日の利用したい時間帯】

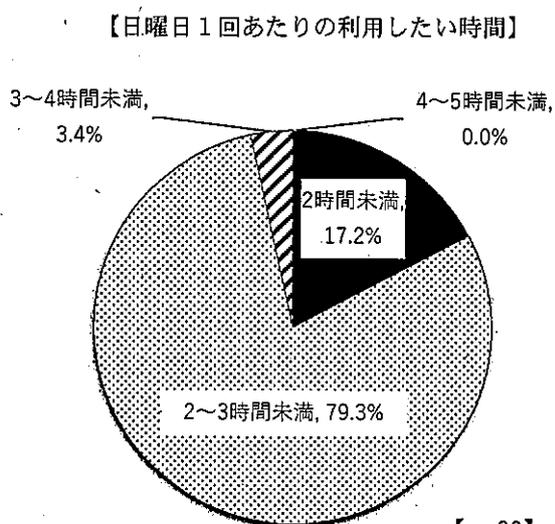




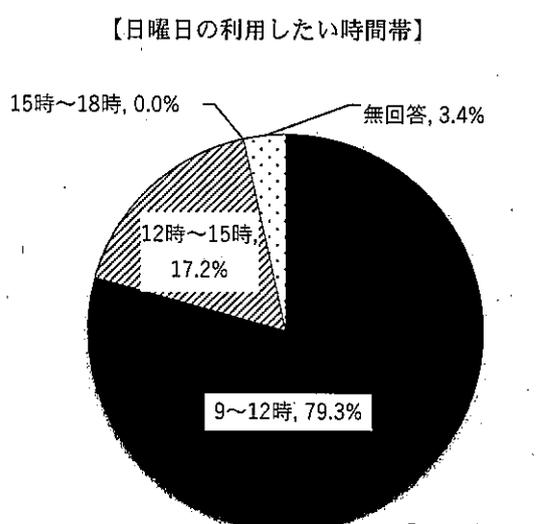
【n=35】 (%)



【n=35】 (%)



【n=29】 (%)



【n=29】 (%)

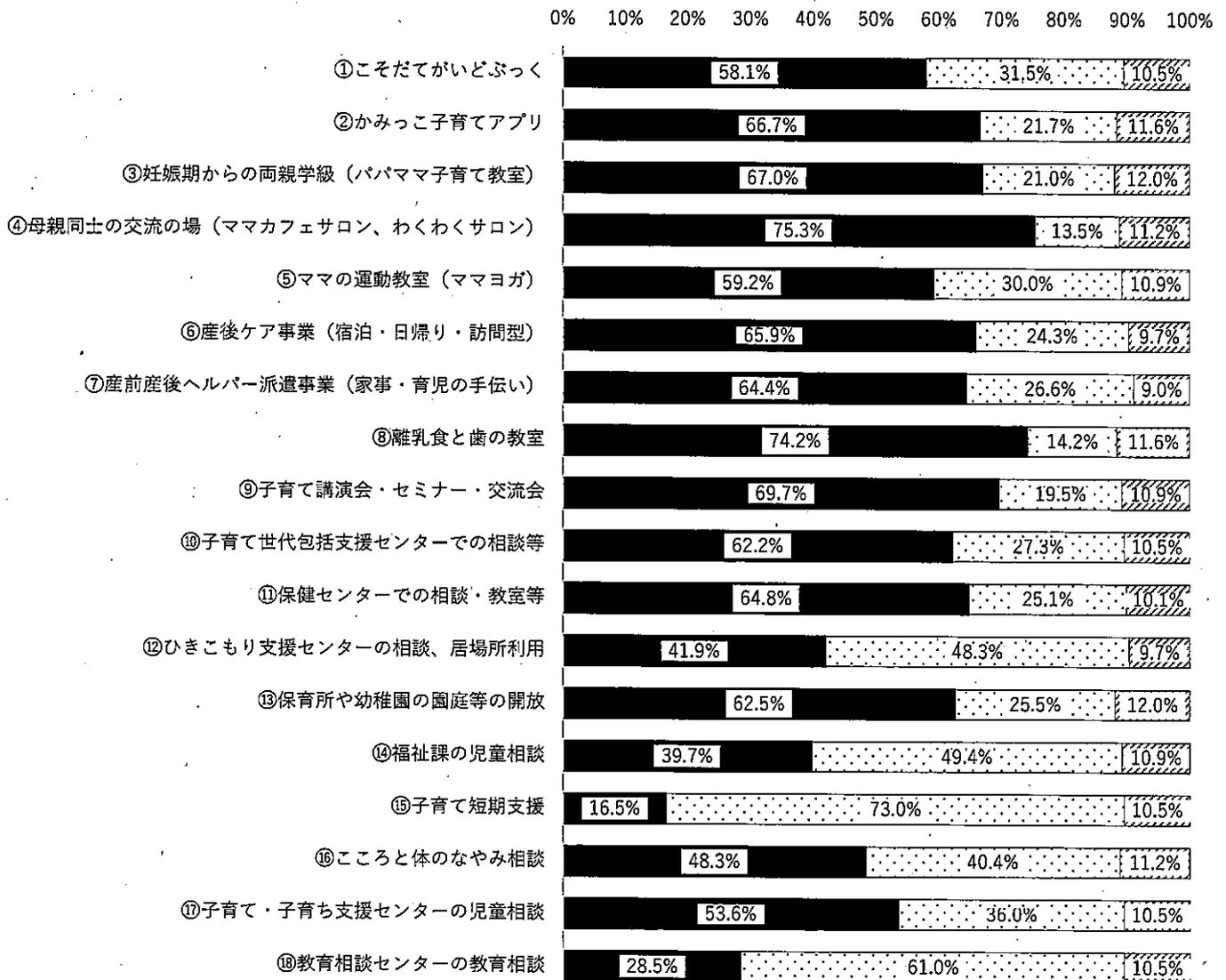
(3) 地域の子育て支援事業の利用状況

①知っている事業

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑱の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかの番号に○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

地域の子育て支援事業のうち、知っている事業としては、「④母親同士の交流の場」が75.3%と最も高く、次いで「⑧離乳食と歯の教室」が74.2%、「⑨子育て講演会・セミナー・交流会」が69.7%、「③妊娠期からの両親学級（パパママ子育て教室）」が67.0%、「②かみっこ子育てアプリ」が66.7%と高い。一方で「⑱教育相談センターの教育相談」では28.5%、「⑮子育て短期支援」では16.5%と他の事業に比べ低い。

【知っている事業】

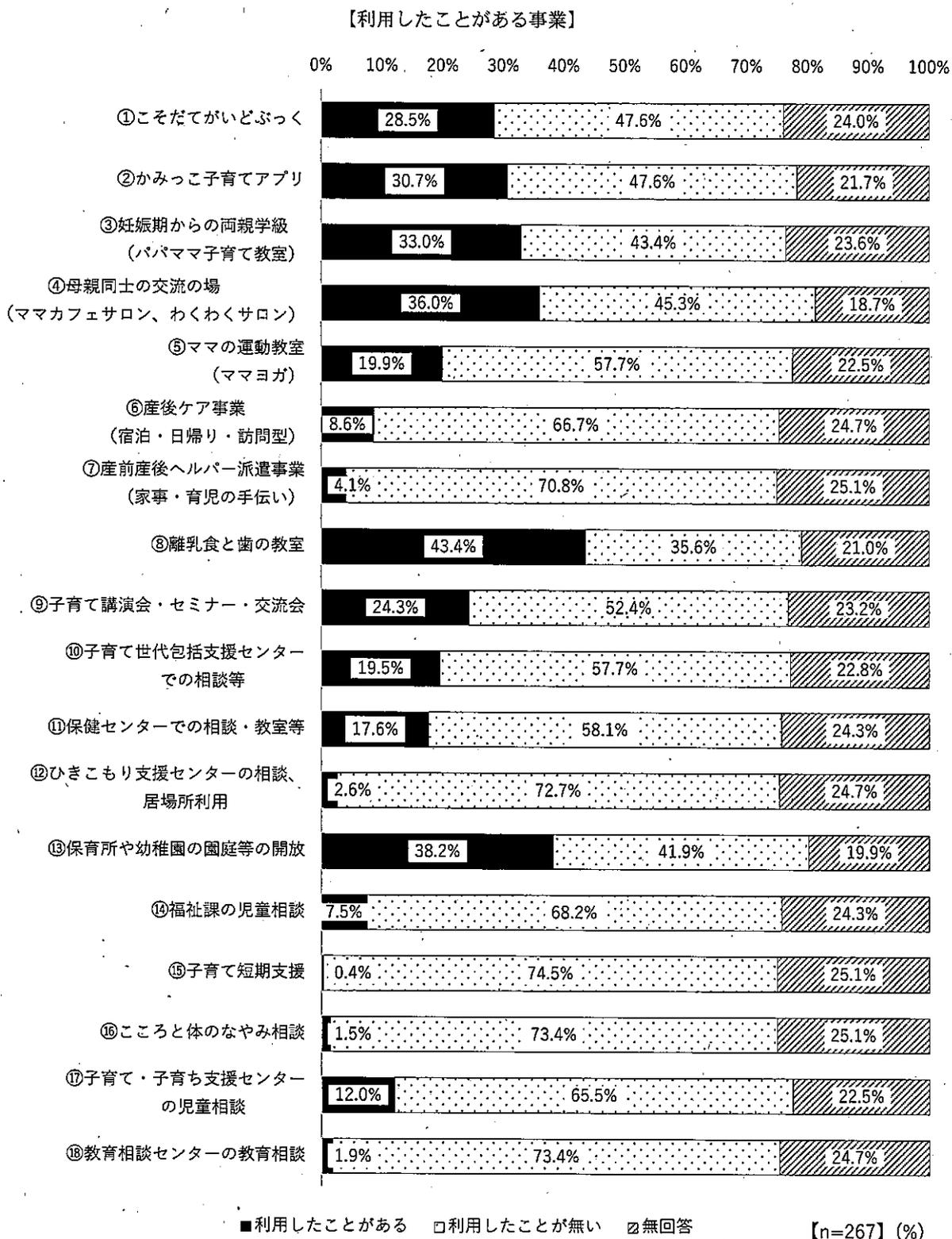


■知っている □知らない ▨無回答

【n=267】

②利用したことがある事業

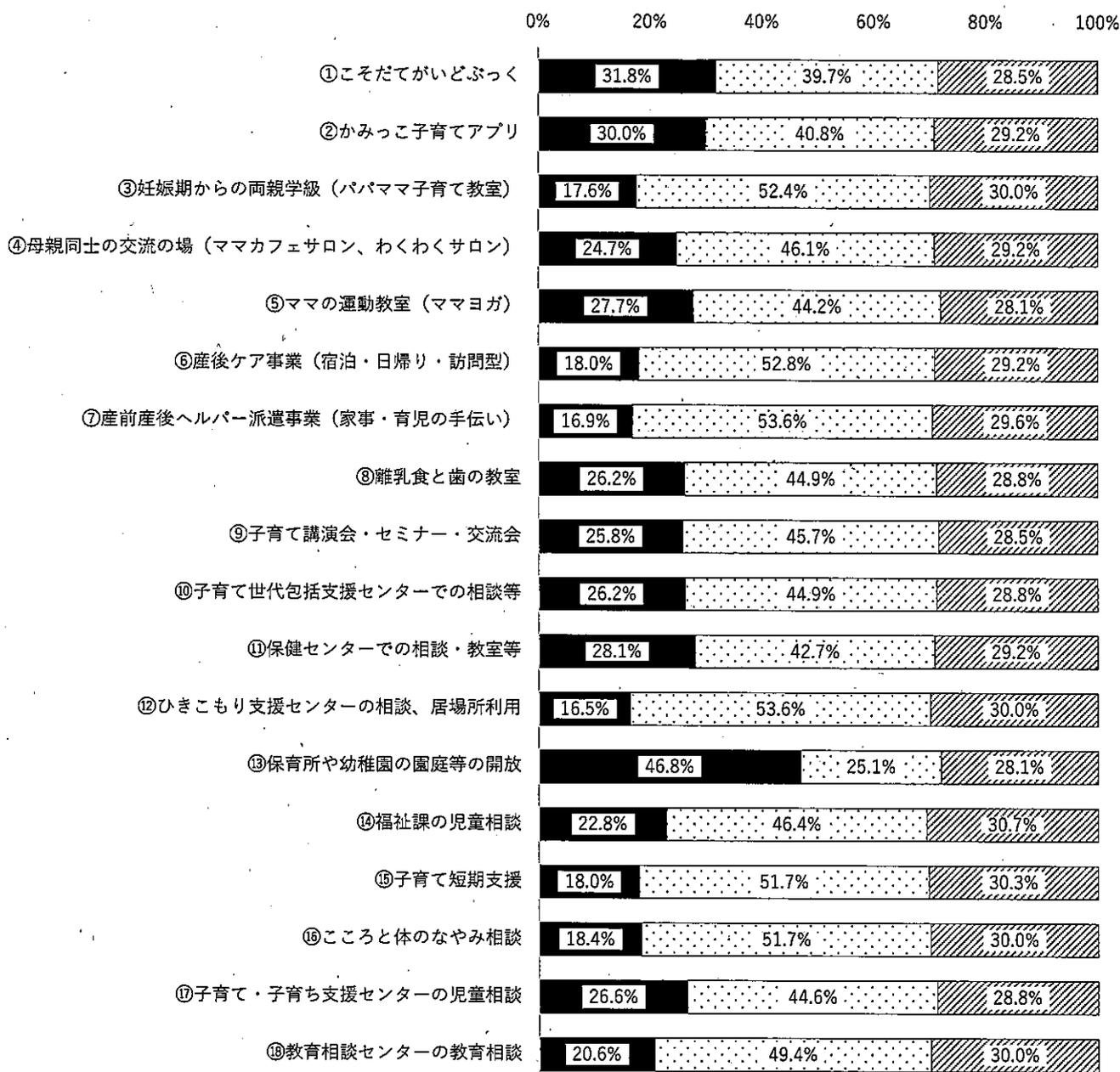
知っているとは回答した事業のうち、利用したことがある事業としては、「⑧離乳食と歯の教室」が43.4%と最も高く、次いで「⑬保育所や幼稚園の園庭等の開放」が38.2%と高い。一方、「⑮子育て短期支援」、「⑯こころと体のなやみ相談」、「⑱教育相談センターの教育相談」、「⑫ひきこもり支援センターの相談、居場所利用」では3%未満と特に低い。



③今後利用したい事業

地域の子育て支援事業のうち、今後利用したい事業としては、「⑬保育所や幼稚園の園庭等の開放」が46.8%と最も高く、次いで「①こそだてがいどぶっく」が31.8%、「②かみっこ子育てアプリ」が30.0%と高い。

【今後利用したい事業】



■ 今後利用したい □ 利用したくない ▨ 無回答

【n=267】 (%)

6 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜・休日の教育・保育事業の利用希望

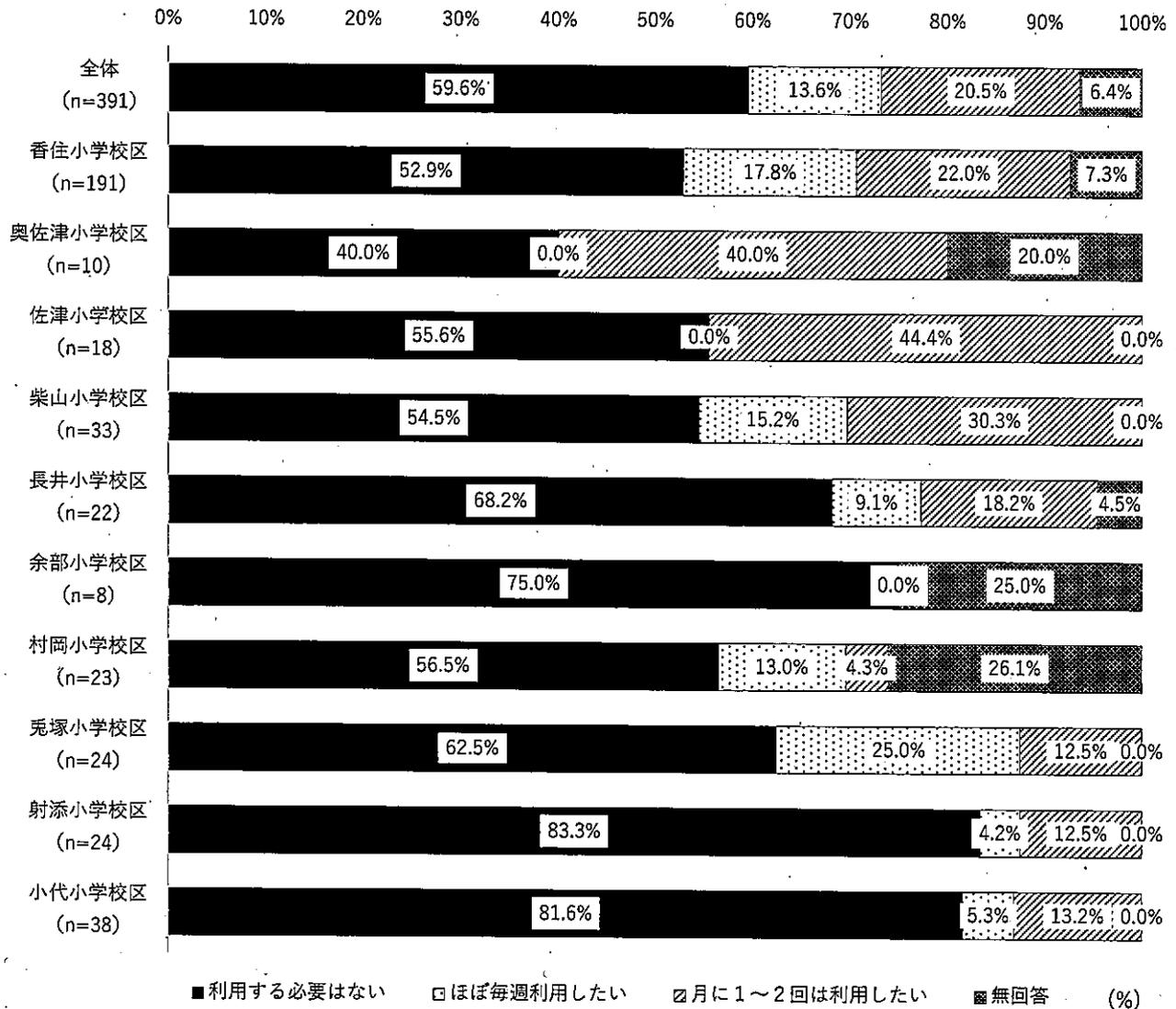
①土曜日の教育・保育事業の利用希望

問 21 0歳～小学校入学前のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望としては、「ほぼ毎週利用したい」が13.6%、「月に1～2回は利用したい」が20.5%となっている。

小学校区別にみると、「ほぼ毎週利用したい」では、兔塚小学校区が25.0%と最も高く、「月に1～2回は利用したい」では、佐津小学校区が44.4%、奥佐津小学校区が40.0%と高い。

【土曜日の教育・保育事業の利用希望】



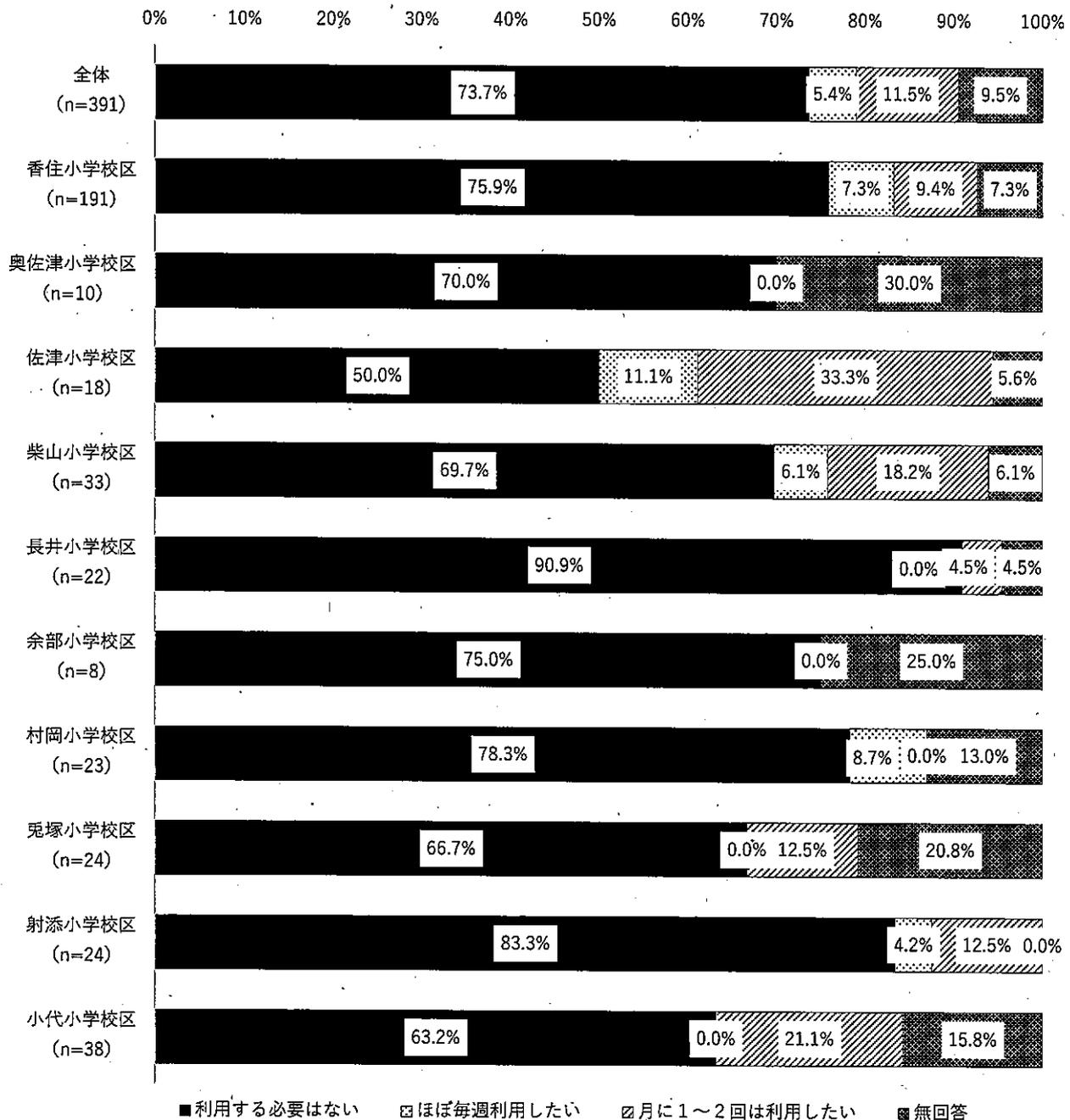
②日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望

日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望としては、「ほぼ毎週利用したい」が5.4%、「月に1～2回は利用したい」が11.5%となっている。

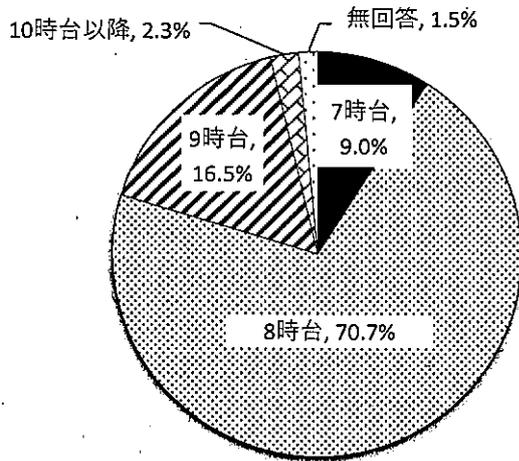
小学校区別にみると、佐津小学校区で「ほぼ毎週利用したい」が11.1%、「月に1～2回は利用したい」が33.3%とそれぞれ最も高い。一方で、奥佐津小学校区、余部小学校区では利用希望が全くない。

また、土曜日、日曜・祝日も、希望開始時間帯は、「8時台」が約70%と最も高く、希望終了時間帯は、「16時台」が40%以上と最も高く、次いで「17時台」が約30%と高い。

【日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望】

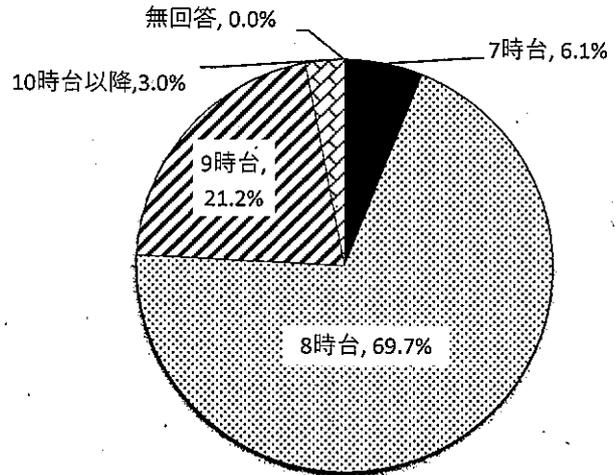


【土曜日利用の希望開始時間帯】



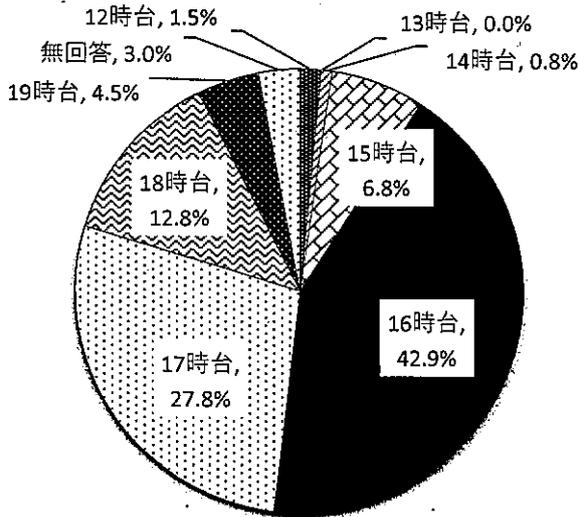
【n=133】 (%)

【日・祝日利用の希望開始時間帯】



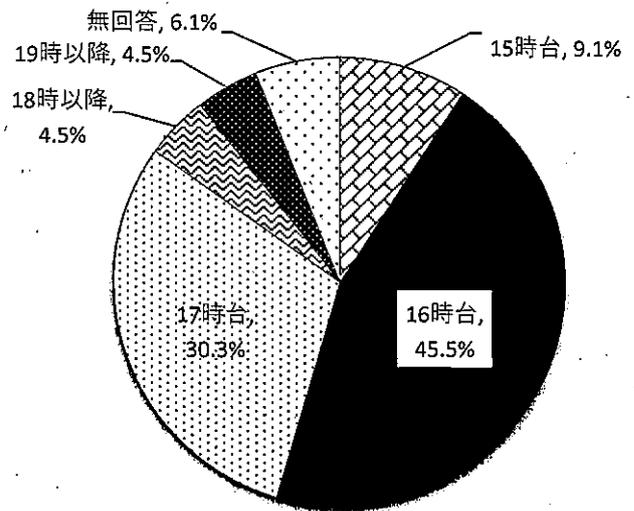
【n=66】 (%)

【土曜日に利用したい終了時間帯】



【n=133】 (%)

【日・祝日に利用したい終了時間帯】



【n=66】 (%)

(%)

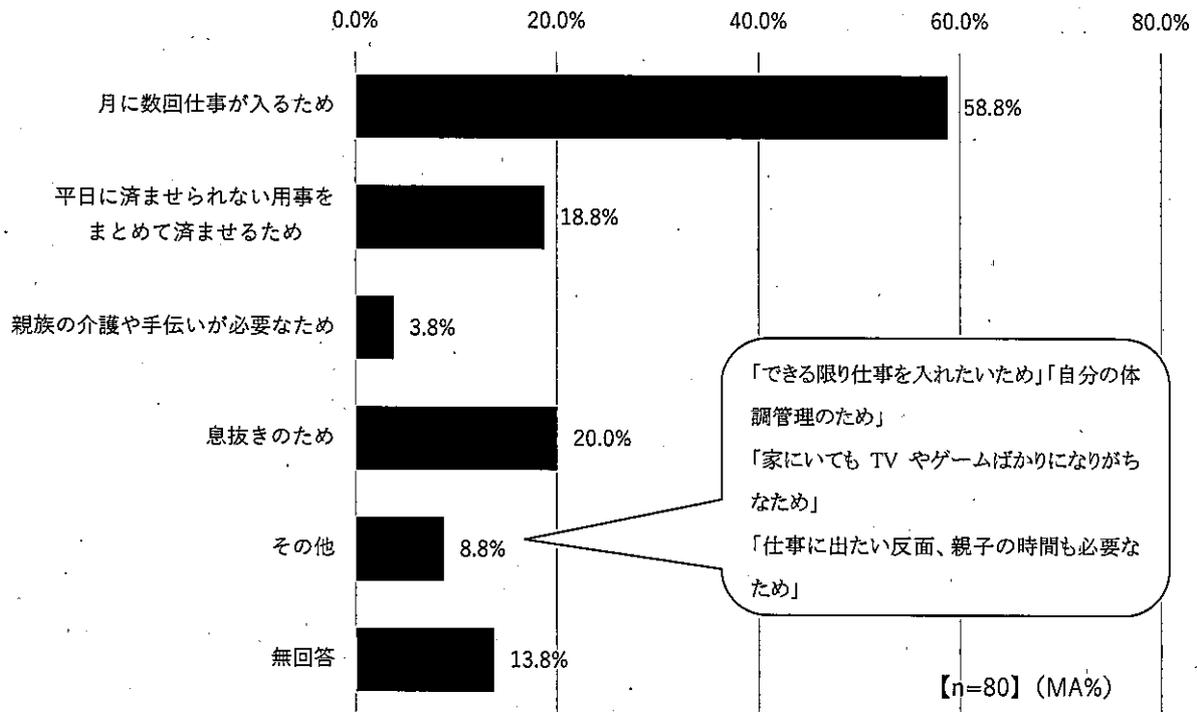
③土曜・休日にたまに利用したい理由

問 21 で土曜日もしくは日曜・祝日で、「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「土曜日もしくは日曜・祝日に、(毎週ではなく、)月に1～2回利用したい」と回答した人の理由としては、「月に数回仕事が入るため」が58.8%と最も高く、次いで「息抜きのため」が20.0%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が18.8%と高い。

【土曜・休日にたまに利用したい理由】



(2) 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

①長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

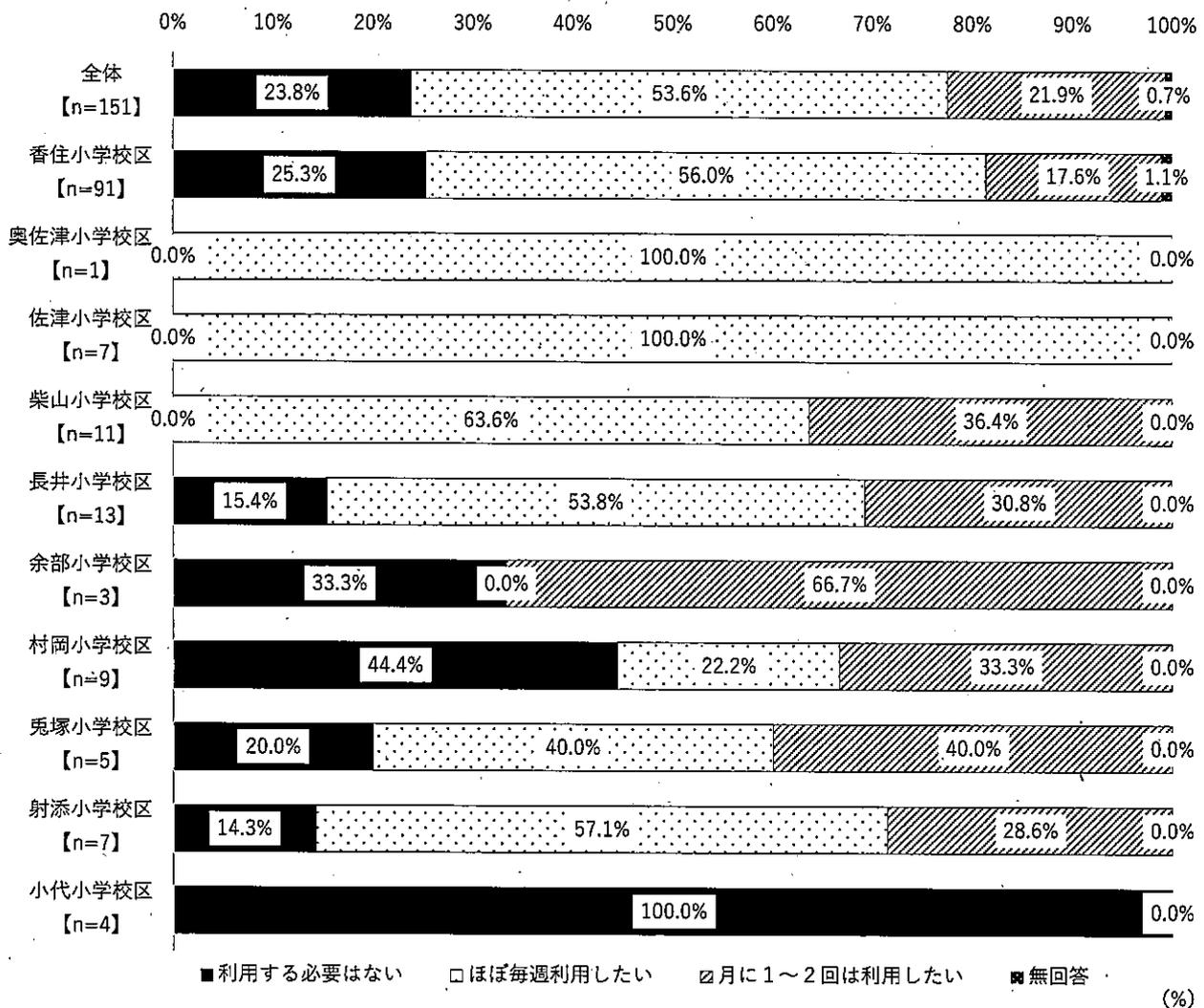
問 22 0歳～小学校入学前のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

現在、幼稚園を利用している人のうち、長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用について、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が53.6%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が21.9%となっている。

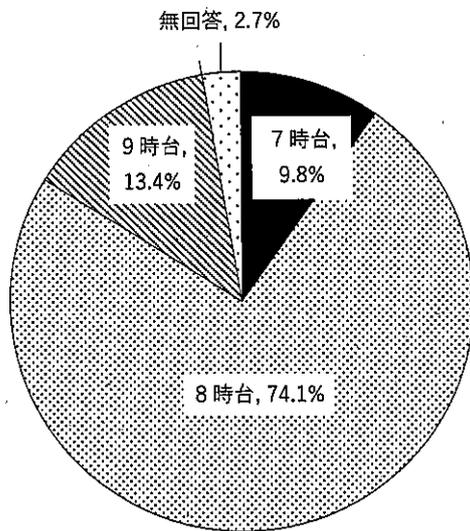
小学校区別にみると、「利用する必要はない」が、小代小学校区で100.0%、村岡小学校区で44.4%と高い。

また、長期休暇期間中の希望開始時間帯は、「8時台」が74.1%と最も高く、希望終了時間帯は、「16時台」が34.8%と最も高く、次いで「17時台」が33.9%と高い。

【長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望】

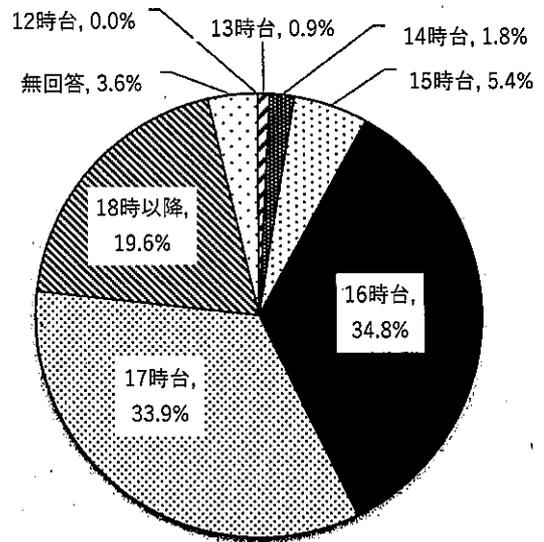


【長期休暇期間中利用の希望開始時間帯】



【n=112】 (%)

【長期休暇期間中利用の希望終了時間帯】



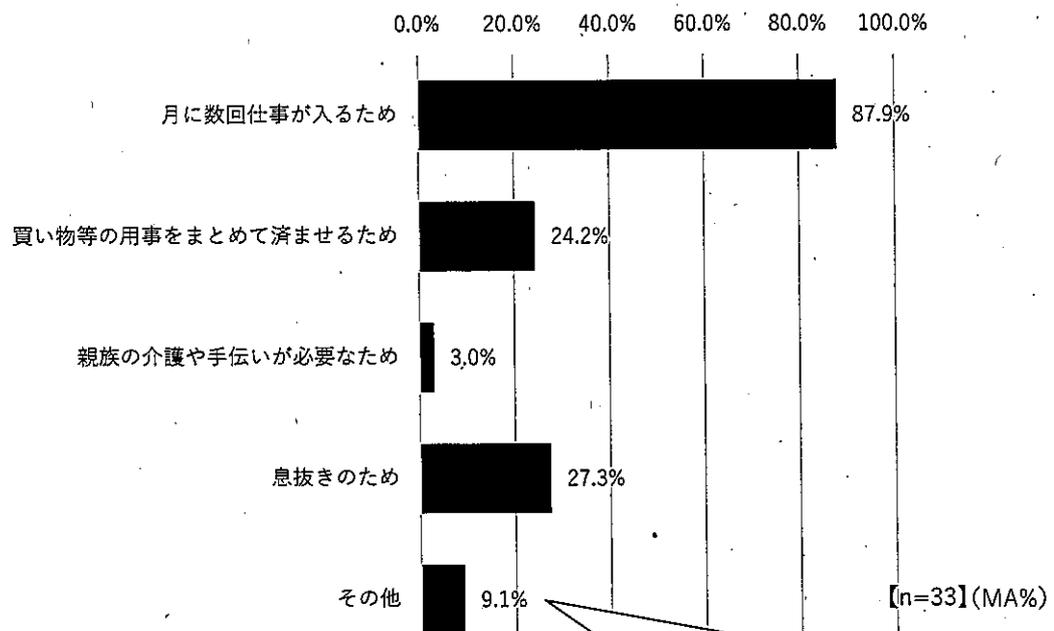
【n=112】 (%)

②長期休暇期間中にたまに利用したい理由

問 22-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

長期の休暇期間中に、「毎日ではなく、たまに利用したい」と回答した人の理由としては、「月に数回仕事が入るため」が 87.9%で最も高く、次いで「息抜きのため」が 27.3%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 24.2%と高い。

【長期休暇期間中にたまに利用したい理由】



【n=33】(MA%)

「自分の体調管理のため」「仕事がある日のみ利用するため」
「家にいてもスマホやゲームばかりになりがちのため」

7 子どもの病気の際の対応について

(1) 教育・保育事業を利用できなかったことの有無

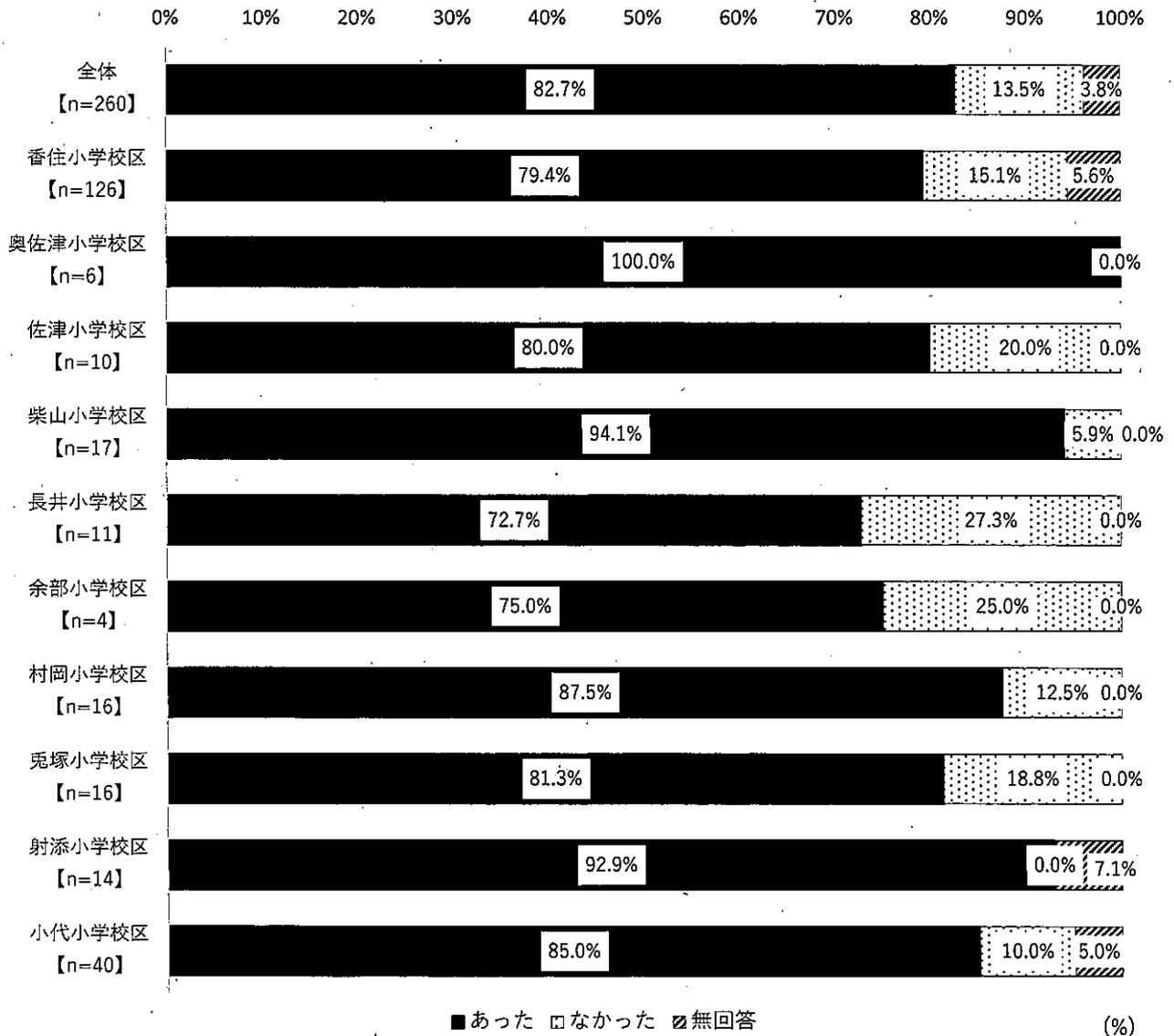
平日の定期的な教育・保育事業を利用している方にうかがいます。

問 23 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育の事業が利用できなかったことはありましたか。(○は1つ)

平日の定期的な教育・保育事業を利用している人のうち、この1年間に、子どもが病気やケガで通常の教育・保育の事業が利用できなかったことが「あった」は82.7%となっている。

小学校区別にみると、「あった」が奥佐津小学校区、柴山小学校区、射添小学校区で90%以上と特に高く、いずれの小学校区も70%以上となっている。

【教育・保育事業を利用できなかったことの有無<小学校区別>】



(2) 教育・保育事業を利用できなかった際の対処方法

問 23 で「あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数もご記入ください。

子どもの病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際の対処方法としては、「母親が仕事を休んだ」が75.3%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が30.7%となっている。

小学校区別にみても、概ねいずれの地区も「母親が仕事を休んだ」が最も高くなっている。

【教育・保育事業を利用できなかった場合の対処方法<小学校区別>】

(MA%)

	n	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	母親又は父親のどちらかが子どもをみた	病児保育施設を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	215	75.3%	30.7%	29.3%	16.3%	3.3%	0.0%	0.5%	0.9%	0.9%
香住小学校区	100	80.0%	36.0%	27.0%	15.0%	5.0%	0.0%	1.0%	2.0%	2.0%
奥佐津小学校区	6	66.7%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	8	62.5%	25.0%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
柴山小学校区	16	81.3%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
長井小学校区	8	125.0%	37.5%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
余部小学校区	3	66.7%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	14	64.3%	21.4%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
兎塚小学校区	13	100.0%	38.5%	38.5%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
射添小学校区	13	84.6%	30.8%	38.5%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小代小学校区	34	44.1%	20.6%	20.6%	11.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【対処方法別の年間平均日数<小学校区別>】

(日)

	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	母親又は父親のどちらかが子どもをみた	病児保育施設を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	12.6	4.4	6.8	12.3	0.0	1.1	0.5	0.3
香住小学校区	12.6	4.9	6.7	22.0	0.0	8.0	5.0	2.5
奥佐津小学校区	7.8	0.0	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
佐津小学校区	14.6	5.0	11.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0
柴山小学校区	13.0	4.8	3.0	6.5	0.0	3.0	0.0	0.0
長井小学校区	15.6	2.6	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
余部小学校区	8.0	1.0	7.5	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0
村岡小学校区	22.2	8.2	5.4	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兎塚小学校区	7.0	6.0	8.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0
射添小学校区	12.4	8.0	12.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小代小学校区	12.4	3.2	5.8	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 病児・病後児保育施設等に対する利用希望

①病児・病後児保育施設等の利用希望

問 23-1で「母親が仕事を休んだ」または「父親が仕事を休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

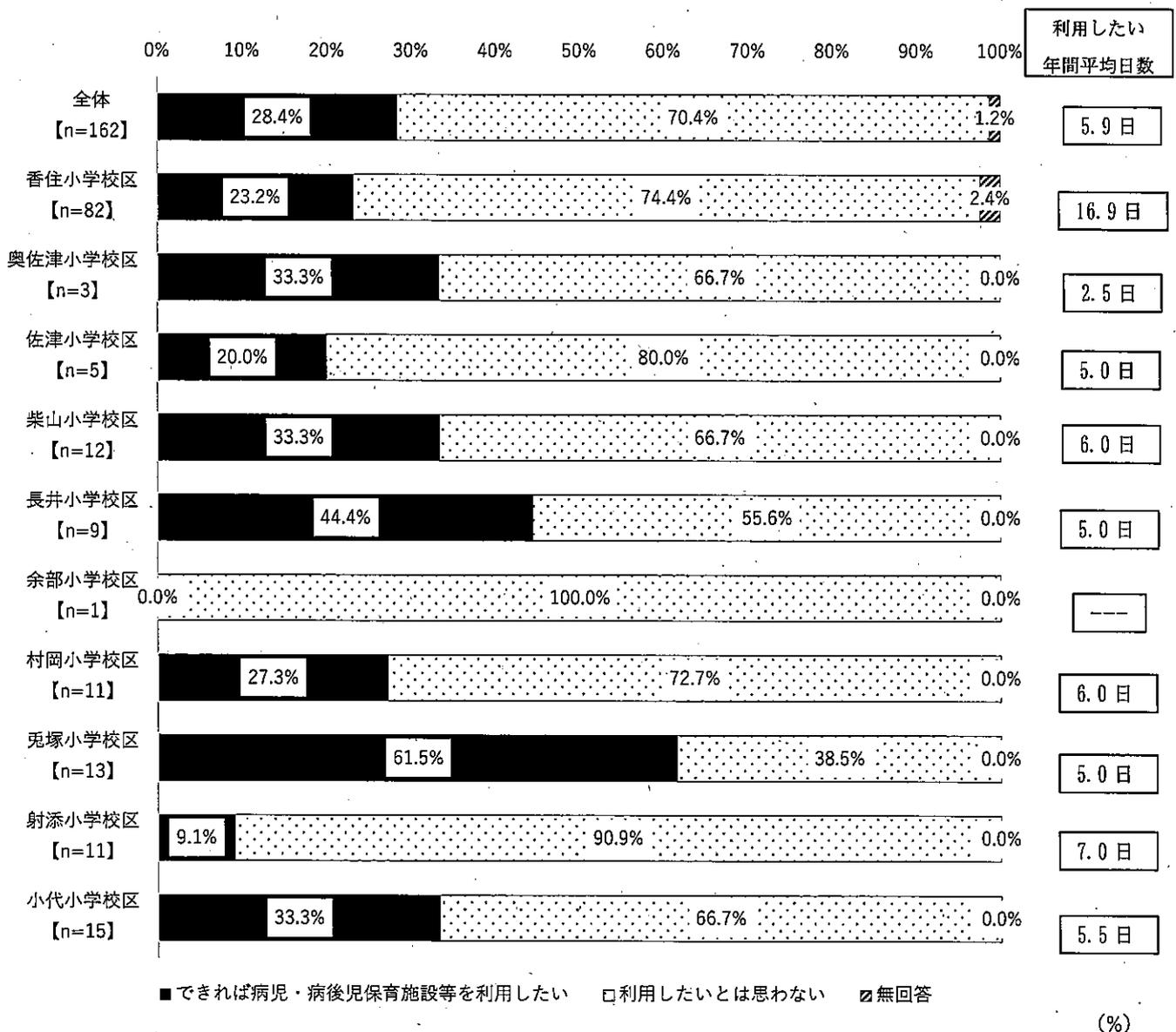
問 23-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

あてはまる番号1つに○をつけ、日数についてもご記入ください。

子どもの病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際に母親または父親が休んで対処したという人のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った人は 28.4%で、希望する平均利用日数は 5.9 日となっている。

小学校区別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が兎塚小学校区で 61.5%と最も高く、次いで長井小学校区が 44.4%と高い。

【病児・病後児保育施設等<小学校区別>】



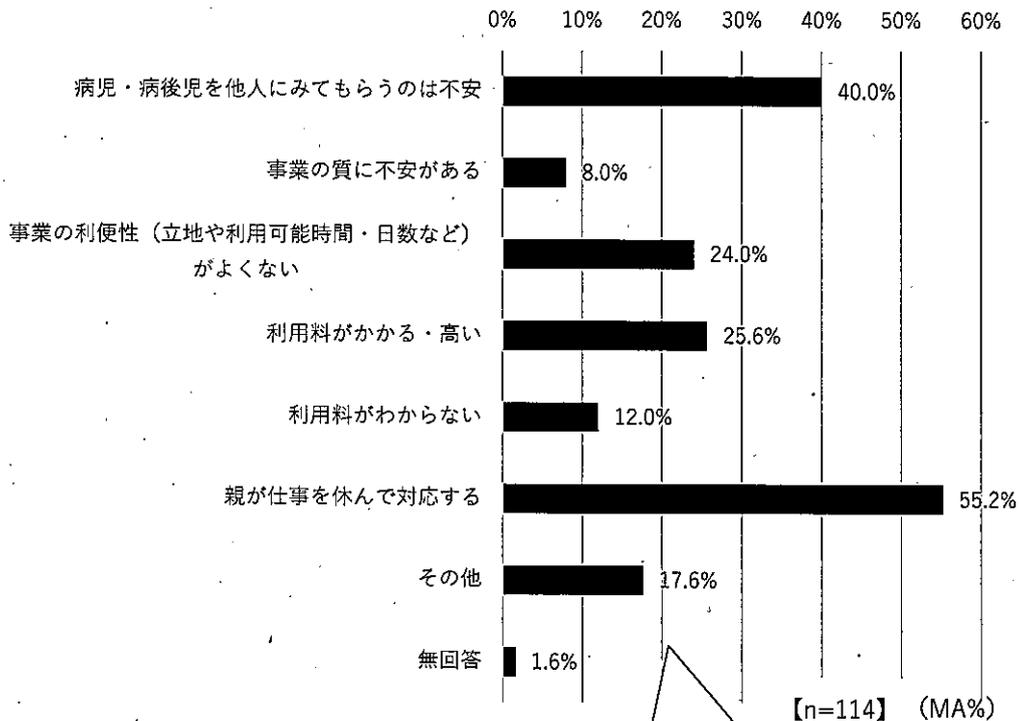
②病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

問 23-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-3 そう思われる理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際に病児・病後児保育施設を利用したいと思わないと回答した人の理由としては、「親が仕事を休んで対応する」が 55.2%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 40.0%、「利用料がかかる・高い」が 25.6%と高い。

【病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由】



「職業内容で、休めない状況の日がある」
 「見てくれる人がいたら預けて仕事をして少しでもお金を稼ぎたい」
 「休みが取りづらい(気をつかう)」「人手不足」
 「急に仕事の予定を変更できない」

(4) 父母が休んで対処することに対する希望

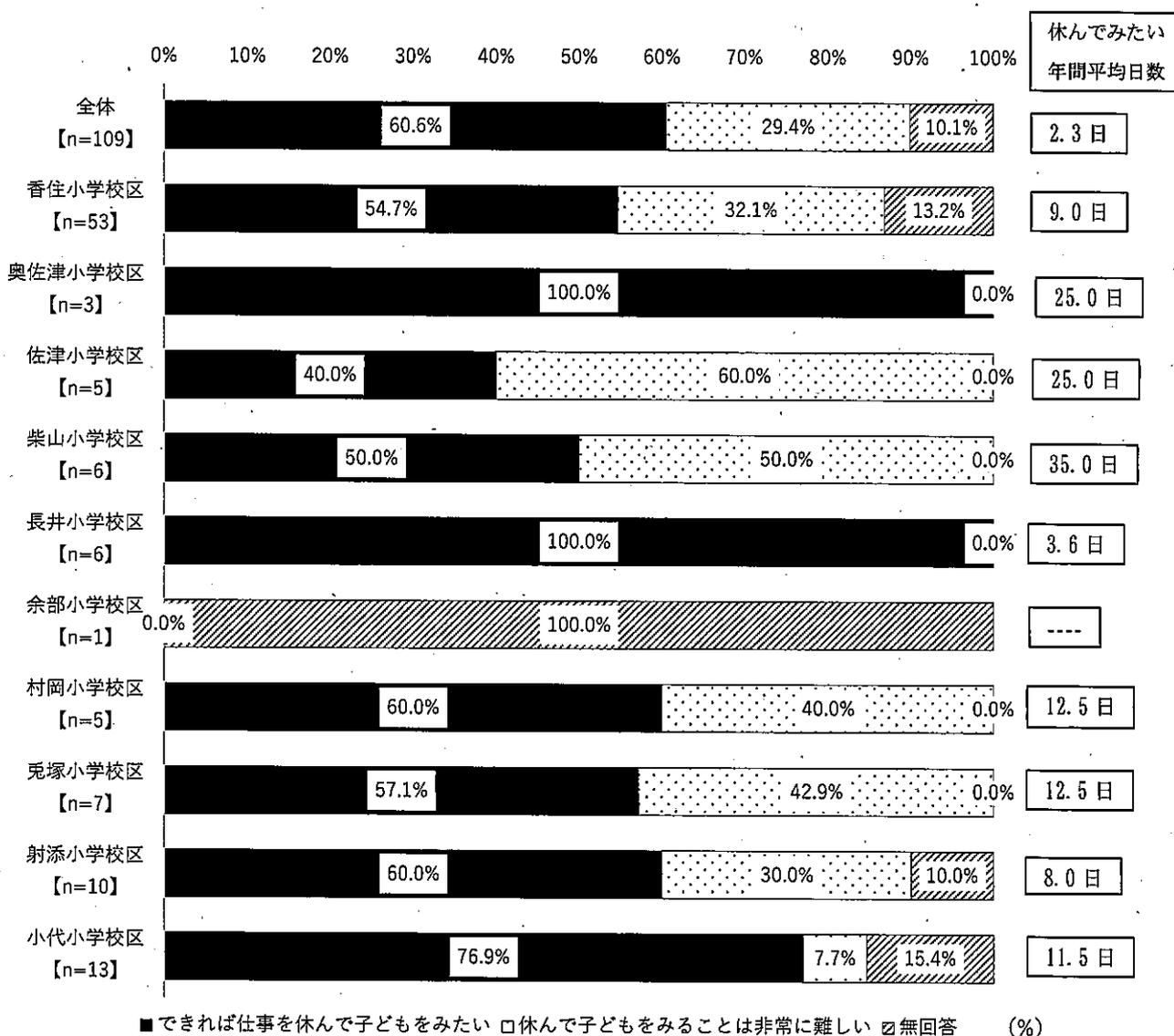
①父母が休んで対処の希望

問 23-1 で「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「その他」に○をつけた方にうかがいます。
 問 23-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思いましたか。
 あてはまる番号1つに○をつけ、その場合の仕事を休んでみたかった日数をご記入ください。

子どもの病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際に、父母のいずれかが「できれば仕事を休んで子どもをみたい」と回答した人は、60.6%となっている。

小学校区別にみると、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が奥佐津小学校区、長井小学校区で100%、次いで小代小学校区で76.9%と高い。

【父母が休んで対処の希望<小学校区別>】



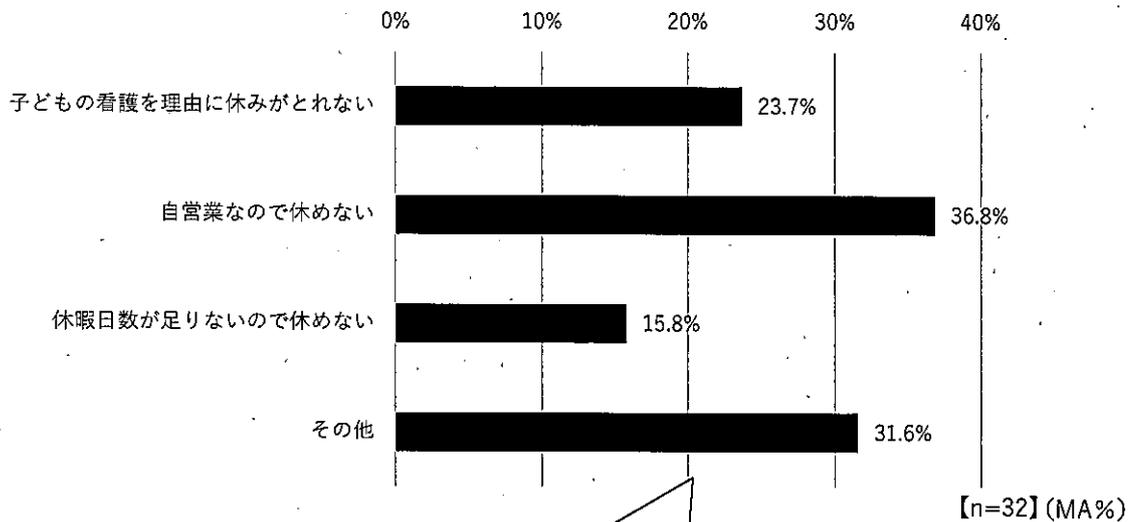
② 父母が休んで対処することは難しい理由

問 23-4 で「休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-5 そう思われる理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際に、父母が仕事を休んでみることは非常に難しいと回答した人の理由としては、「自営業なので休めない」が 36.8%と最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 23.7%と高い。

【父母が休んで対処することは難しい理由】



- 「職業内容で、休めない状況の日がある」
- 「見てくれる人がいたら預けて仕事をして少しでもお金を稼ぎたい」
- 「休みが取りづらい(気をつかう)」「人手不足」
- 「急に仕事の手前を変更できない」

8 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不定期の教育・保育事業の利用状況

①不定期に利用している教育・保育事業

問 24 0歳から小学校入学前のお子さんについて、この1年間に、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。

不定期に利用している教育・保育事業がある人は、「一時預かり」が1.5%で、「幼稚園の預かり保育」が0.7%、「ベビーシッター」が0.4%となっている。

【不定期に利用している教育・保育事業＜小学校区別＞】

(MA%)

	n	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	267	1.5%	0.7%	0.4%	0.0%	88.4%	9.0%
香住小学校区	135	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%	89.6%	5.9%
奥佐津小学校区	7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%
佐津小学校区	12	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%
柴山小学校区	18	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	77.8%	16.7%
長井小学校区	15	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%
余部小学校区	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
村岡小学校区	17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.2%	11.8%
兔塚小学校区	17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.1%	5.9%
射添小学校区	15	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
小代小学校区	25	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

【不定期の教育・保育事業別の年間利用日数＜小学校区別＞】

(日)

	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ベビーシッター	その他
全体	3.5	300.0	3.0	0.0
香住小学校区	3.5	300.0	0.0	0.0
奥佐津小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
佐津小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
柴山小学校区	0.0	0.0	3.0	0.0
長井小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
余部小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
村岡小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
兔塚小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
射添小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0
小代小学校区	0.0	0.0	0.0	0.0

②不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問 24 で「利用していない」に○をつけた方にかがいます。

問 24-1 利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

不定期の教育・保育事業を利用していない理由では、「特に利用する必要がない」が 78.4%と最も高い。

【不定期の教育・保育事業を利用していない理由<小学校区別>】

(MA%)

	n	特に利用 する必要 がない	利用したい 事業が地域 にない	地域の事業 の質に不安 がある	地域の事業 の利便性	利用料がか かる・高い	利用料が わからな い	自分が事業 の対象者に なるのかど うかわから ない	事業の利用 方法（手続 き等）がわ からない	その他	無回答
全体	236	78.4%	10.2%	1.3%	2.1%	8.5%	5.9%	6.4%	2.1%	3.4%	4.2%
香住小学校区	121	78.5%	10.7%	2.5%	2.5%	10.7%	7.4%	5.8%	1.7%	4.1%	5.0%
奥佐津小学校区	5	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	10	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
柴山小学校区	14	71.4%	14.3%	0.0%	7.1%	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
長井小学校区	12	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
余部小学校区	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	15	73.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%
兎塚小学校区	16	87.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
射添小学校区	15	73.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%
小代小学校区	25	80.0%	8.0%	0.0%	4.0%	8.0%	8.0%	4.0%	8.0%	8.0%	8.0%

(2) 不特定の教育・保育事業の利用希望

①不特定の教育・保育事業を利用する必要性

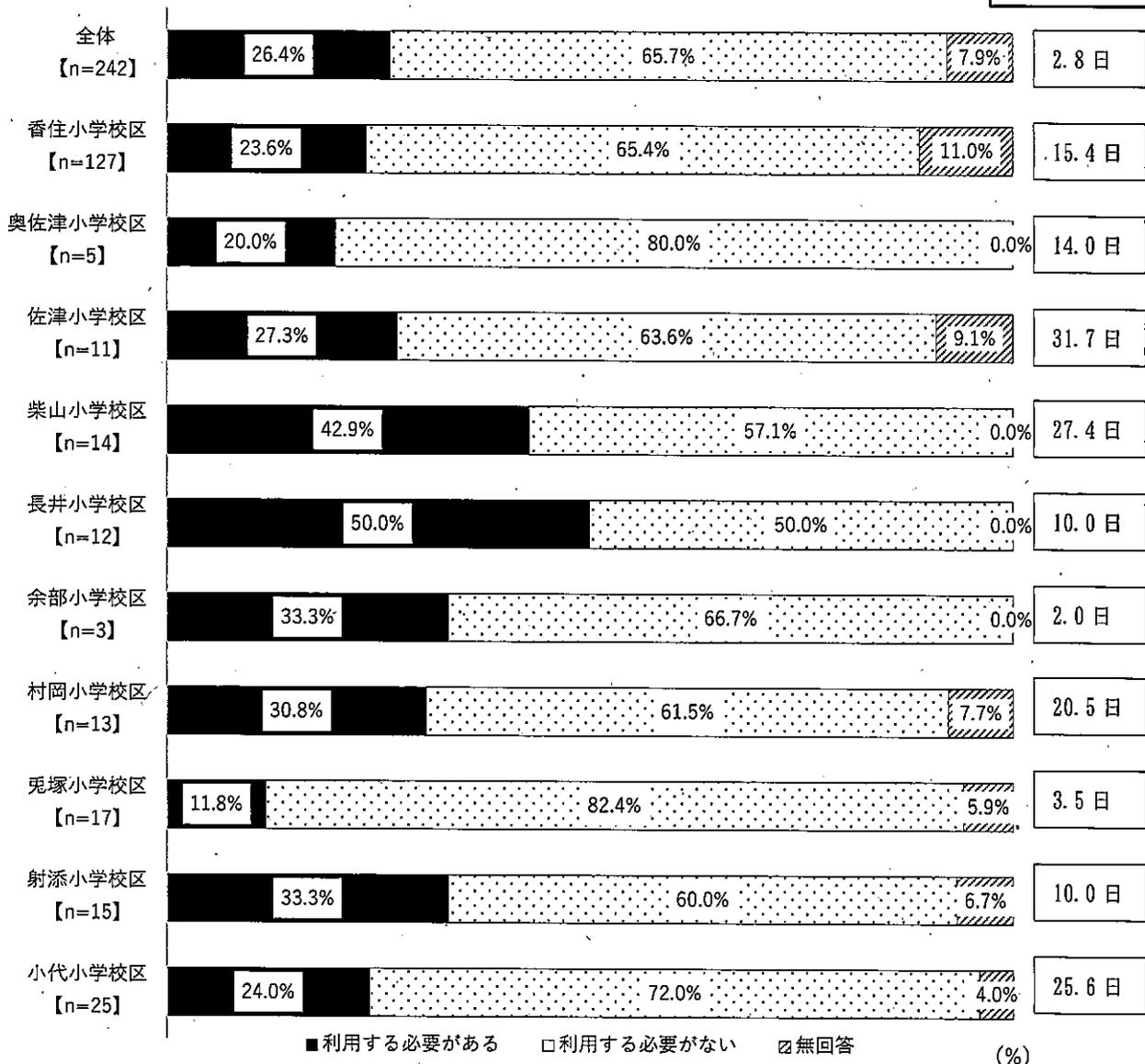
問 25 0歳から小学校入学前のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用の必要の有無についていずれかに○をつけてください。「1. 利用する必要がある」に○をつけた方は、利用目的にあてはまる記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

不特定の教育・保育事業について、「利用する必要がある」が26.4%で、年間の必要日数の平均は2.8日となっている。

小学校区別にみると、「利用する必要がある」が長井小学校区で50.0%と最も高く、兎塚小学校区で11.8%と最も低い。

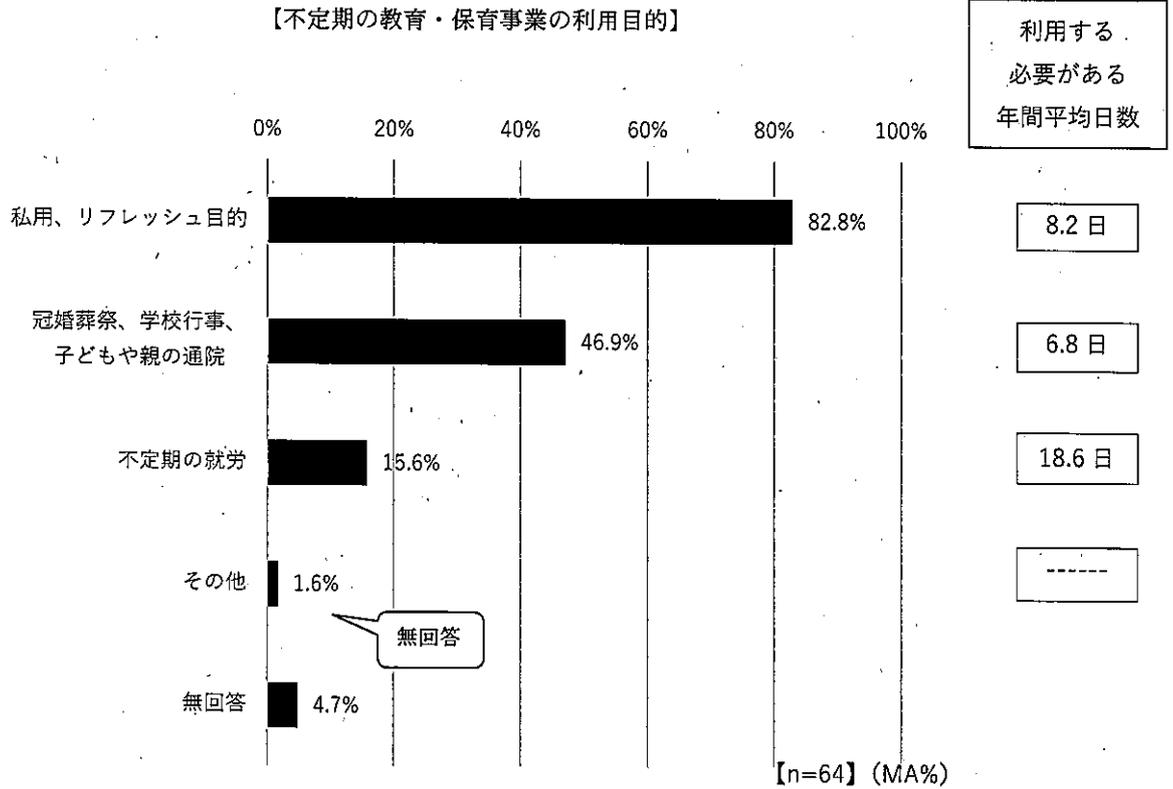
【不特定の教育・保育事業を利用する必要性<小学校区別>】

利用する
必要がある
年間平均日数



②不定期の教育・保育事業の利用目的

不定期の教育・保育事業を利用する必要があると回答した人の利用目的としては、「私用、リフレッシュ目的」が82.8%と最も高く、利用する必要がある年間平均日数が8.2日で、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」が46.9%と高く、6.8日となっている。



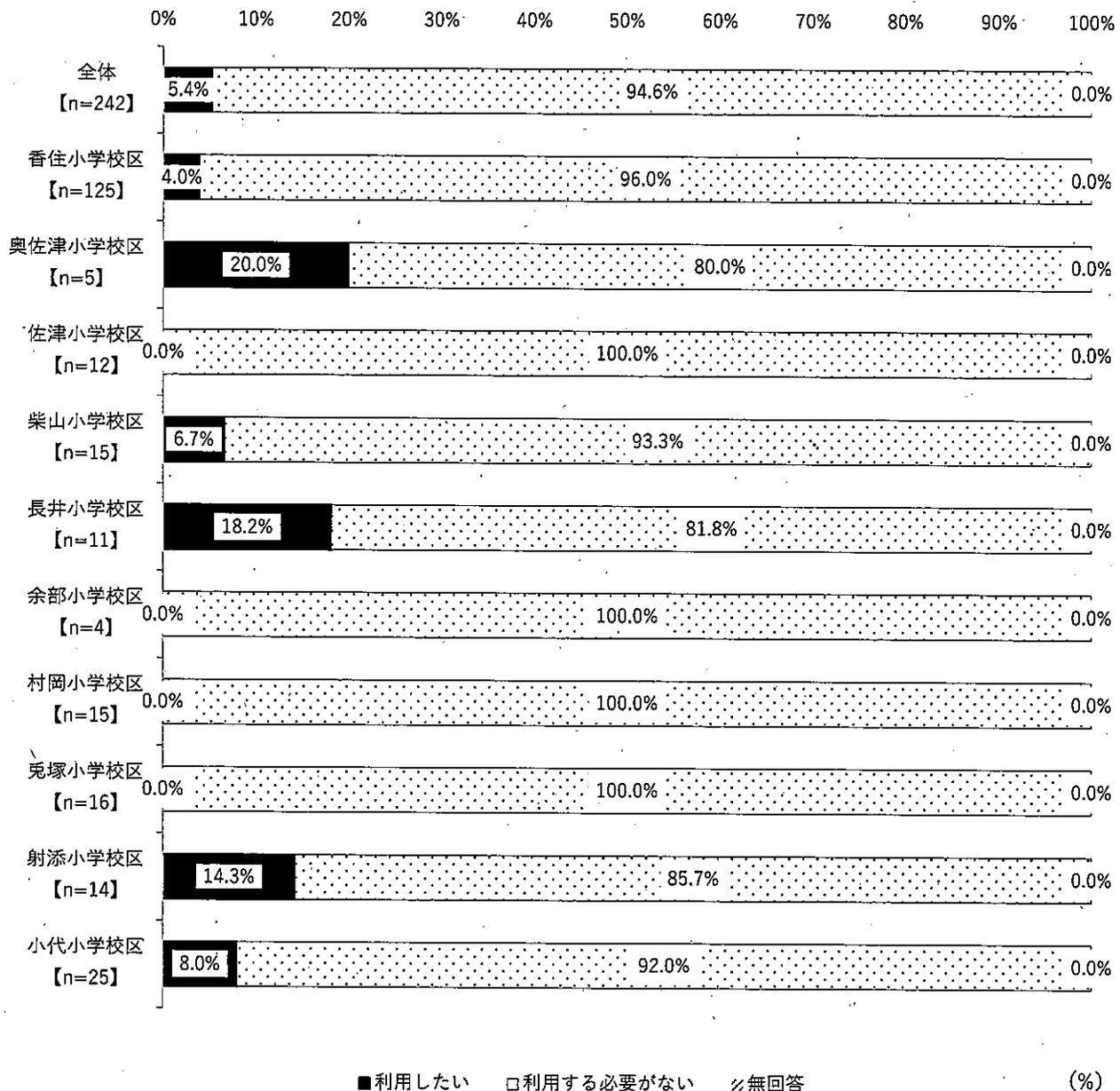
(3) 宿泊を伴う一時預かりが必要になった状況

① 宿泊を伴う一時預かり施設の利用希望の有無

問 26 0歳から小学校入学前のお子さんについて、この1年間に、保護者の用事により泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用の必要の有無についていずれかに○をつけてください。「1. 利用したい」に○をつけた方は、利用目的にあてはまる記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

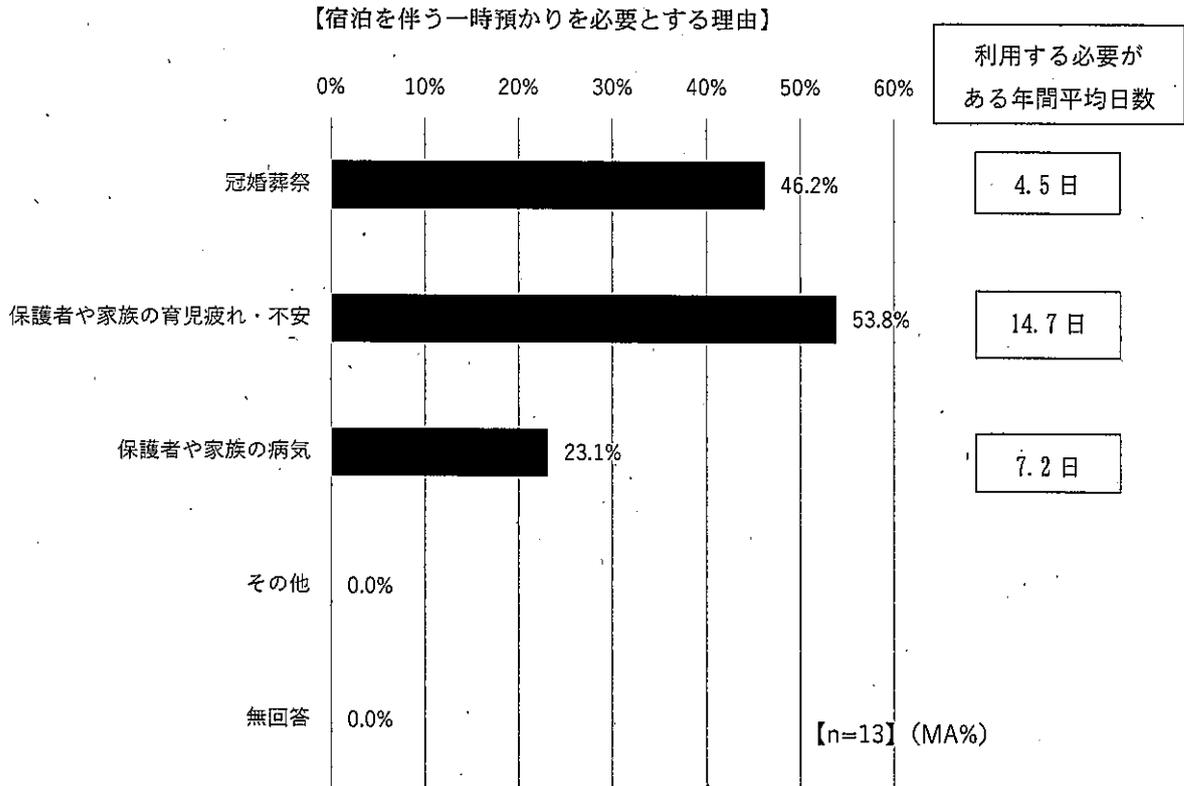
保護者の用事により泊りがけで家族以外に預ける必要があり、短期入所生活援助事業（ショートステイ）を「利用したい」は5.4%となっている。

【宿泊を伴う一時預かり施設の利用希望の有無】



②宿泊を伴う一時預かりを必要とする理由

宿泊を伴う一時預かりを必要とする理由としては、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が53.8%と最も高く、利用する必要がある年間平均日数が14.7日で、次いで「冠婚葬祭」が46.2%で、4.5日となっている。



9 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 小学校低学年での放課後を過ごす場所の希望

問 27 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校下校後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」を選んだ方は、利用希望時間もご記入ください。

今年小学校に入学する子どもについて、小学校低学年の間の放課後の時間を過ごす場所の希望としては、「放課後児童クラブ（学童保育）」が63.5%と最も高く、希望者のうち1週あたりの希望利用日数は「5日」が73.8%と最も高い。次いで「自宅」が51.0%で「5日」、「習い事」が22.9%で「1日」となっている。

【小学校低学年での放課後を過ごす場所の希望＜小学校区別＞】

(MA%)

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	放課後児童クラブ（学童保育）	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	無回答
全体	96	51.0%	13.5%	22.9%	63.5%	1.0%	4.2%	0.0%
香住小学校区	50	62.0%	18.0%	30.0%	54.0%	0.0%	8.0%	16.0%
奥佐津小学校区	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	3	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
柴山小学校区	9	22.2%	11.1%	22.2%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
長井小学校区	5	0.0%	20.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
余部小学校区	1	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	8	37.5%	12.5%	12.5%	112.5%	0.0%	0.0%	0.0%
兎塚小学校区	3	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
射添小学校区	7	57.1%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%
小代小学校区	9	55.6%	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	0.0%	11.1%

【小学校低学年のうちの放課後を過ごす場所別の1週あたりの希望利用日数】

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
自宅	49	4.1%	8.2%	14.3%	4.1%	57.1%	0.0%	12.2%
祖父母宅や友人・知人宅	13	23.1%	30.8%	0.0%	0.0%	38.5%	7.7%	0.0%
習い事	22	45.5%	40.9%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
放課後児童クラブ（学童保育）	61	0.0%	1.6%	1.6%	13.1%	73.8%	9.8%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他（公民館、公園など）	4	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【小学校低学年のうちの放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から）】

(%)

	n	16時台	17時台	18時台	無回答
下校時からの利用時間	61	18.0%	42.6%	34.4%	4.9%

(2) 小学校高学年での放課後を過ごす場所の希望

問 28 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数をご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」を選んだ方は、利用希望時間もご記入ください。

今年小学校に入学する子どもについて、小学校高学年の間の放課後の時間を過ごす場所の希望としては、「自宅」が66.7%と最も高く、希望者のうち1週あたりの希望利用日数は「5日」が39.1%と最も高い。次いで「習い事」が32.3%で「2日」、「放課後児童クラブ(学童保育)」が24.0%で「5日」となっている。

【小学校高学年での放課後を過ごす場所の希望<小学校区別>】

(MA%)

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答
全体	96	66.7%	10.4%	32.3%	24.0%	0.0%	8.3%	5.2%
香住小学校区	50	66.0%	14.0%	42.0%	24.0%	0.0%	12.0%	8.0%
奥佐津小学校区	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
佐津小学校区	3	66.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
柴山小学校区	9	66.7%	22.2%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%
長井小学校区	5	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%
余部小学校区	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
村岡小学校区	8	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%
兔塚小学校区	3	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%
射添小学校区	7	100.0%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
小代小学校区	9	55.6%	0.0%	22.2%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%

【小学校高学年のうちの放課後を過ごす場所別の1週あたりの希望利用日数】

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
自宅	64	4.7%	15.6%	12.5%	7.8%	39.1%	6.3%	14.1%
祖父母宅や友人・知人宅	10	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%
習い事	31	29.0%	41.9%	19.4%	0.0%	3.2%	0.0%	6.5%
放課後児童クラブ(学童保育)	23	0.0%	21.7%	13.0%	8.7%	43.5%	8.7%	4.3%
ファミリー・サポート・センター	0	-	-	-	-	-	-	-
その他(公民館、公園など)	8	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

【小学校高学年のうちの放課後児童クラブの利用希望時間(下校時から)】

(%)

	n	16時台	17時台	18時台
下校時からの利用時間	23	18.2%	27.3%	54.5%

(3) 土曜・休日の放課後児童クラブの利用希望

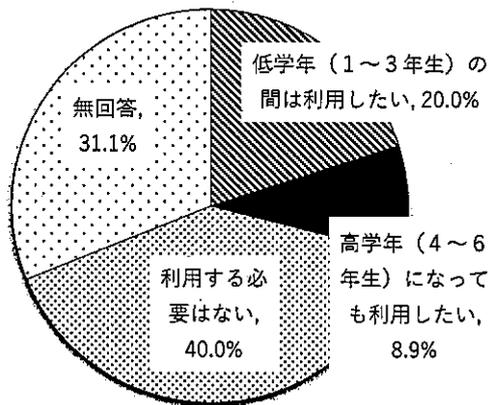
問 27 または問 28 「放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

問 29 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
また利用したい時間帯をご記入ください。

小学校の放課後の過ごさせたい場所として、放課後児童クラブと回答した人のうち、土曜日も利用したい人は低学年と高学年を合わせて 28.9%、日曜・祝日も利用したい人は低学年と高学年を合わせて 6.6%となっている。

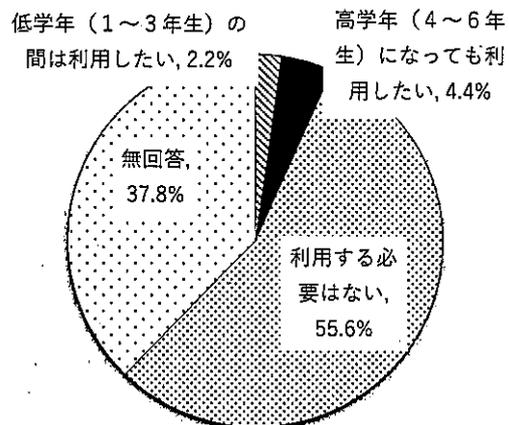
希望する利用時間帯は、開始時間帯では土曜日、日曜・祝日も「8時台」、終了時間帯では、土曜日が「16時台」から「18時台」の間、日曜・祝日が「12時台」と「17時台」が最も高い。

【土曜日の放課後児童クラブの利用希望】



【n=45】

【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】



【n=45】

【土曜・休日の放課後児童クラブの希望する利用時間帯】

(%)

	n	【開始時間帯】			
		7時台	8時台	9時台	無回答
土曜日	13	23.1%	69.2%	0.0%	7.7%
日曜・祝日	3	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%

(%)

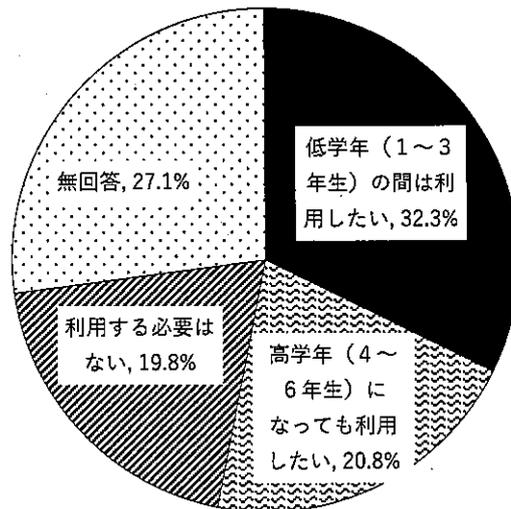
	n	【終了時間帯】							無回答
		12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	
土曜日	13	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	23.1%	23.1%	23.1%	7.7%
日曜・祝日	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%

(4) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問 30 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

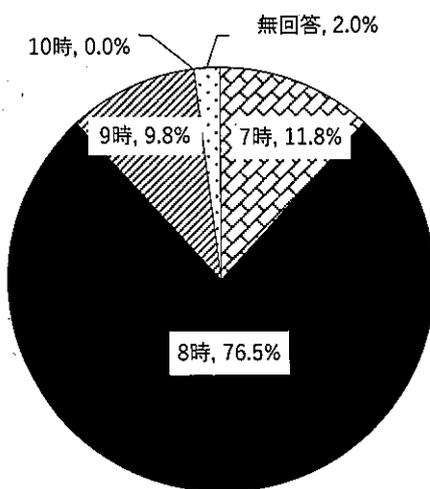
今年小学校に入学する子どもについて、長期の休暇期間中に放課後児童クラブを利用したい人は低学年と高学年を合わせて53.1%を占めており、「低学年の間は利用したい」が32.3%、「高学年になっても利用したい」が20.8%となっている。

【長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望】



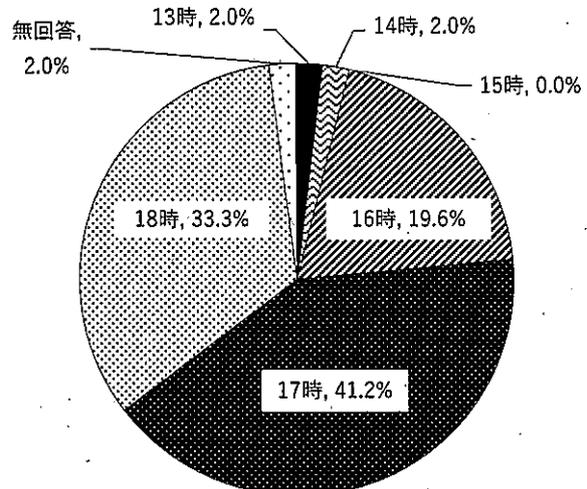
【n=96】 (%)

【長期休暇中の利用で希望する開始時間帯】



【n=51】 (%)

【長期休暇中の利用で希望する終了時間帯】



【n=51】 (%)

10 職場の両立支援制度について

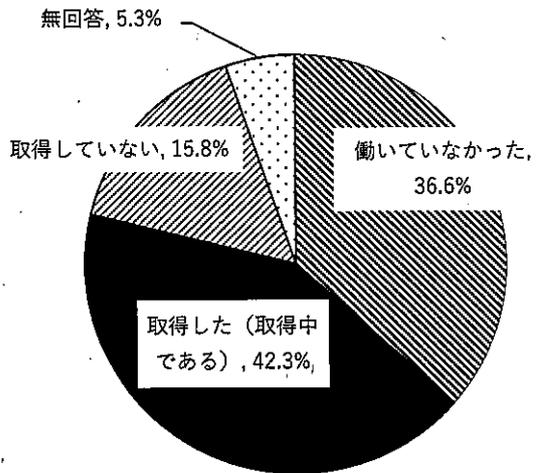
(1) 育児休業の取得状況及び未取得の理由

① 育児休業の取得状況

問 31 一番下のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは父母の両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

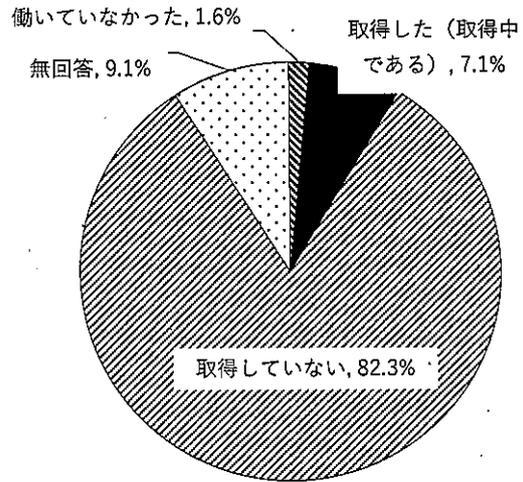
一番下の子どもが生まれた時の育児休業の取得状況として、母親では「取得した(取得中である)」が42.3%と最も高く、次いで「働いていなかった」が36.6%、「取得していない」が15.8%となっている。父親では、「取得していない」が82.3%となっている。

【育児休業の取得状況(母親)】



【n=265】 (%)

【育児休業の取得状況(父親)】

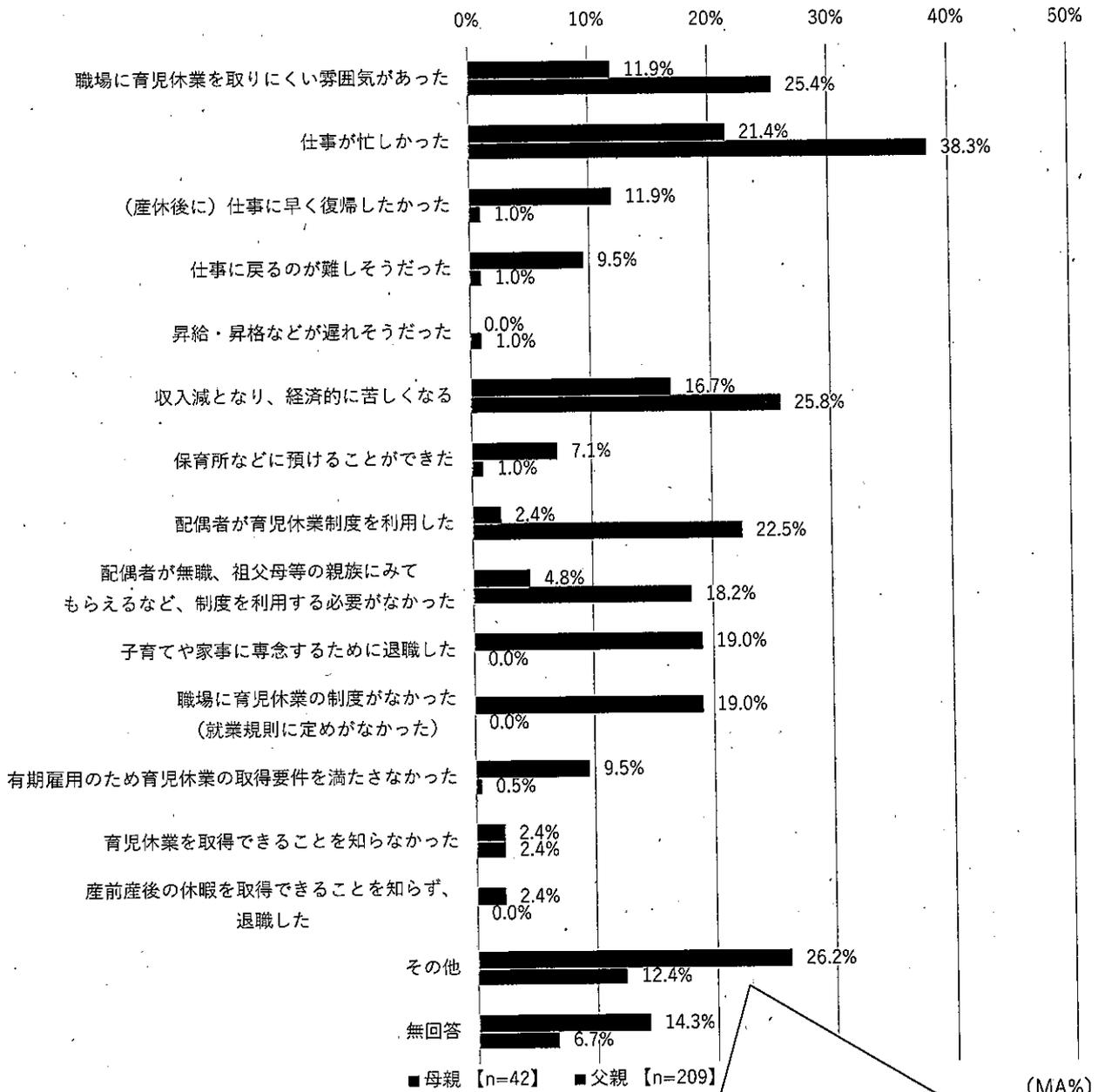


【n=254】 (%)

②育児休業を取得していない理由

育児休業を取得していない理由に、母親では「仕事が忙しかった」が21.4%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するために退職した」と「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が19.0%と高い。父親では、「仕事が忙しかった」が38.3%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」が25.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が25.4%と高い。

【育児休業を取得していない理由】



【母親】

「自営業で仕事が忙しい為」「自営業なので子どもをつれて仕事はできた」

「管理職や職業柄、取得できない」「長期入院していた」

【父親】

「自営業のため」「自営業や在宅勤務で顔を出せる」「仕事のかわりがない」「母親が育児に専念できるため」

「育児休業が根付いていない。認知が低い」「転職直後だった為」

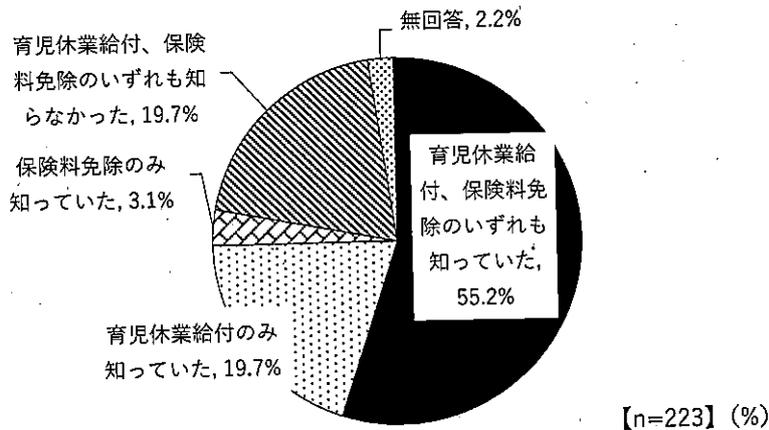
「生活費を稼ぐ為」「取得する必要がなかった」「管理職のため育休はとれない」「長期入院していた」

③ 育児休業給付支給や保険料免除の仕組みの認知度

問 31-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業給付、保険料免除の仕組みを「いずれも知っていた」が55.2%、「育児休業給付のみ」が19.7%、「保険料免除のみ」が3.1%で、「いずれも仕組みを知らなかった」が19.7%となっている。

【育児休業給付支給や保険料免除の仕組みの認知度】



(2) 育児休業を取得した際の状況

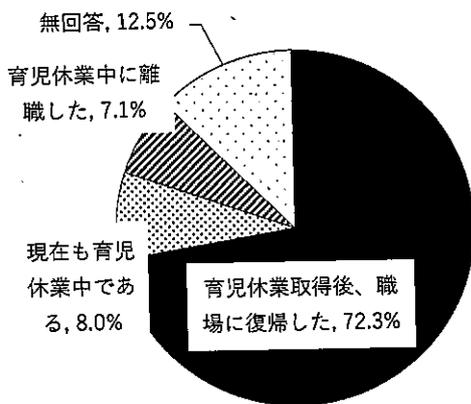
① 育児休業からの職場復帰の状況

問 31 で「取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

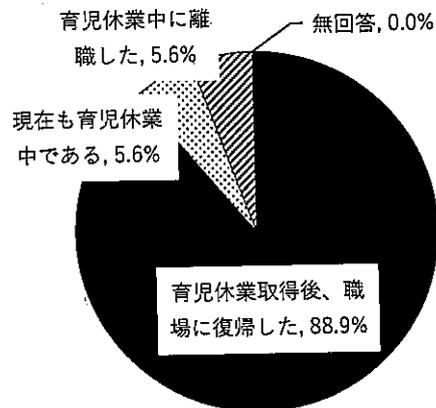
問 32 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業を取得したと回答した母親の職場への復帰状況としては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が72.3%を占めており、「育児休業中に離職した」が7.1%となっている。父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が88.9%を占めている。

【育児休業からの職場復帰の状況(母親)】



【育児休業からの職場復帰の状況(父親)】



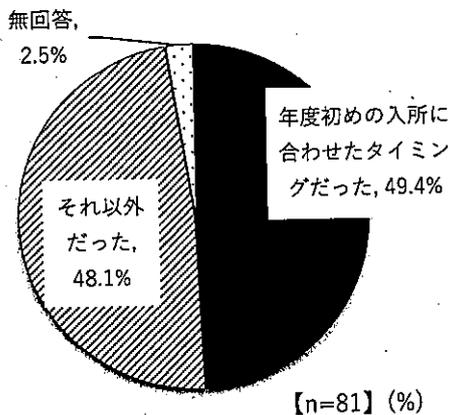
②職場復帰の時期

問 32 で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

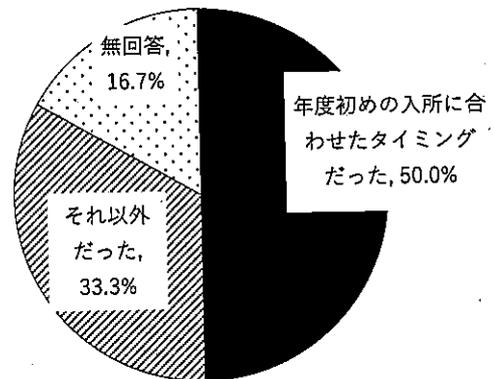
問 32-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

母親の職場復帰の時期としては、「年度初めの保育所入所に合わせたタイミング」で復帰した人が 49.4% となっている。父親では、「年度初めの保育所入所に合わせたタイミング」での職場復帰が 50.0% となっている。

【職場復帰の時期（母親）】



【職場復帰の時期（父親）】



③育児休業取得期間及び希望

問 32-2 「実際」に育児休業からの職場復帰は、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月まで取りたかったですか。

育児休業の取得期間において「実際」の取得期間として、「7～12ヶ月」が母親で 39.5%、父親で 22.2% と最も高くなっている。また「希望」として、母親が「7～12ヶ月」の 25.9%、父親が「1～6ヶ月」と「7～12ヶ月」の 22.2% が最も高くなっている。

【母親の育児休業取得期間＜実際と希望＞】

(%)

	n	1ヶ月未満	1～6ヶ月	7～12ヶ月	1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	1歳7ヶ月～満2歳	2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	2歳7ヶ月～満3歳	3歳1ヶ月以上	無回答
母親＜実際＞	81	0.0%	16.0%	39.5%	27.2%	4.9%	6.2%	2.5%	0.0%	3.7%
母親＜希望＞		0.0%	6.2%	25.9%	14.8%	13.6%	4.9%	18.5%	2.5%	13.6%

【父親の育児休業取得期間＜実際と希望＞】

(%)

	n	1ヶ月未満	1～6ヶ月	7～12ヶ月	1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	1歳7ヶ月～満2歳	2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	2歳7ヶ月～満3歳	3歳1ヶ月以上	無回答
父親＜実際＞	18	0.0%	5.6%	22.2%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%	55.6%
父親＜希望＞		0.0%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	44.4%

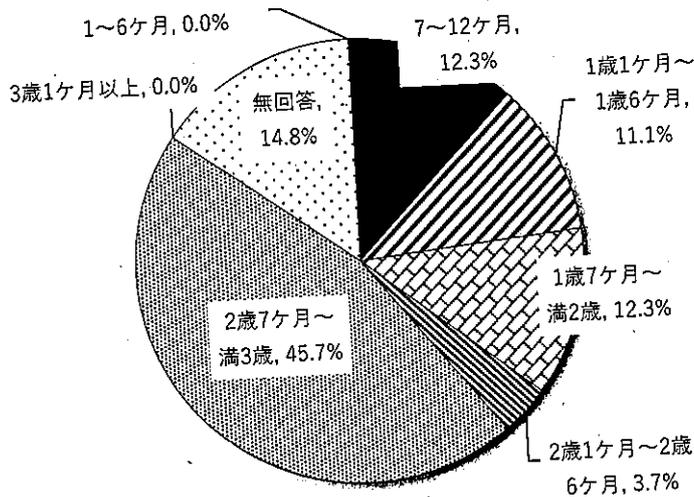
④ 3歳まで取得できる場合の育児休業の希望取得期間

問 32-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

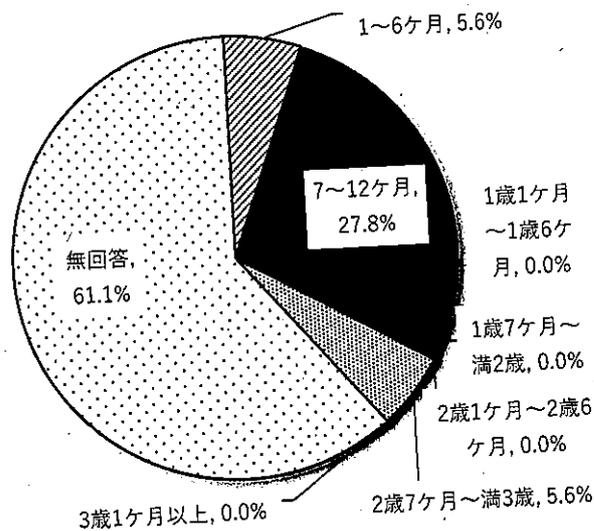
3歳まで取得できる場合の育児休業の希望取得期間のうち、母親では「2歳7ヶ月～満3歳」が45.7%と最も高く、父親では「7～12ヶ月」が27.8%で最も高い。

【3歳まで取得できる場合の希望取得期間（母親）】

【3歳まで取得できる場合の希望取得期間（父親）】



【n=81】 (%)



【n=18】 (%)

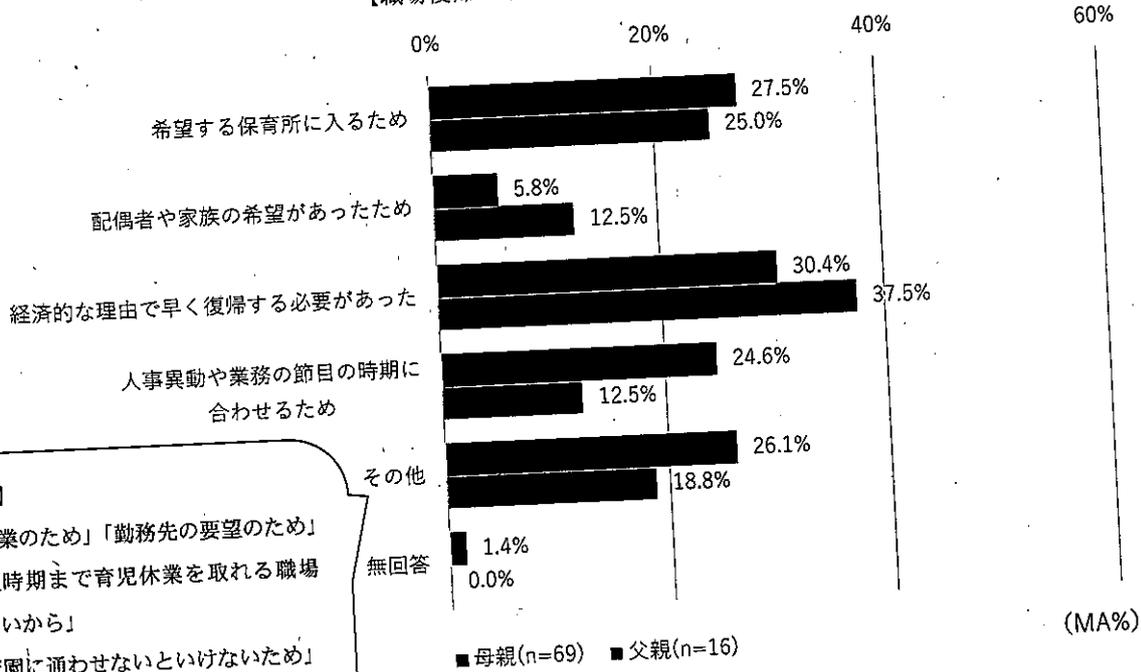
⑤ 育児休業を希望時期に取得しなかった理由

問 32-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 32-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(○はあてはまるものすべて)

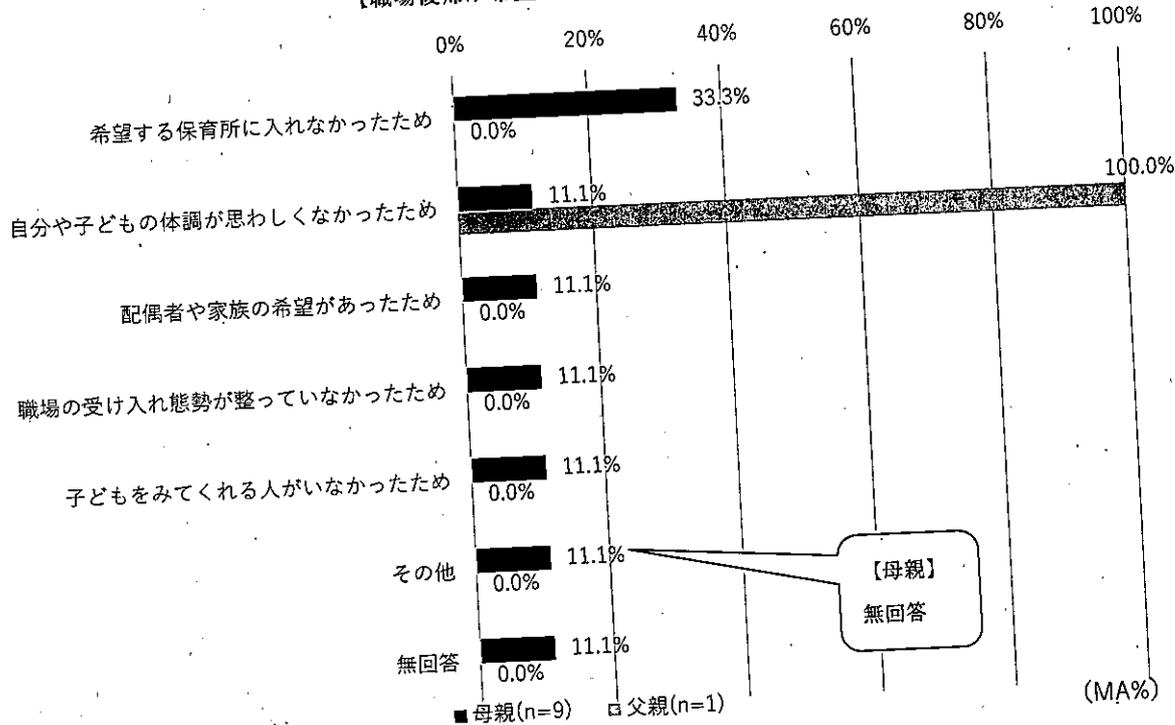
育児休業後の職場復帰について希望より早かった理由として、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が、母親で 30.4%、父親で 37.5%と最も高く、次いで「希望する保育所に入るため」が、母親で 27.5%、父親で 25.0%と高い。

【職場復帰が希望より早かった理由】



【母親】
 「自営業のため」「勤務先の要望のため」
 「希望時期まで育児休業を取れる職場ではないから」
 「保育園に通わせないといけないため」
 【父親】
 無回答

【職場復帰が希望より遅かった理由】



【母親】
 無回答

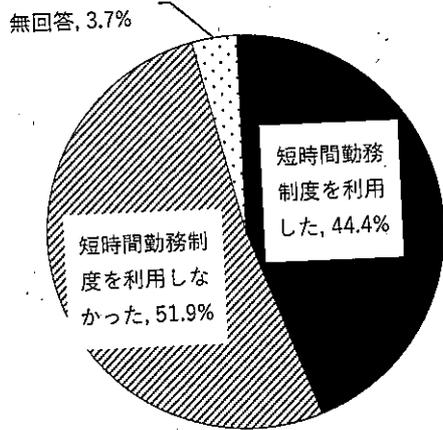
⑥短時間勤務制度の利用状況

問 32 で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

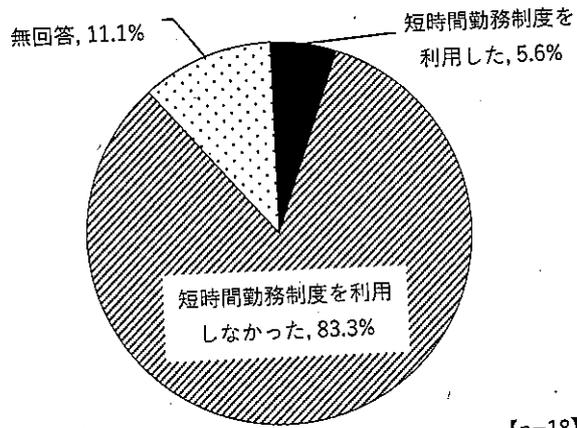
問 32-5 育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度を利用しましたか。(あてはまる番号1つに○)

育児休業取得後、職場に復帰した人の短時間勤務制度の利用状況について、「短時間勤務制度を利用した」が、母親で44.4%、父親で5.6%となっている。

【短時間勤務制度の利用状況（母親）】



【短時間勤務制度の利用状況（父親）】



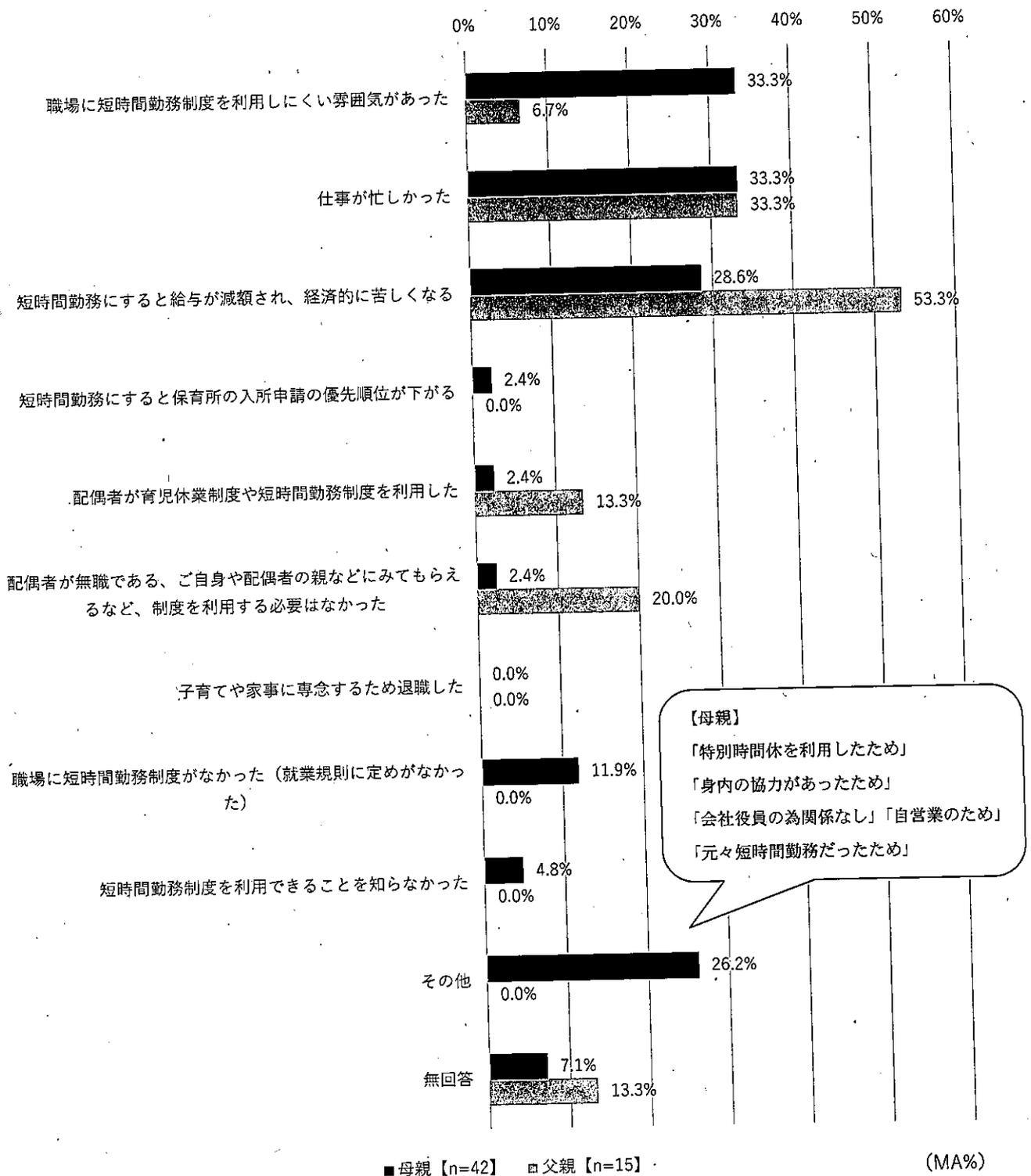
⑦短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 32-5で「短時間勤務制度を利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問 32-6 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(あてはまる理由すべてに○)

短時間勤務制度を利用しなかった理由について、母親では「職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった」と「仕事が忙しかった」が33.3%、父親では「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が53.3%と最も高い。

【短時間勤務制度を利用しなかった理由】



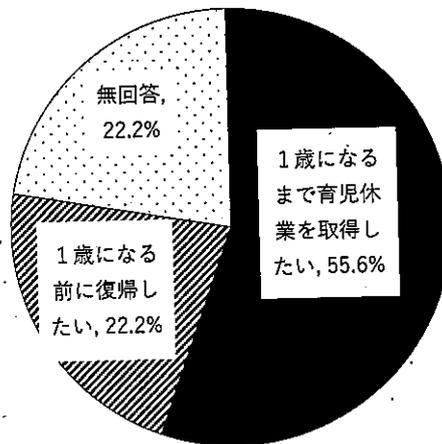
⑧ 1歳時に預けられる事業がある場合の育児休業の取得意向

問 32で「現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 32-7 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

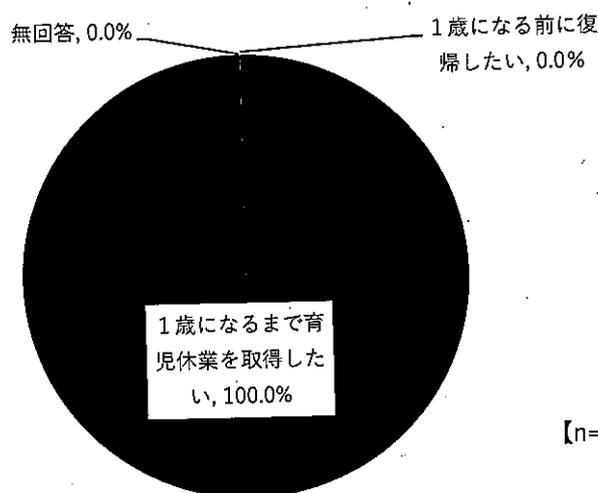
1歳時に預けられる事業がある場合の育児休業の取得意向について、母親では「1歳になるまでに育児休暇を取得したい」が55.6%で、「1歳になる前に復帰したい」が22.2%となっている。
また、現在も育児休業中の父親は1人で、「1歳になるまで育児休業を取得したい」となっている。

【1歳時に預けられる事業がある場合の育児休業の取得意向（母親）】



【n=9】 (%)

【1歳時に預けられる事業がある場合の育児休業の取得意向（父親）】



【n=1】 (%)

11 とも誰でも通園制度（仮称）について

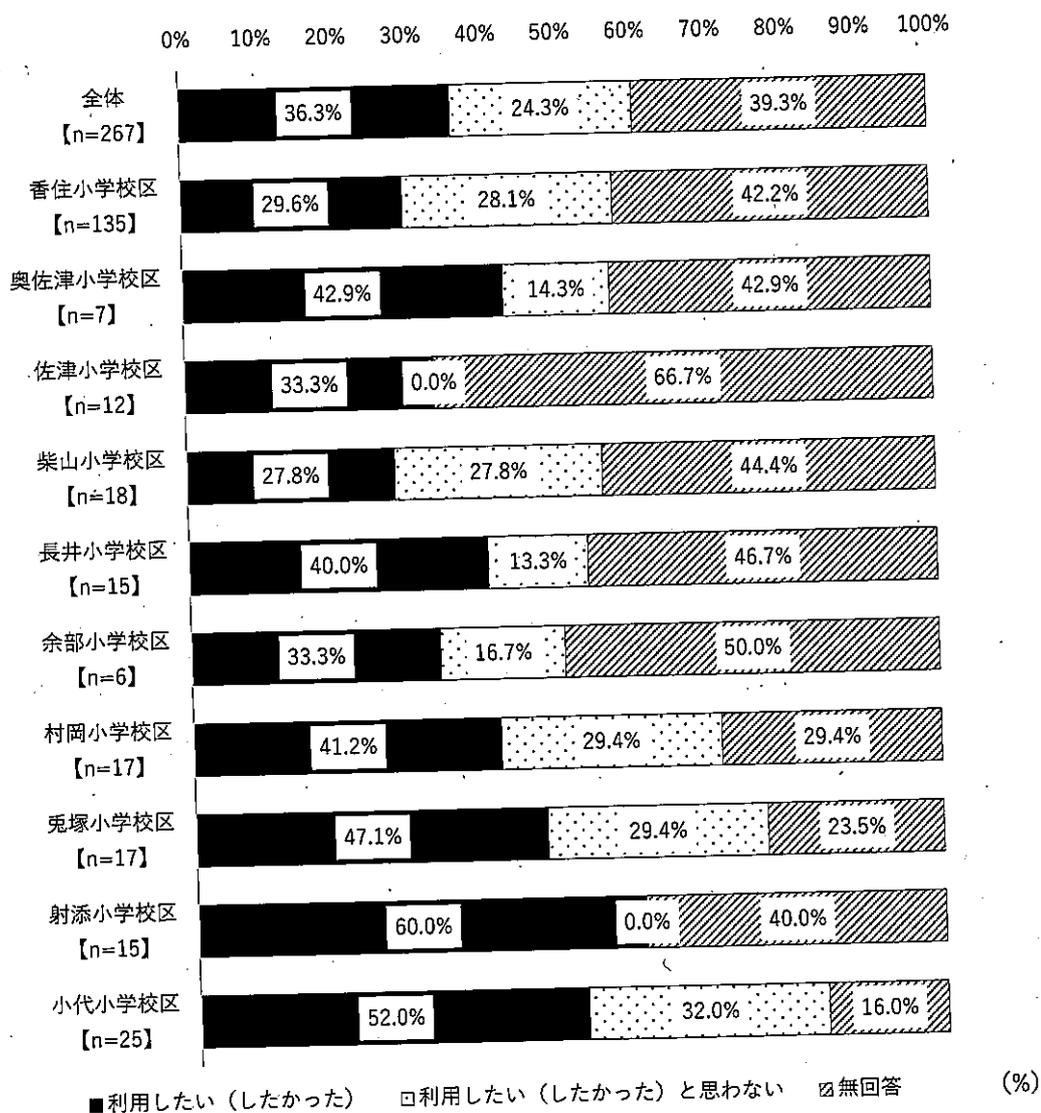
(1) とも誰でも通園制度（仮称）について

① とも誰でも通園制度（仮称）利用希望者の状況

問 33 お子さんの年齢が0歳6か月以上3歳未満で、かつ、保育所、認定とも園等に入園していない方で、仮に現在「とも誰でも通園制度（仮称）」があるとした場合、この制度を利用したいですか。それ以外の方で、お子さんが0歳6か月以上3歳未満のうちで保育所、認定とも園等に通園していなかった時期について、当時この制度があれば利用したかったですか。いずれかあてはまる番号に○をつけてください

とも誰でも通園制度（仮称）について、当時この制度があれば「利用したい（したかった）」が36.3%、「利用したい（したかった）と思わなかった」が24.3%となっている。
 小学校区別にみると、射添小学校区で「利用したい（したかった）」が60.0%と最も高い。

【とも誰でも通園制度（仮称）の利用希望】



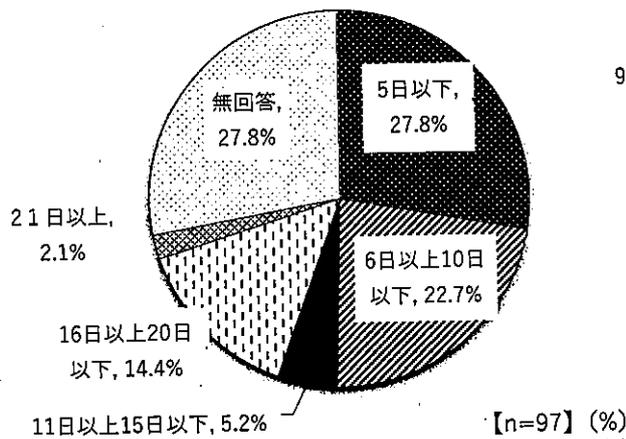
② ども誰でも通園制度を利用したい（したかった）日数・時間

問 33 で「利用したい（したかった）」に○をつけた方にうかがいます。

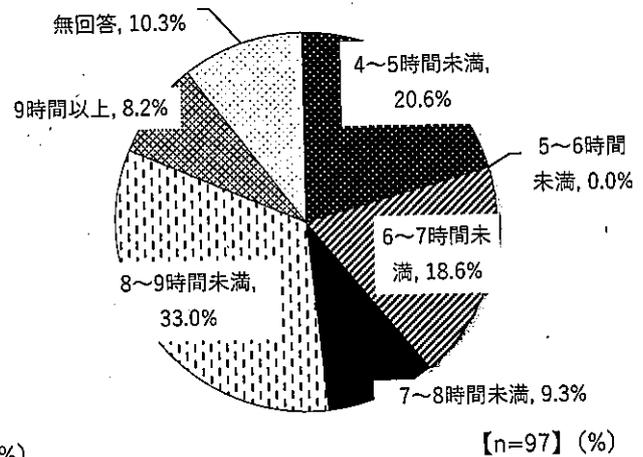
問 33-1 利用したい（したかった）1 月あたりの利用日数や1 日あたりの利用時間を記入してください。

利用したい（したかった）1 月あたりの利用日数は「5 日以下」が 27.8%、1 日あたりの利用時間は「8～9 時間未満」が 33.0%とそれぞれ最も高い。

【1 ヶ月あたり利用したい（したかった）日数】



【1 日あたり利用したい（したかった）時間】



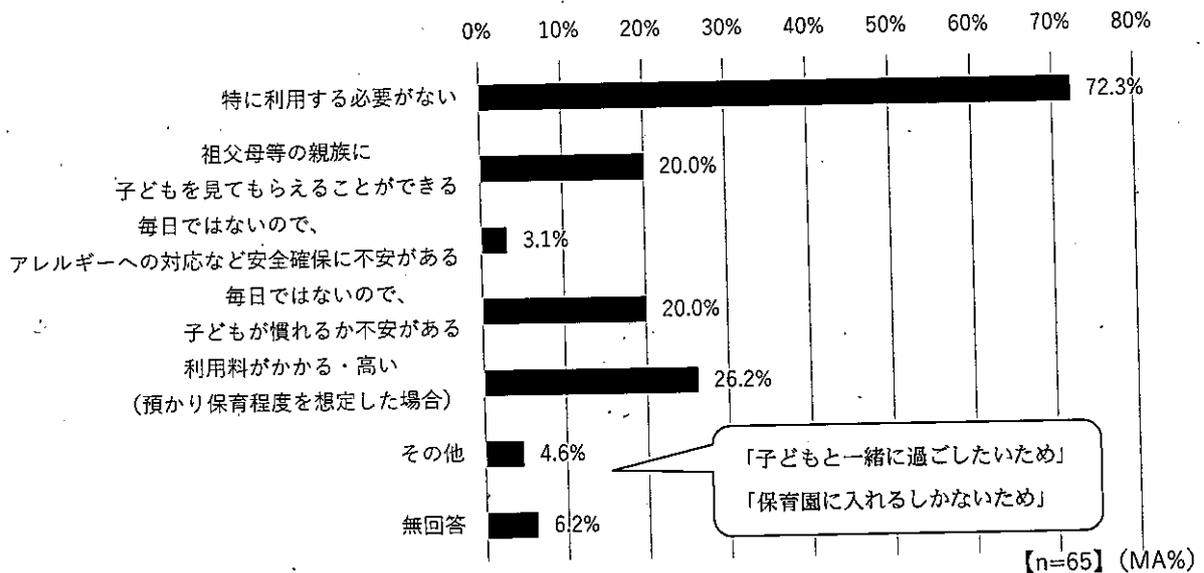
③ ども誰でも通園制度を利用したい（したかった）と思わない理由

問 33 で「利用したい（したかった）と思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 33-2 利用したい（したかった）と思わない理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

利用したい（したかった）と思わない理由について、「特に利用する必要がない」が 72.3%最も高く、次いで「利用料がかかる・高い（預かり保育程度を想定した場合）」が 26.2%と高い。

【利用を希望したいと思わない理由】



12 妊娠応援給付金・子育て応援給付金制度について

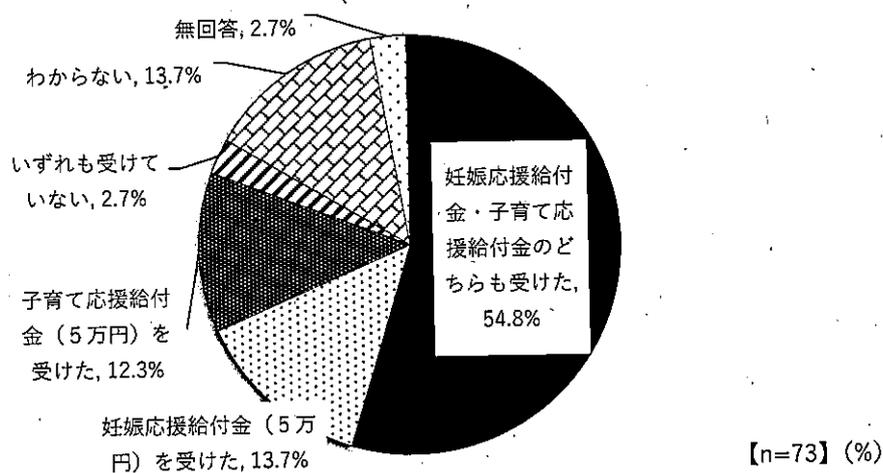
(1) 妊娠応援給付金・子育て応援給付金制度の利用について

① 妊娠応援給付金・子育て応援給付金制度の利用率

問 34 妊娠応援給付金や子育て応援給付金を受けましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

妊娠応援給付金・子育て応援給付金を受けた状況について、「どちらも受けた」が54.8%、「妊娠応援給付金のみ」が13.7%、「子育て応援給付金のみ」が12.3%となっている。

【給付金制度の利用】



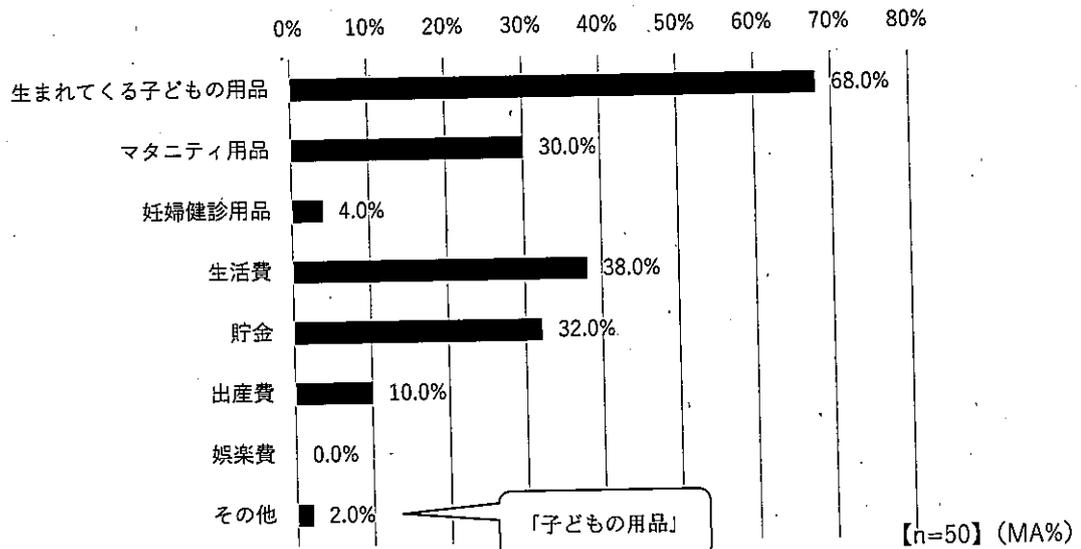
②妊娠応援給付金（5万円）の使い道

問 34 で「妊娠応援給付金（5万円）を受けた」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-1 妊娠応援給付金を何に使いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

妊娠応援給付金（5万円）の使い道として、「生まれてくる子どもの用品」が68.0%と最も高く、次いで「生活費」が38.0%と高い。

【妊娠応援給付金の使い道】



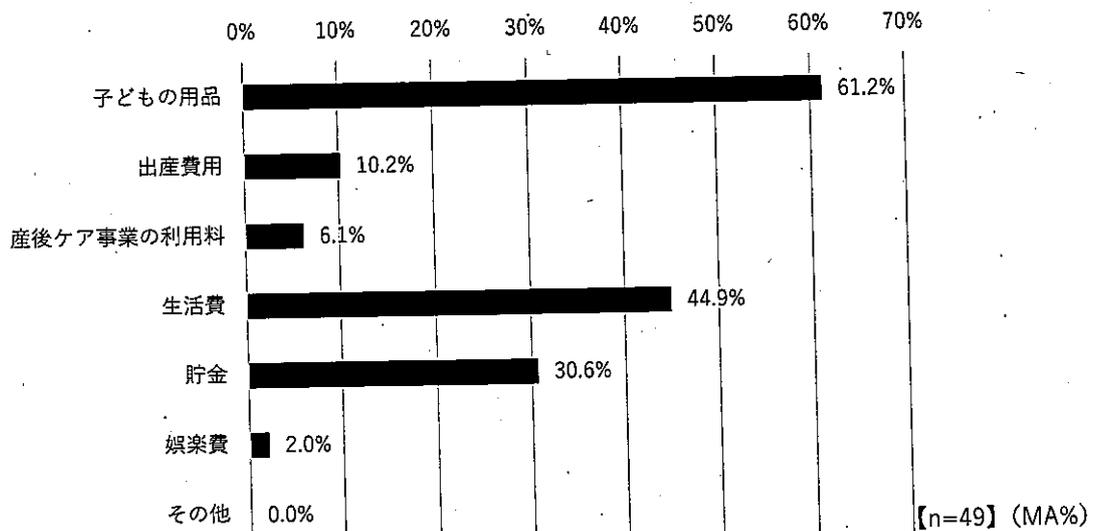
③子育て応援給付金（5万円）の使い道

問 34 で「子育て応援給付金（5万円）を受けた」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-2 子育て応援給付金を何に使いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子育て応援給付金（5万円）の使い道として、「子どもの用品」が61.2%と最も高く、次いで「生活費」が44.9%となっている。

【子育て応援給付金の使い道】



資料編

香美町子育てに関するアンケート

【調査ご協力のお願い】

皆様には、日ごろから町行政の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、香美町では、平成27年度から始まった「子ども・子育て支援法」に基づき「香美町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「安心して子育て・子育てができるまち」を目指して子育てや子育てを支援する様々な施策を実施しています。この計画は5年ごとに策定しますが、現在第2期計画期間が令和6年度末で終了することから、次の令和7年度から令和11年度までを計画期間とする「第3期香美町子ども・子育て支援事業計画」を策定することとしています。

そこで、教育・保育や子育て支援などに関して、子育て中の町民の皆さんの「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などをお聞きし、事業計画に反映させたいと考えています。

この調査は、教育・保育・子育て支援の「量（施設、事業等の利用人数）の見込み」を算出するため、就学前のお子さんがおられる全世帯を対象にご協力をお願いするものです。調査内容は町や国・県の教育・保育・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、あるいは個々の回答内容が他に漏れたり、もしくは他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

なお、ここでご回答いただいた内容は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

ご多用中のことと存じますが、令和7年度から5年間の計画策定にあたって大切な基礎資料となりますので調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年2月

香美町長 浜上 勇人
香美町教育長 前田 毅

ご回答いただく前に

現在の子育て支援制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれる環境を整備することを目指しています。
- 以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

【ご記入にあたって】

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。ご記入は、黒の鉛筆かボールペンではっきりとお書きください。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
5. ご記入後は、お手数ですが、次の方法により3月5日(火)までにご提出ください。
 - ①幼稚園・保育所・認定こども園を通じて受け取られた方：調査票が入っていた封筒に収納し封をして、幼稚園・保育所・認定こども園にご提出ください。
 - ②郵便で受け取られた方：同封の返信用封筒に入れてお近くのポストに投函してください。
6. このアンケートについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

香美町教育委員会 こども教育課 電話：0796-94-0101（代） 内線：229

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）

このアンケートでは「保育園」も「保育所」として表記を統一しています。
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

世帯の状況についてうかがいます。

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問2 お住まいの地区をお答えください。(○は1つ)

1. 香住小学校区 2. 奥佐津小学校区 3. 佐津小学校区 4. 柴山小学校区
5. 長井小学校区 6. 余部小学校区 7. 村岡小学校区 8. 兎塚小学校区
9. 射添小学校区 10. 小代小学校区

問3 お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。(数字で記入)

お子さんの数: 人 (うち就学前のお子さん 人)

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

子どもたちの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はいくつでも)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母
5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他 ()

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。
(○はいくつでも)

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所
5. 認定こども園 6. その他 ()

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---|---|-------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | 問8-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } | 問8-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない ⇒ 問9へ | | |

問8-1 問8で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 (○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族の時間的制約や身体的・精神的な負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の時間的制約や身体的・精神的な負担が大きく心配である
3. 自分たち親の立場として、負担をかけることが心苦しい
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
5. その他 ()

問8-2 問8で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。
 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 (○はいくつでも)

1. 友人・知人の時間的制約や身体的・精神的な負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の時間的制約や身体的・精神的な負担が大きく心配である
3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
5. その他 ()

問9 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|------------------|
| 1. いる/ある | 2. いない/ない ⇒ 問10へ |
|----------|------------------|

→問9-1 問9で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て子育て支援センター |
| 5. 保健所 | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 保健師 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 香美町の子育て関連担当窓口 | 12. その他 () |

問10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

*問11～問13は、ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。

問11. 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

*フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度の就労をいいます。

問13へ ↓

→ 問11で「1.」～「4.」のいずれかを答えた方にうかがいます。

問11-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」を数字でお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。）

母親	1週あたり： □ □ 日	1日あたり： □ □ 時間
父親	1週あたり： □ □ 日	1日あたり： □ □ 時間

問11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて数字でお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず『(例) 18時00分頃』のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。）

*例：「18時00分」、「18時30分」等概ね30分単位でご記入ください。

母親	家を出る時刻： □ □ 時 □ □ 分頃	帰宅時刻： □ □ 時 □ □ 分頃
父親	家を出る時刻： □ □ 時 □ □ 分頃	帰宅時刻： □ □ 時 □ □ 分頃

問12 問11で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は問13へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ○は1つ）

	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	3
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問13 問11で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

2. パート・アルバイト等

⇒1週あたり：日、1日あたり：時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

2. パート・アルバイト等

⇒1週あたり：日、1日あたり：時間

0歳から小学校入学前のお子さんの「定期的」な教育・保育の事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育の事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問14 0歳から小学校入学前のお子さん全員の生年月日について、あてはまる年号を○で囲い□内には数字でご記入ください。

下から1番目のお子さん	下から2番目のお子さん	下から3番目のお子さん
平成・令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生まれ	平成・令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生まれ	平成・令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生まれ

問15 0歳から小学校入学前のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（○はそれぞれ1つ）

下から1番目のお子さん	下から2番目のお子さん	下から3番目のお子さん
1. 利用している	1. 利用している	1. 利用している
2. <u>利用していない</u>	2. 利用していない	2. 利用していない

→ 問15-4へ

問15-1～問15-3は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。また、「2. 利用していない」に1つでも回答した場合は問15-4をお答えください。

問15-1 お子さんは、①平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業の番号を選択し、その事業をどのくらい利用しているか、②1週あたりの利用日数及び1日あたりの利用時間、また、③希望としてどのくらい利用したいかをお答えください。さらに、④現在利用している事業の利用場所についてもお答えください。それぞれのお子さんごとにお答えください。

利用している教育・保育の事業

- 1 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3 放課後児童クラブ（学童保育／幼稚園降園後、定期的に保育を行う施設）
- 4 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
- 5 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
- 6 その他（具体的に： _____)

	①利用している事業の番号	②利用時間	③利用希望時間	④利用している事業の利用場所
記入例	4	1週あたり 5 日 1日あたり 7 時間 → 9 時～ 16 時	1週あたり 6 日 1日あたり 9 時間 → 8 時～ 17 時	① 香美町内 2. 他の市町
下から1番目のお子さん		1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1. 香美町内 2. 他の市町
		1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1. 香美町内 2. 他の市町
		1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1. 香美町内 2. 他の市町
下から2番目のお子さん		1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1. 香美町内 2. 他の市町
		1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1. 香美町内 2. 他の市町
		1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間 → □ 時～ □ 時	1. 香美町内 2. 他の市町

①利用している事業の番号	②利用時間	③利用希望時間	④利用している事業の利用場所
下から3番目のお子さん	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間 → <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間 → <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	1. 香美町内 2. 他の市町
	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間 → <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間 → <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	1. 香美町内 2. 他の市町
	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間 → <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間 → <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	1. 香美町内 2. 他の市町

問15-2 問15-1で、「1 幼稚園」「2 幼稚園の預かり保育」「3 放課後児童クラブ」「4 認可保育所」「5 認定こども園」のいずれかを答えた方にうかがいます。
 保育の必要性の有無や保育の必要量について認定（「支給認定」）を受けていますか。（それぞれ○は1つ）

	1号認定 〔教育標準時間認定〕	2号認定 〔保育標準時間認定〕 〔1日あたり最長11時間〕	2号認定 〔保育短時間認定〕 〔1日あたり最長8時間〕	3号認定 〔保育標準時間認定〕 〔1日あたり最長11時間〕	3号認定 〔保育短時間認定〕 〔1日あたり最長8時間〕	認定は受けていない
下から1番目のお子さん	1	2	3	4	5	6
下から2番目のお子さん	1	2	3	4	5	6
下から3番目のお子さん	1	2	3	4	5	6

1号認定：香美町の認定を受けて幼稚園又は認定こども園（教育）に通園しているお子さんがいる。

2号認定：香美町の認定を受けて保育所又は認定こども園（保育）に通園している3歳以上のお子さんがある。

3号認定：香美町の認定を受けて保育所又は認定こども園（保育）に通園している3歳未満のお子さんがある。

問15-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている人が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている人が就労予定である／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている人が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている人に病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている人が学生である
7. その他（具体的に： _____）

問15-4 問15で「2. 利用していない」に1つでも○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ⇒ (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 (具体的に: _____)

すべての方にうかがいます。

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、0歳から小学校入学前のお子さんに平日の教育・保育の事業を「定期的に」利用させたいとお考えですか。
それぞれのお子さんごとに、利用のお考えについて1～3のいずれかに○をつけてください。
また「3. 利用させたい」場合は、利用させたい事業を3つまで選び、その利用場所の希望をお答えください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が生じます。認可保育所の場合、3歳以上は幼児教育の無償化により負担はありませんが、3歳未満は世帯収入に応じた利用料が設定されています。利用料は同封している資料を参考にしてください。

a) 平日の教育・保育の事業を「定期的に」利用させたいですか。

	下から1番目のお子さん	下から2番目のお子さん	下から3番目のお子さん
特に希望はない、わからない	1	1	1
現在利用している事業のままでよい	2	2	2
利用させたい	3	3	3

b) 利用させたい教育・保育の事業はどれですか。

- 1 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
- 2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 放課後児童クラブ (学童保育/幼稚園降園後、定期的に保育を行う施設)
- 4 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
- 5 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 6 ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
- 7 その他 (具体的に: _____)

お子さん	①利用させたい事業の番号		②利用場所の希望	
	下から1番目の	番	1. 香美町内	2. 他の市町
		番	1. 香美町内	2. 他の市町
		番	1. 香美町内	2. 他の市町

		①利用させたい事業の番号	②利用場所の希望	
下から1番目のお子さん	番		1. 香美町内	2. 他の市町
	番		1. 香美町内	2. 他の市町
	番		1. 香美町内	2. 他の市町
下から2番目のお子さん	番		1. 香美町内	2. 他の市町
	番		1. 香美町内	2. 他の市町
	番		1. 香美町内	2. 他の市町

問16-1 問16のb) 利用させたい教育・保育の事業で、「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」を選び、かつ3～5のいずれかを選んだ方にうかがいます。
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

下から1番目のお子さん	下から2番目のお子さん	下から3番目のお子さん
1. 希望する	1. 希望する	1. 希望する
2. 希望しない	2. 希望しない	2. 希望しない

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問17 0歳から小学校入学前のおさんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって交流したり、相談をしたり、情報提供を受けたりする子育て・子育て支援センター）を利用していますか。利用している方は、おおよその利用回数（頻度）と利用時間を□内に数字でご記入ください。利用時間は『例 09時から18時まで』のように24時間制でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業を利用している
 ⇒1週あたり □ 回 もしくは 1ヶ月あたり □ 回程度
 1回あたり □ 時間 利用時間 → □ 時～ □ 時

2. 利用していない

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
 ⇒1週あたり： □ 回 もしくは 1ヶ月あたり： □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 ⇒1週あたり：更に □ 回 もしくは 1ヶ月あたり：更に □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

.....▶ 問20へ

問19 問17で「1. 地域子育て支援拠点事業を利用している」または、問18で「1. 利用していないが、今後利用したい」を選んだ方にうかがいます。それ以外の方は問20にお進みください。今後地域子育て支援拠点事業を利用する上で、利用したい曜日、利用したい時間帯はいつですか（交流会等の行事がない平常日の場合とします）。利用したい曜日のあてはまる番号すべてに○をつけてください。利用したい時間帯は『(例) 09時から18時まで』のように24時間制でご記入ください。

利用したい曜日	利用したい時間帯
1. 平日（月～金）	1回あたり <input type="text"/> 時間 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
2. 土曜日	1回あたり <input type="text"/> 時間 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
3. 日曜日	1回あたり <input type="text"/> 時間 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで

問20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかの番号に○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	【 A 】		【 B 】		【 C 】	
	知っている	知っている	これまでに利用したことがある	これまでに利用したことがある	今後利用したい	今後利用したい
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①こそだてがいどぶつく	1	2	1	2	1	2
②かみっこ子育てアプリ	1	2	1	2	1	2
③妊娠期からの両親学級（パパママ子育て教室）	1	2	1	2	1	2
④母親同士の交流の場（ママカフェサロン、わくわくサロン）	1	2	1	2	1	2
⑤ママの運動教室（ママヨガ）	1	2	1	2	1	2
⑥産後ケア事業（宿泊・日帰り・訪問型）	1	2	1	2	1	2
⑦産前産後ヘルパー派遣事業（家事・育児の手伝い）	1	2	1	2	1	2
⑧離乳食と歯の教室	1	2	1	2	1	2
⑨子育て講演会・セミナー・交流会	1	2	1	2	1	2
⑩子育て世代包括支援センターでの相談等	1	2	1	2	1	2
⑪保健センターでの相談・教室等	1	2	1	2	1	2
⑫ひきこもり支援センターの相談、居場所利用	1	2	1	2	1	2
⑬保育所や幼稚園の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2

	【 A 】 知っている		【 B 】 これまでに利用し たことがある		【 C 】 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑭福祉課の児童相談	1	2	1	2	1	2
⑮子育て短期支援	1	2	1	2	1	2
⑯こころと体のなやみ相談	1	2	1	2	1	2
⑰子育て・子育て支援センターの児童相談	1	2	1	2	1	2
⑱教育相談センターの教育相談	1	2	1	2	1	2

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望についてうかがいます。

問21 0歳～小学校入学前のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。
それぞれのお子さんごとに、利用希望について1～3のいずれかに○をつけてください。
希望がある場合は、それぞれのお子さんごとに利用したい時間帯を、『例) 09時から18時まで』のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

※教育・保育の事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

	①利用希望	②利用したい時間帯
下から 1番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
下から 2番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
下から 3番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜日・祝日

	①利用希望	②利用したい時間帯
下から 1番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
下から 2番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで

	①利用希望	②利用したい時間帯
下から 3番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで

問21-1 問21の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

0歳~小学校入学前のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

それぞれのお子さんごとに、利用希望について1~3のいずれかに○をつけてください。

希望がある場合は、それぞれのお子さんごとに利用したい時間帯を、『(例) 09時から18時まで』のように24時間制でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

	①利用希望	②利用したい時間帯
下から 1番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
下から 2番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
下から 3番目の お子さん	1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	<input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで

問22-1 問22で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問26 0歳から小学校入学前のお子さんについて、この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（子育て短期支援事業として実施される児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用の必要の有無についていずれかに○をつけてください。「1. 利用したい」に○をつけた方は、利用目的についてア～エのあてはまる記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。）。

1. 利用したい	(ア～エの合計) 年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ア. 冠婚葬祭	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ウ. 保護者や家族の病気	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
エ. その他（ <input type="text"/> ）	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2. 利用する必要はない				

お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問27～問30は、今年の4月に小学校に入学するお子さんがおられる方にうかがいます。
 複数おられる場合は、小学校入学時期が最も早いお子さん1人について回答をお願いします。
 該当のお子さんがいない方は17ページ問31へお進みください。

問27 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校下校後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ」を選んだ方は、利用希望時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず『（例）18時まで』のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい
		⇒下校時から	<input type="text"/>
			時まで
5. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問28 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校下校後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ」を選んだ方は、利用希望時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず『(例) 18時まで』のように24時間制でご記入ください。
※数年先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="text"/> 日くらい ⇒下校時から <input type="text"/> 時まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
6. その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい

問29 問27または問28で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に『(例) 09時から18時まで』のように24時間制でご記入ください。
※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p> </div>	<p>→ 利用したい時間帯</p> <p><input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで</p>
--	--

(2) 日曜日・祝日

<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p> </div>	<p>→ 利用したい時間帯</p> <p><input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで</p>
--	--

問30 今年の4月に小学校に入学するお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に『(例) 09時から18時まで』のように24時間制でご記入ください。
※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div> 時から <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div> 時まで </div>
--	---

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問31 一番下のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは父母の両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親【○は1つ】	父親【○は1つ】
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) 【いくつでも】	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) 【いくつでも】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するために退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問31-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み(※1)、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(※2)の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

※1 保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳になるまで(要件により異なります)。
 ※2 法定の育児休業(1歳になるまで)及び事業者が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置(3歳になるまでの間で事業者が定める期間)のことです。

問32～問32-7は、問31で「2. 取得した(取得中である)」と答えた方にうかがいます。それ以外の方は、20ページ問33へお進みください。

問32 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問32で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は20ページ問32-7にお進みください。

問32-1 育児休業から職場に復帰した時期(タイミング)はいつでしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、入所前の1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. 「1.」以外だった |
|---|

- | |
|---|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. 「1.」以外だった |
|---|

問32-2 「実際」の育児休業からの職場復帰は、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月まで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

(2) 父親

実際の取得期間	□ 歳	□ ヶ月
希望	□ 歳	□ ヶ月

実際の取得期間	□ 歳	□ ヶ月
希望	□ 歳	□ ヶ月

問32-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

□	歳	□	ヶ月
---	---	---	----

(2) 父親

□	歳	□	ヶ月
---	---	---	----

問32-4は、問32-2で育児休業から復帰した実際の時期と希望の時期が異なる方にうかがいます。

問32-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (母親、父親それぞれについて、○はあてはまるものすべて)

	母親	父親
希望する保育所に入るため	1	1
配偶者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
その他 ()	5	5

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (母親、父親それぞれについて、○はあてはまるものすべて)

	母親	父親
希望する保育所に入れなかったため	1	1
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
配偶者や家族の希望があったため	3	3
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
その他 ()	6	6

問32-5 問32で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

<p>1. 短時間勤務制度を利用した</p> <p>2. 短時間勤務制度を利用しなかった</p>
--

(2) 父親

<p>1. 短時間勤務制度を利用した</p> <p>2. 短時間勤務制度を利用しなかった</p>
--



問32-6 問32-5で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。あてはまる理由すべてに○をつけてください。

	母親	父親
職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった	1	1
仕事が忙しかった	2	2
短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	3	3
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4	4
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要はなかった	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
その他（ ）	10	10

問32-7 問32で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

すべての方に、国が令和8年度の本格実施を見据え進めている「こども誰でも通園制度（仮称）」についてうかがいます。

「こども誰でも通園制度（仮称）」

幼稚園、保育所、認定こども園等に通っていない0歳6か月以上3歳未満のこどもを対象に、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、時間単位等で保育所や認定こども園等を利用できる制度で、こどもが家庭とは異なる経験や家族以外の人と関わる機会や、孤立感や不安感を抱える保護者の負担感の軽減などを目的としています。

令和8年度からの本格実施を見据えた試行的事業など取組が、今後予定されています。

この事業には、利用負担額が発生する予定です（預かり保育と同程度が想定されます）。

問33 お子さんの年齢が0歳6か月以上3歳未満で、かつ、保育所、認定こども園等に入園していない方で、仮に現在「こども誰でも通園制度（仮称）」があるとした場合、この制度を利用したいですか。それ以外の方で、お子さんが0歳6か月以上3歳未満のうちで保育所、認定こども園等に通園していなかった時期について、当時この制度があれば利用したかったですか。いずれかあてはまる番号に○をつけてください。

1. 利用したい（したかった）

2. 利用したい（したかった）と思わない。 ⇒ 問33-2

問33-1 問33で「1. 利用したい(したかった)」に○をつけた方にうかがいます。
 利用したい(したかった)1月あたりの利用日数や1日あたりの利用時間を数字で記入してください。

1月あたり:	<input type="text"/>	日	1日あたり:	<input type="text"/>	時間
--------	----------------------	---	--------	----------------------	----

問33-2 問33で「2. 利用したい(したかった)と思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 利用したい(したかった)と思わない理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 特に利用する必要がない
2. 祖父母等の親族に子どもを見てもらえることができる
3. 毎日ではないので、アレルギーへの対応など安全確保に不安がある
4. 毎日ではないので、子どもが慣れるか不安がある
5. 利用料がかかる・高い(預かり保育程度を想定した場合)
6. その他() |
|---|

**令和4年4月1日以降に妊娠届・出生届を提出した方にうかがいます。
 該当しない方は、問35にお進みください。**

問34 妊娠応援給付金や子育て応援給付金を受けましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------|---|-------|
| 1. 妊娠応援給付金(5万円)を受けた | ⇒ | 問34-1 |
| 2. 子育て応援給付金(5万円)を受けた | ⇒ | 問34-2 |
| 3. いずれも受けていない | | |
| 4. わからない | | |

問34-1 問34で「1. 妊娠応援給付金(5万円)を受けた」に○をつけた方にうかがいます。
 妊娠応援給付金を何に使いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 生まれてくる子どもの用品 | 2. マタニティ用品 |
| 3. 妊婦健診用品 | 4. 生活費 |
| 5. 貯金 | 6. 出産費用 |
| 7. 娯楽費 | 8. その他() |

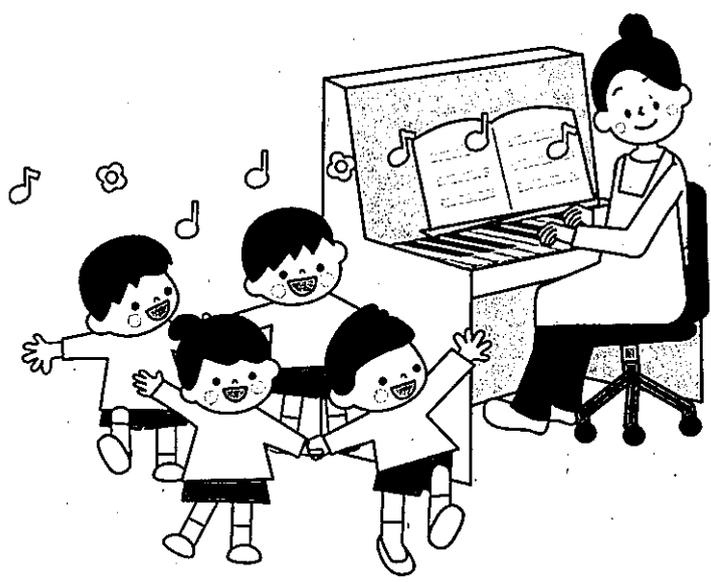
問34-2 問34で「2. 子育て応援給付金(5万円)を受けた」に○をつけた方にうかがいます。
 子育て応援給付金を何に使いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 子どもの用品 | 2. 出産費用 |
| 3. 産後ケア事業の利用料 | 4. 生活費 |
| 5. 貯金 | 6. 娯楽費 |
| 7. その他() | |

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※ ご回答いただいた内容に、記入漏れや記載誤りがないかご確認ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。



香美町子育てに関するアンケート報告書

発行／香美町教育委員会 こども教育課

〒667-1392 兵庫県美方郡香美町村岡区村岡 390-1

TEL:0796-94-0101 FAX:0796-98-1532

URL <https://www.town.mikata-kami.lg.jp>

令和6年3月